

項目別業務実績評価

<機構評価区分>
 S 計画に対し十分に取り組み、顕著な成果が得られている。 A 計画に対し十分に取り組み、成果が得られている。
 B 計画に対し十分に組み組んでいる。 C 計画に対する取組みは十分ではない。

<県評価区分>
 ☆ 「○」のうち、特に着目する状況であるもの。 ○ 良好な状況であるもの。
 △ より一層の取組を期待するもの。 ▼ 取組の改善を強く求めるもの。

第1回評価委員会 資料1-4 議題1

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																									
						説明																																														
第2 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する事項	第2 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	第1 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置																																																		
1 医療の提供 医療機関として求められる基本的な診療理念や県立病院が担う医療を明確にし、他の医療機関との機能分担や連携のもと、医療の質の向上に努め、患者や家族、地域から信頼される医療を提供すること。	1 医療の提供 県立病院機構の職員は、県立病院が担う役割と責任を認識するとともに、医療機関に求められる基本的な診療理念を理解し、医療の提供に当たってはそれを実践する。	1 医療の提供																																																		
(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者が最良の治療効果を得られるよう、患者との信頼関係の構築に努め、科学的根拠に基づく最適な医療を患者への十分な説明と同意のもとに安全に提供すること。	(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者自らが選択し納得できるよう、患者への十分な説明など、患者との信頼関係の構築に努め、科学的根拠に基づく医療を安全に提供するため、医療技術の向上、チーム医療の推進、医療安全対策の充実などに取り組む。	(1) 基本的な診療理念 各県立病院は、患者が選択し納得できる最良の医療を提供するため、次の事項等に取り組む。 ①患者への十分な説明と同意の徹底 ②医療技術の向上 ③チーム医療の推進 ④医療安全対策の充実 ⑤患者満足の向上	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																									
			1	①患者の適切な医療が受けられる権利を尊重し、セカンドオピニオンを実施する。	各病院 セカンドオピニオン数 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>総合</td><td>107</td><td>112</td><td>114</td><td>115</td><td>90</td><td>112</td></tr> <tr><td>こころ</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>こども</td><td>45</td><td>63</td><td>39</td><td>58</td><td>58</td><td>48</td></tr> </table> セカンドオピニオン情報提供料算定件数(総合) (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>診療情報提供料(Ⅱ)</td><td>104</td><td>125</td><td>121</td><td>145</td><td>150</td><td>116</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	107	112	114	115	90	112	こころ	—	—	—	—	—	—	こども	45	63	39	58	58	48	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	診療情報提供料(Ⅱ)	104	125	121	145	150	116	A	患者の適切な医療が受けられる権利を尊重し、セカンドオピニオンを実施した。 ・セカンドオピニオン件数(他医療機関から紹介された件数)、情報提供料算定件数(他医療機関へ紹介した件数)ともに例年並みに推移しており、患者からの求めに適切に対応するとともに、他医療機関との信頼関係も構築できている。 ・今後も引き続き、患者への十分な説明と同意のもと、信頼関係に基づく安全・最適な医療を提供することが求められる。			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																														
総合	107	112	114	115	90	112																																														
こころ	—	—	—	—	—	—																																														
こども	45	63	39	58	58	48																																														
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																														
診療情報提供料(Ⅱ)	104	125	121	145	150	116																																														
			2	①②③運用実績などのエビデンスに基づくクリニカルパスの新規作成や見直しを行う。	総合 クリニカルパス管理委員会において、新規作成及び修正に係る審議、承認を行った。 クリニカルパスの新規作成、適用率等実績 <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>新規作成(件)</td><td>34</td><td>18</td><td>16</td><td>15</td><td>34</td><td>9</td></tr> <tr><td>修正(件)</td><td>68</td><td>51</td><td>224</td><td>130</td><td>253</td><td>103</td></tr> <tr><td>適用率(%)</td><td>73.8</td><td>75.8</td><td>66.3</td><td>62.6</td><td>63.3</td><td>63.9</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	新規作成(件)	34	18	16	15	34	9	修正(件)	68	51	224	130	253	103	適用率(%)	73.8	75.8	66.3	62.6	63.3	63.9	A	クリニカルパスに関する運用・管理について、医療の質の向上や業務の効率化に繋がるよう、医療従事者が定期的に議論を行い、クリニカルパスの新規作成や修正を適切に実施した。 ・クリニカルパス管理委員会を毎月開催し、新規作成だけでなく既存パスを随時見直す体制がとられている。 ・クリニカルパスの新規作成・修正は、診療報酬の改定年度において、改定内容への対応として増加する傾向があるため、平成30年度に比べ件数は減少しているが、適用率は高い水準を維持している。																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																														
新規作成(件)	34	18	16	15	34	9																																														
修正(件)	68	51	224	130	253	103																																														
適用率(%)	73.8	75.8	66.3	62.6	63.3	63.9																																														
			3	①②③入院における患者の負担軽減及び計画的でわかりやすい医療を提供するため、精神科に適したクリニカルパスを作成し導入する。	こころ 令和2年3月末現在稼働クリニカルパス 4件 (m-ECT、転倒転落、鑑定入院、クロザピン) 稼働クリニカルパス件数 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>稼働クリニカルパス</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	稼働クリニカルパス	4	4	4	4	4	4	A	クリニカルパスについては、導入が可能なものについて積極的に導入し、患者の負担軽減に努め、わかりやすい医療を提供している。 ・稼働クリニカルパス数は平成30年度と同水準である。 ・精神科医療では個々の病状に合わせた診療となるケースが多く、パスを適用できるケースは限られるが、m-ECT、転倒転落、鑑定入院、クロザピンに導入されており、患者の負担軽減と計画的な医療の提供に努めている。																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																														
稼働クリニカルパス	4	4	4	4	4	4																																														
			4	①②③入院における患者の負担軽減及び計画的でわかりやすい医療を提供するため、小児科に適したクリニカルパスを作成し導入する。	こども 稼働クリニカルパス件数 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>稼働クリニカルパス</td><td>44</td><td>46</td><td>48</td><td>48</td><td>51</td><td>51</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	稼働クリニカルパス	44	46	48	48	51	51	A	クリニカルパスについては、導入が可能なものについて積極的に導入し、新規クリニカルパス作成、既存クリニカルパスの見直しを行い、患者の負担軽減に努め、より良い医療を提供した。 ・稼働クリニカルパス数は平成30年度と同水準である。 ・成人の場合と異なり、小児の場合は、薬剤の量など患者の体重別に細分化するなどきめ細かな対応が必要であり、患者に配慮した計画的な医療が提供されている。																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																														
稼働クリニカルパス	44	46	48	48	51	51																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																																																																																													
						説明	県評価																																																																																																																																																																																																																																																																																
			5	③チーム医療を推進し、多職種による病院横断的な活動を通して、質の高い医療を提供する。	<p>チーム医療の推進（カンファレンスの開催） 元年度末時点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>チーム名</th> <th>開催頻度</th> <th>主要メンバー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">総合</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>2回/週</td> <td>医師・看護・栄養・薬剤・臨床検査</td> </tr> <tr> <td>感染制御チーム</td> <td>院内52回 院外4回/年</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床検査</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬適正使用支援チーム</td> <td>毎日</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床検査</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>1回/月</td> <td>医師・看護・栄養</td> </tr> <tr> <td>呼吸ケアチーム</td> <td>1回/週</td> <td>医師・看護・臨床工学技師・理学療法士</td> </tr> <tr> <td>認知症ケアチーム</td> <td>1回/週</td> <td>医師・看護師・薬剤師・社会福祉士・療法士</td> </tr> <tr> <td>精神科リエゾンチーム</td> <td>1回/週</td> <td>医師・看護・薬剤</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">こころ</td> <td>緩和ケアチーム</td> <td>1回/週</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床心理士</td> </tr> <tr> <td>栄養サポートチーム</td> <td>週1回</td> <td>医師・看護・栄養等</td> </tr> <tr> <td>感染防止対策チーム</td> <td>院内52回 院外4回/年</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床検査</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">こども</td> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>1回/月</td> <td>医師・看護</td> </tr> <tr> <td>A.C.T.（包括型地域生活支援プログラム）</td> <td>随時</td> <td>医師・看護・精神保健福祉士等</td> </tr> <tr> <td>栄養サポートチーム</td> <td>週1回</td> <td>医師・看護・栄養等</td> </tr> <tr> <td>感染防止対策チーム</td> <td>院内52回 院外4回/年</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床検査</td> </tr> <tr> <td>緩和ケアチーム</td> <td>1回/週</td> <td>医師・看護・薬剤・臨床心理士・栄養</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>チーム医療に対する診療報酬上の評価加算の状況 (単位：千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院</th> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">総合</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>1,140</td> <td>1,120</td> <td>1,290</td> <td>1,345</td> <td>1,154</td> <td>904</td> </tr> <tr> <td>感染制御チーム</td> <td>69,200</td> <td>72,767</td> <td>74,929</td> <td>75,792</td> <td>93,168</td> <td>73,757</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬適正使用支援チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>15,985</td> <td>19,122</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>2,730</td> <td>2,520</td> <td>6,320</td> <td>3,905</td> <td>4,815</td> <td>2,085</td> </tr> <tr> <td>呼吸ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>144</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>認知症ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>568</td> <td>6,248</td> <td>4,462</td> <td>4,456</td> </tr> <tr> <td>精神科リエゾンチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,743</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>73,070</td> <td>76,407</td> <td>83,251</td> <td>87,349</td> <td>122,748</td> <td>122,548</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">こころ</td> <td>感染防止対策チーム</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">こども</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>感染防止対策チーム</td> <td>17,240</td> <td>17,484</td> <td>19,870</td> <td>18,880</td> <td>27,610</td> <td>27,460</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,725</td> <td>2,200</td> <td>2,535</td> </tr> <tr> <td>緩和ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション</td> <td>60,646</td> <td>55,640</td> <td>58,883</td> <td>56,527</td> <td>52,394</td> <td>58,836</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>77,886</td> <td>73,124</td> <td>78,753</td> <td>78,132</td> <td>82,206</td> <td>88,975</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td> <p>最良の医療を提供するため、診療科の枠を越えた多職種カンファレンスを実施した。</p> <p>特に総合病院では、精神科医師の着任により、令和元年7月に精神科リエゾンチームの施設基準を取得した。多職種によるチーム医療を推進するとともに、診療報酬算定により収益面においても大きく貢献した。</p> <p>・チーム医療においては、多種多様なスタッフが各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することにより、医療・生活の向上、医療従事者の負担軽減、医療安全の向上を目指している。</p> <p>・各病院とも多職種によるチーム医療が推進されており、患者の状況に的確に対応できる体制が確保されている。</p> <p>・診療報酬上の評価加算も堅調に増加しており、平成31年2月から算定を開始した総合病院の緩和ケアチームに対する評価加算が特に顕著となっている。</p> <p>・栄養サポートチームは平成30年度より算定件数が減少したが、算定対象外となる病棟への関与が多かったためである。令和2年度からは算定対象となるため、算定件数は伸びる見込みである。</p> <p>・また、褥瘡対策チームについては、平成30年度より半減しているが、令和元年度は褥瘡ハイリスク患者に対して、手厚くケアを行う方針としたことによる。なお、算定件数は減少したが、褥瘡発生率は2.15%と過去5年間で最良の数値となっている。</p> <p>・令和元年7月から総合病院の精神科リエゾンチームが施設基準を取得し、今後更なる経営面への寄与が期待される。</p> <p>・総合病院では、こころの医療センターの医師を含めた認知症ケアチームが院内カンファレンスを実施するなど、病院間の連携も図られており、認知症に発展する可能性のある患者も含めて早期介入することにより、認知症悪化予防とともに身体疾患の治療を円滑に受けられるよう取り組んでいる。</p> <p>・また、精神科リエゾンチームと認知症ケアチームの協働により、病院内においても包括的な医療の提供が可能となっている。</p> </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>④医療安全室及び感染対策委員会等を中心に、マニュアルの見直しや研修会を通じて院内感染防止対策・医療安全対策を実施する。</td> <td> <p>3病院で、7回の院内感染対策研修、20回の医療安全対策研修を行い、安全・安心な医療の提供に対する職員への意識づけと、体制整備を行っている。</p> <p>医療安全対策、院内感染対策研修等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">集団感染数(件)</th> <th colspan="2">院内感染対策研修</th> <th colspan="2">医療安全対策研修</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2,944</td> <td>14</td> <td>4,705</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>257</td> <td>2</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>762</td> <td>4</td> <td>1,287</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>3,963</td> <td>20</td> <td>6,286</td> </tr> </tbody> </table> <p>※院内感染対策研修・医療安全対策研修ともに法定回数は2回</p> </td> <td> <p>各病院において感染対策委員会や医療安全委員会を行う等、継続的な対策研修の実施体制が確立している。</p> <p>・院内感染対策・医療安全対策研修を継続的に実施しており、安全・安心な医療の提供に関する職員への意識付けが行われている。</p> <p>・各病院に感染管理を専攻とする認定看護師が配置されている。</p> <p>・各病院でそれぞれ対策マニュアルが整備されており、必要に応じて随時見直しも行われている。</p> </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	チーム名	開催頻度	主要メンバー	総合	栄養サポートチーム	2回/週	医師・看護・栄養・薬剤・臨床検査	感染制御チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師・看護・薬剤・臨床検査	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護・栄養	呼吸ケアチーム	1回/週	医師・看護・臨床工学技師・理学療法士	認知症ケアチーム	1回/週	医師・看護師・薬剤師・社会福祉士・療法士	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師・看護・薬剤	こころ	緩和ケアチーム	1回/週	医師・看護・薬剤・臨床心理士	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護・栄養等	感染防止対策チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査	こども	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護	A.C.T.（包括型地域生活支援プログラム）	随時	医師・看護・精神保健福祉士等	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護・栄養等	感染防止対策チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査	緩和ケアチーム	1回/週	医師・看護・薬剤・臨床心理士・栄養						チーム医療に対する診療報酬上の評価加算の状況 (単位：千円)											<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院</th> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">総合</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>1,140</td> <td>1,120</td> <td>1,290</td> <td>1,345</td> <td>1,154</td> <td>904</td> </tr> <tr> <td>感染制御チーム</td> <td>69,200</td> <td>72,767</td> <td>74,929</td> <td>75,792</td> <td>93,168</td> <td>73,757</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬適正使用支援チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>15,985</td> <td>19,122</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>2,730</td> <td>2,520</td> <td>6,320</td> <td>3,905</td> <td>4,815</td> <td>2,085</td> </tr> <tr> <td>呼吸ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>144</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>認知症ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>568</td> <td>6,248</td> <td>4,462</td> <td>4,456</td> </tr> <tr> <td>精神科リエゾンチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,743</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>73,070</td> <td>76,407</td> <td>83,251</td> <td>87,349</td> <td>122,748</td> <td>122,548</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">こころ</td> <td>感染防止対策チーム</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">こども</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>感染防止対策チーム</td> <td>17,240</td> <td>17,484</td> <td>19,870</td> <td>18,880</td> <td>27,610</td> <td>27,460</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,725</td> <td>2,200</td> <td>2,535</td> </tr> <tr> <td>緩和ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション</td> <td>60,646</td> <td>55,640</td> <td>58,883</td> <td>56,527</td> <td>52,394</td> <td>58,836</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>77,886</td> <td>73,124</td> <td>78,753</td> <td>78,132</td> <td>82,206</td> <td>88,975</td> </tr> </tbody> </table>	病院	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	栄養サポートチーム	1,140	1,120	1,290	1,345	1,154	904	感染制御チーム	69,200	72,767	74,929	75,792	93,168	73,757	抗菌薬適正使用支援チーム	-	-	-	-	15,985	19,122	褥瘡対策チーム	2,730	2,520	6,320	3,905	4,815	2,085	呼吸ケアチーム	-	-	144	59	1	92	認知症ケアチーム	-	-	568	6,248	4,462	4,456	精神科リエゾンチーム	-	-	-	-	-	1,743	計		73,070	76,407	83,251	87,349	122,748	122,548	こころ	感染防止対策チーム	-	303	434	380	352	368	計	-	303	434	380	352	368	こども	栄養サポートチーム	-	-	-	-	2	8	感染防止対策チーム	17,240	17,484	19,870	18,880	27,610	27,460	褥瘡対策チーム	-	-	-	2,725	2,200	2,535	緩和ケアチーム	-	-	-	-	-	136	リハビリテーション	60,646	55,640	58,883	56,527	52,394	58,836	計		77,886	73,124	78,753	78,132	82,206	88,975	<p>最良の医療を提供するため、診療科の枠を越えた多職種カンファレンスを実施した。</p> <p>特に総合病院では、精神科医師の着任により、令和元年7月に精神科リエゾンチームの施設基準を取得した。多職種によるチーム医療を推進するとともに、診療報酬算定により収益面においても大きく貢献した。</p> <p>・チーム医療においては、多種多様なスタッフが各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することにより、医療・生活の向上、医療従事者の負担軽減、医療安全の向上を目指している。</p> <p>・各病院とも多職種によるチーム医療が推進されており、患者の状況に的確に対応できる体制が確保されている。</p> <p>・診療報酬上の評価加算も堅調に増加しており、平成31年2月から算定を開始した総合病院の緩和ケアチームに対する評価加算が特に顕著となっている。</p> <p>・栄養サポートチームは平成30年度より算定件数が減少したが、算定対象外となる病棟への関与が多かったためである。令和2年度からは算定対象となるため、算定件数は伸びる見込みである。</p> <p>・また、褥瘡対策チームについては、平成30年度より半減しているが、令和元年度は褥瘡ハイリスク患者に対して、手厚くケアを行う方針としたことによる。なお、算定件数は減少したが、褥瘡発生率は2.15%と過去5年間で最良の数値となっている。</p> <p>・令和元年7月から総合病院の精神科リエゾンチームが施設基準を取得し、今後更なる経営面への寄与が期待される。</p> <p>・総合病院では、こころの医療センターの医師を含めた認知症ケアチームが院内カンファレンスを実施するなど、病院間の連携も図られており、認知症に発展する可能性のある患者も含めて早期介入することにより、認知症悪化予防とともに身体疾患の治療を円滑に受けられるよう取り組んでいる。</p> <p>・また、精神科リエゾンチームと認知症ケアチームの協働により、病院内においても包括的な医療の提供が可能となっている。</p>								6	④医療安全室及び感染対策委員会等を中心に、マニュアルの見直しや研修会を通じて院内感染防止対策・医療安全対策を実施する。	<p>3病院で、7回の院内感染対策研修、20回の医療安全対策研修を行い、安全・安心な医療の提供に対する職員への意識づけと、体制整備を行っている。</p> <p>医療安全対策、院内感染対策研修等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">集団感染数(件)</th> <th colspan="2">院内感染対策研修</th> <th colspan="2">医療安全対策研修</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2,944</td> <td>14</td> <td>4,705</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>257</td> <td>2</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>762</td> <td>4</td> <td>1,287</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>3,963</td> <td>20</td> <td>6,286</td> </tr> </tbody> </table> <p>※院内感染対策研修・医療安全対策研修ともに法定回数は2回</p>	区分	集団感染数(件)					院内感染対策研修		医療安全対策研修		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)	総合	1	0	2	0	0	1	3	2,944	14	4,705	こころ	0	0	0	0	1	0	2	257	2	294	こども	0	3	0	3	4	0	2	762	4	1,287	計	4	1	3	2	5	1	7	3,963	20	6,286	<p>各病院において感染対策委員会や医療安全委員会を行う等、継続的な対策研修の実施体制が確立している。</p> <p>・院内感染対策・医療安全対策研修を継続的に実施しており、安全・安心な医療の提供に関する職員への意識付けが行われている。</p> <p>・各病院に感染管理を専攻とする認定看護師が配置されている。</p> <p>・各病院でそれぞれ対策マニュアルが整備されており、必要に応じて随時見直しも行われている。</p>				
区分	チーム名	開催頻度	主要メンバー																																																																																																																																																																																																																																																																																				
総合	栄養サポートチーム	2回/週	医師・看護・栄養・薬剤・臨床検査																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	感染制御チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師・看護・薬剤・臨床検査																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護・栄養																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	呼吸ケアチーム	1回/週	医師・看護・臨床工学技師・理学療法士																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	認知症ケアチーム	1回/週	医師・看護師・薬剤師・社会福祉士・療法士																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師・看護・薬剤																																																																																																																																																																																																																																																																																				
こころ	緩和ケアチーム	1回/週	医師・看護・薬剤・臨床心理士																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護・栄養等																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	感染防止対策チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査																																																																																																																																																																																																																																																																																				
こども	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	A.C.T.（包括型地域生活支援プログラム）	随時	医師・看護・精神保健福祉士等																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護・栄養等																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	感染防止対策チーム	院内52回 院外4回/年	医師・看護・薬剤・臨床検査																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	緩和ケアチーム	1回/週	医師・看護・薬剤・臨床心理士・栄養																																																																																																																																																																																																																																																																																				
					チーム医療に対する診療報酬上の評価加算の状況 (単位：千円)																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院</th> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">総合</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>1,140</td> <td>1,120</td> <td>1,290</td> <td>1,345</td> <td>1,154</td> <td>904</td> </tr> <tr> <td>感染制御チーム</td> <td>69,200</td> <td>72,767</td> <td>74,929</td> <td>75,792</td> <td>93,168</td> <td>73,757</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬適正使用支援チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>15,985</td> <td>19,122</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>2,730</td> <td>2,520</td> <td>6,320</td> <td>3,905</td> <td>4,815</td> <td>2,085</td> </tr> <tr> <td>呼吸ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>144</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>認知症ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>568</td> <td>6,248</td> <td>4,462</td> <td>4,456</td> </tr> <tr> <td>精神科リエゾンチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,743</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>73,070</td> <td>76,407</td> <td>83,251</td> <td>87,349</td> <td>122,748</td> <td>122,548</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">こころ</td> <td>感染防止対策チーム</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>303</td> <td>434</td> <td>380</td> <td>352</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">こども</td> <td>栄養サポートチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>感染防止対策チーム</td> <td>17,240</td> <td>17,484</td> <td>19,870</td> <td>18,880</td> <td>27,610</td> <td>27,460</td> </tr> <tr> <td>褥瘡対策チーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,725</td> <td>2,200</td> <td>2,535</td> </tr> <tr> <td>緩和ケアチーム</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション</td> <td>60,646</td> <td>55,640</td> <td>58,883</td> <td>56,527</td> <td>52,394</td> <td>58,836</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>77,886</td> <td>73,124</td> <td>78,753</td> <td>78,132</td> <td>82,206</td> <td>88,975</td> </tr> </tbody> </table>	病院	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	栄養サポートチーム	1,140	1,120	1,290	1,345	1,154	904	感染制御チーム	69,200	72,767	74,929	75,792	93,168	73,757	抗菌薬適正使用支援チーム	-	-	-	-	15,985	19,122	褥瘡対策チーム	2,730	2,520	6,320	3,905	4,815	2,085	呼吸ケアチーム	-	-	144	59	1	92	認知症ケアチーム	-	-	568	6,248	4,462	4,456	精神科リエゾンチーム	-	-	-	-	-	1,743	計		73,070	76,407	83,251	87,349	122,748	122,548	こころ	感染防止対策チーム	-	303	434	380	352	368	計	-	303	434	380	352	368	こども	栄養サポートチーム	-	-	-	-	2	8	感染防止対策チーム	17,240	17,484	19,870	18,880	27,610	27,460	褥瘡対策チーム	-	-	-	2,725	2,200	2,535	緩和ケアチーム	-	-	-	-	-	136	リハビリテーション	60,646	55,640	58,883	56,527	52,394	58,836	計		77,886	73,124	78,753	78,132	82,206	88,975	<p>最良の医療を提供するため、診療科の枠を越えた多職種カンファレンスを実施した。</p> <p>特に総合病院では、精神科医師の着任により、令和元年7月に精神科リエゾンチームの施設基準を取得した。多職種によるチーム医療を推進するとともに、診療報酬算定により収益面においても大きく貢献した。</p> <p>・チーム医療においては、多種多様なスタッフが各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することにより、医療・生活の向上、医療従事者の負担軽減、医療安全の向上を目指している。</p> <p>・各病院とも多職種によるチーム医療が推進されており、患者の状況に的確に対応できる体制が確保されている。</p> <p>・診療報酬上の評価加算も堅調に増加しており、平成31年2月から算定を開始した総合病院の緩和ケアチームに対する評価加算が特に顕著となっている。</p> <p>・栄養サポートチームは平成30年度より算定件数が減少したが、算定対象外となる病棟への関与が多かったためである。令和2年度からは算定対象となるため、算定件数は伸びる見込みである。</p> <p>・また、褥瘡対策チームについては、平成30年度より半減しているが、令和元年度は褥瘡ハイリスク患者に対して、手厚くケアを行う方針としたことによる。なお、算定件数は減少したが、褥瘡発生率は2.15%と過去5年間で最良の数値となっている。</p> <p>・令和元年7月から総合病院の精神科リエゾンチームが施設基準を取得し、今後更なる経営面への寄与が期待される。</p> <p>・総合病院では、こころの医療センターの医師を含めた認知症ケアチームが院内カンファレンスを実施するなど、病院間の連携も図られており、認知症に発展する可能性のある患者も含めて早期介入することにより、認知症悪化予防とともに身体疾患の治療を円滑に受けられるよう取り組んでいる。</p> <p>・また、精神科リエゾンチームと認知症ケアチームの協働により、病院内においても包括的な医療の提供が可能となっている。</p>																																																																																																																																																				
病院	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
総合	栄養サポートチーム	1,140	1,120	1,290	1,345	1,154	904																																																																																																																																																																																																																																																																																
	感染制御チーム	69,200	72,767	74,929	75,792	93,168	73,757																																																																																																																																																																																																																																																																																
	抗菌薬適正使用支援チーム	-	-	-	-	15,985	19,122																																																																																																																																																																																																																																																																																
	褥瘡対策チーム	2,730	2,520	6,320	3,905	4,815	2,085																																																																																																																																																																																																																																																																																
	呼吸ケアチーム	-	-	144	59	1	92																																																																																																																																																																																																																																																																																
	認知症ケアチーム	-	-	568	6,248	4,462	4,456																																																																																																																																																																																																																																																																																
	精神科リエゾンチーム	-	-	-	-	-	1,743																																																																																																																																																																																																																																																																																
計		73,070	76,407	83,251	87,349	122,748	122,548																																																																																																																																																																																																																																																																																
こころ	感染防止対策チーム	-	303	434	380	352	368																																																																																																																																																																																																																																																																																
	計	-	303	434	380	352	368																																																																																																																																																																																																																																																																																
こども	栄養サポートチーム	-	-	-	-	2	8																																																																																																																																																																																																																																																																																
	感染防止対策チーム	17,240	17,484	19,870	18,880	27,610	27,460																																																																																																																																																																																																																																																																																
	褥瘡対策チーム	-	-	-	2,725	2,200	2,535																																																																																																																																																																																																																																																																																
	緩和ケアチーム	-	-	-	-	-	136																																																																																																																																																																																																																																																																																
	リハビリテーション	60,646	55,640	58,883	56,527	52,394	58,836																																																																																																																																																																																																																																																																																
計		77,886	73,124	78,753	78,132	82,206	88,975																																																																																																																																																																																																																																																																																
			6	④医療安全室及び感染対策委員会等を中心に、マニュアルの見直しや研修会を通じて院内感染防止対策・医療安全対策を実施する。	<p>3病院で、7回の院内感染対策研修、20回の医療安全対策研修を行い、安全・安心な医療の提供に対する職員への意識づけと、体制整備を行っている。</p> <p>医療安全対策、院内感染対策研修等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">集団感染数(件)</th> <th colspan="2">院内感染対策研修</th> <th colspan="2">医療安全対策研修</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> <th>研修数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2,944</td> <td>14</td> <td>4,705</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>257</td> <td>2</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>762</td> <td>4</td> <td>1,287</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>3,963</td> <td>20</td> <td>6,286</td> </tr> </tbody> </table> <p>※院内感染対策研修・医療安全対策研修ともに法定回数は2回</p>	区分	集団感染数(件)					院内感染対策研修		医療安全対策研修		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)	総合	1	0	2	0	0	1	3	2,944	14	4,705	こころ	0	0	0	0	1	0	2	257	2	294	こども	0	3	0	3	4	0	2	762	4	1,287	計	4	1	3	2	5	1	7	3,963	20	6,286	<p>各病院において感染対策委員会や医療安全委員会を行う等、継続的な対策研修の実施体制が確立している。</p> <p>・院内感染対策・医療安全対策研修を継続的に実施しており、安全・安心な医療の提供に関する職員への意識付けが行われている。</p> <p>・各病院に感染管理を専攻とする認定看護師が配置されている。</p> <p>・各病院でそれぞれ対策マニュアルが整備されており、必要に応じて随時見直しも行われている。</p>																																																																																																																																																																																																																	
区分	集団感染数(件)						院内感染対策研修		医療安全対策研修																																																																																																																																																																																																																																																																														
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)																																																																																																																																																																																																																																																																													
総合	1	0	2	0	0	1	3	2,944	14	4,705																																																																																																																																																																																																																																																																													
こころ	0	0	0	0	1	0	2	257	2	294																																																																																																																																																																																																																																																																													
こども	0	3	0	3	4	0	2	762	4	1,287																																																																																																																																																																																																																																																																													
計	4	1	3	2	5	1	7	3,963	20	6,286																																																																																																																																																																																																																																																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価	県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						説明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			7	固定チームナーシングによる看護提供を行うことで、看護の継続性を図り、患者の安心を高める。	<p>「患者様の声」の推移（看護師） (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ご意見</td> <td>82</td> <td>72</td> <td>57</td> <td>92</td> <td>85</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>感謝</td> <td>49</td> <td>32</td> <td>37</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>患者満足度調査 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	ご意見	82	72	57	92	85	81	感謝	49	32	37	28	29	40	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	<p>「患者様の声」については、看護師に対する意見が増加しており、そのうち感謝の割合が増加した。今後も寄せられた意見を参考に質の高い看護が提供できるよう努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 固定したチームメンバーで受け持ち患者を分担して看護を行う「固定チームナーシング方式」のもと、入院から退院まで看護が展開されている。 「患者様の声」に占める感謝の割合も平成30年度より増加傾向となっており、看護師メンバーが固定されることで、患者に寄り添った質の高い看護の提供患者との間に信頼関係が強くなるものと考えられる。 																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ご意見	82	72	57	92	85	81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
感謝	49	32	37	28	29	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			8	⑤患者の視点に立った質の高い医療の提供を目指し、患者満足度調査を行い、患者満足度の改善につなげる。	<p>・平成25年度から調査実施時期を統一し、実施している。</p> <p>患者満足度調査 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88.2</td> <td>89.6</td> <td>93.2</td> <td>94.0</td> <td>94.3</td> <td>85以上</td> <td>93.6</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td> <td>90以上</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>95.8</td> <td>95.6</td> <td>97.8</td> <td>98.2</td> <td>98.9</td></tr></tbody></table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6	総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0	入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
外来	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	85以上	93.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
総合	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	90以上	98.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
入院	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価								
						説明	県評価											
(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・特殊医療など、県の保健医療施策として求められている医療を誠実に提供するとともに、地域連携に努め、県内医療機関の中核病院としての役割を果たすこと。また、医療技術の進展等に対応し、高度・専門医療等の更なる充実・強化に努めること。	(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・専門・特殊医療が確実に提供できるように、先進的技術・治療法の導入に努める。情報通信技術を活用した医療連携や疾患ごとの地域連携を推進する。 県内医療機関の中核病院として、緊急時における後方病床の確保や人材育成などの支援体制の整備を行うとともに、地域の医療機関との機能分担や紹介率・逆紹介率の向上により、地域連携の強化を図る。 【目標値】 ・紹介率(総合、こころ、こども) ・逆紹介率(総合、こころ、こども)	(2) 県立病院が担う役割 県内の中核的病院として高度・専門・特殊医療を提供するため、地域の医療機関との機能分担を推進し、地域の医療機関との連携を強化する。 ①紹介・逆紹介の推進 ②地域連携クリニカルパスの推進 ③かかりつけ医との診療情報の共有化の推進 ④ふじのくにパーチャル・メガ・ホスピタル(ふじのくにねっと)の推進	9	①かかりつけ医との連携により、機能分担体制を推進する。 地域の医療機関との連携強化を図る	総合	紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)								B	紹介先、逆紹介先となる地域のクリニック等への訪問を積極的にを行い、連携強化に努めていることから、紹介率は目標値を上回った。逆紹介率は、平成30年度よりも増加したものの、目標には達していないため、今後、地域のクリニック訪問やふじのくにねっとの活用等を通じて率の向上に努める。	2	9	○
						紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)												
						紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)												
						紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)												
10	①地域の医療機関との連携を強化し、医療支援体制や救急・急性期、重症患者の受入など連携・機能分担体制を推進する。	総合	紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)								B	他の医療機関では受入れが困難な重症患者や、救急・急性期の患者を積極的に受け入れていることから、紹介率は平成30年度実績を上回っているが、目標には達しなかった。今後もこども病院をはじめ、地域の医療機関との連携を図るほか、先進的治療であるm-ECTやクロザピン治療など、他の医療機関では対応困難な患者を積極的に受け入れ、紹介率の向上に努める。逆紹介率は、平成30年度実績は下回ったものの、「よろず相談・地域連携スタッフ」が地域や行政と協働して地域連携や移行支援に努め、目標数値は達成している。	2	10	○			
			紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)															
			紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)															
11	①地域の医療機関との機能分担を推進するため、紹介予約制を維持するとともに、積極的に逆紹介を行う。	こども	紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)								B	他の医療機関と連携を図ることにより、紹介予約制を維持するとともに積極的な逆紹介を行った。地域医療支援病院として、紹介率・逆紹介率ともに施設基準を満たしており、地域医療支援病院の機能を果たした。ただし、目標数値には達していないため、今後も地域医療機関との連携に努めていく。	2	11	○			
			紹介率・逆紹介率実績 (単位:%)															
12	②心疾患、脳卒中、がん、慢性腎臓病、大腿骨頸部骨折等の地域連携クリニカルパスを活用し、かかりつけ医やリハビリテーション病院との機能分担を推進する。	総合	地域連携クリニカルパス (単位:件)								A	地域の医療機関等との連携により、地域連携クリニカルパスの適用を推進し、円滑な運用に努めている。						
			地域連携クリニカルパス (単位:件)															
13	③④地域医療ネットワークシステムを整備・活用する。	各病院(企画)	ネットワーク実績 (単位:件)								A	開示施設数及び参照施設数は平成30年度と比較して減少したものの、令和元年度の新規開示件数は、平成30年度と比較して増加した。						
			ネットワーク実績 (単位:件)															

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																								
						説明	県評価																																																											
<p>さらに、県立3病院は、結核、エイズ等の感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療等を提供すること。また、認知症をはじめとした精神科患者の身体合併症、周産期医療における産科合併症以外の合併症及び二次的障害を含む発達障害への対応など、一病院では対応が困難な分野においては、県立3病院のそれぞれの特性を活かし、相互に連携を取り、適切な対応を図ること。</p> <p>その他、移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題に取り組み、今後の疾病構造や県民の医療ニーズの変化等に対応し、県が求める政策医療に協力すること。また、医療施設や機器の整備については計画的に実施するとともに、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展に応じ、機動的な対応を行うこと。</p>	<p>エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。</p>	<p>エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。</p>	16 ～ 18	<p>【総】・リハビリテーション、相談援助・支援を強化し、退院調整を積極的に行う。 【心】・患者の社会復帰に向け、リハビリテーション活動を充実させる。 【心】・患者の地域での生活を支援するため、訪問看護を充実させる。 【子】・言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォロー、作業療法における急性期作業療法他の充実を図る。</p>	<p>地域医療ネットワークセンター退院調整件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1,554</td> <td>1,754</td> <td>2,204</td> <td>3,217</td> <td>6,810</td> <td>5,217</td> </tr> </tbody> </table> <p>退院支援関係診療報酬算定件数実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院調整加算(旧)</td> <td>710</td> <td>770</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>退院支援加算1(新)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,054</td> <td>1,879</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>入退院支援加算1※</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4,816</td> <td>3,987</td> </tr> <tr> <td>退院時ペリネーション指導科</td> <td>1,279</td> <td>980</td> <td>601</td> <td>705</td> <td>530</td> <td>1,113</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,989</td> <td>1,750</td> <td>1,655</td> <td>2,584</td> <td>5,346</td> <td>5,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成30年度改定により、入退院支援加算に名称変更</p>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	1,554	1,754	2,204	3,217	6,810	5,217	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	退院調整加算(旧)	710	770	—	—	—	—	退院支援加算1(新)	—	—	1,054	1,879	—	—	入退院支援加算1※	—	—	—	—	4,816	3,987	退院時ペリネーション指導科	1,279	980	601	705	530	1,113	計	1,989	1,750	1,655	2,584	5,346	5,100	A	<p>地域医療ネットワークセンターの看護師、MSWや理学療法士等が中心となり、入院早期から退院調整を積極的に支援した。</p> <p>・入退院調整の窓口である地域医療ネットワークセンターにおいては、各種会議・勉強会への参加、地域連携バスの運用などを通じて地域の医療機関との顔の見える関係を構築している。 ・退院調整件数や診療報酬算定件数としての入退院支援加算は平成30年度より減少しているが、これは退院後の継続的な医療処置や生活支援が求められるがん患者等への対応に重点的に取り組んだ結果である。</p>			
					区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																							
					件数	1,554	1,754	2,204	3,217	6,810	5,217																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																												
退院調整加算(旧)	710	770	—	—	—	—																																																												
退院支援加算1(新)	—	—	1,054	1,879	—	—																																																												
入退院支援加算1※	—	—	—	—	4,816	3,987																																																												
退院時ペリネーション指導科	1,279	980	601	705	530	1,113																																																												
計	1,989	1,750	1,655	2,584	5,346	5,100																																																												
					<p>リハビリテーション活動及び訪問看護を通じて、患者の社会復帰を支援している。また、在宅においてよりの確な支援を行うため、訪問看護の充実を図り、看護師に加えて精神保健福祉士や作業療法士などを含めた複数訪問の積極的な実施に努めている。</p> <p>リハビリテーション活動実施件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神科作業療法</td> <td>8,187</td> <td>7,209</td> <td>7,649</td> <td>5,992</td> <td>5,494</td> <td>4,483</td> </tr> <tr> <td>デイケア</td> <td>4,100</td> <td>4,239</td> <td>4,448</td> <td>5,955</td> <td>6,023</td> <td>4,446</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,287</td> <td>11,448</td> <td>12,097</td> <td>11,947</td> <td>11,517</td> <td>8,929</td> </tr> </tbody> </table> <p>訪問看護実施件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問看護実施件数</td> <td>2,751</td> <td>2,883</td> <td>3,522</td> <td>4,068</td> <td>3,996</td> <td>3,704</td> </tr> <tr> <td>(うち複数訪問)</td> <td>344</td> <td>170</td> <td>147</td> <td>76</td> <td>31</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	精神科作業療法	8,187	7,209	7,649	5,992	5,494	4,483	デイケア	4,100	4,239	4,448	5,955	6,023	4,446	計	12,287	11,448	12,097	11,947	11,517	8,929	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	訪問看護実施件数	2,751	2,883	3,522	4,068	3,996	3,704	(うち複数訪問)	344	170	147	76	31	38	B	<p>リハビリテーション活動の対象者は、入院や外来患者数の減少により、実施件数は減っている。当該活動は、患者の社会復帰に繋がる支援であるため、今後、導入対象者に対するマネジメントの強化を行い、新規対象者の増加に取り組んでいく。 訪問看護は、対象患者の入院、死亡等、様々な要因により減少している。このため、必要に応じてPSWや作業療法士など複数の職種が関与することで、件数増加を図ることが出来るよう、入院初期の段階から退院後の訪問看護を見据えた多職種連携を行うよう努めている。</p>	<p>・平均在院日数を短縮し、社会復帰に向けたリハビリや地域での生活を支援する訪問看護は重要である。 ・リハビリ実施件数は平成30年度から2,588件減少した。特に精神科作業療法は主に入院患者を対象としたものであるが、入院患者数の減少や重症患者の比率増加により、年々件数が減少してきている。件数の増加に向けては、入院患者数全体を増やすことが必要とされる。 ・リハビリ実施件数のうち、デイケアの件数についても、平成30年度から1,577件減少した。リハビリ導入対象者に対して、デイケアプログラムの必要性やメリットをわかりやすく記載したポスターの掲示やリーフレットの配布を行うことで、新規導入者の増加に取り組んでいるが、実数としては増加につながらっていない。 ・訪問看護実施件数も平成30年度より減少している。 ・精神疾患患者の社会復帰と在宅医療の支援について、デイケアの新規利用者増加や訪問看護の拡充に向けた更なる取組が必要である。</p>	14	△							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																												
精神科作業療法	8,187	7,209	7,649	5,992	5,494	4,483																																																												
デイケア	4,100	4,239	4,448	5,955	6,023	4,446																																																												
計	12,287	11,448	12,097	11,947	11,517	8,929																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																												
訪問看護実施件数	2,751	2,883	3,522	4,068	3,996	3,704																																																												
(うち複数訪問)	344	170	147	76	31	38																																																												
					<p>リハ実施実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法</td> <td>20,414</td> <td>17,811</td> <td>17,504</td> <td>18,944</td> <td>17,309</td> <td>19,000</td> <td>22,829</td> </tr> <tr> <td>作業療法</td> <td>7,317</td> <td>6,335</td> <td>6,010</td> <td>6,656</td> <td>6,039</td> <td>—</td> <td>4,546</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚療法</td> <td>8,180</td> <td>7,825</td> <td>8,656</td> <td>7,306</td> <td>7,901</td> <td>—</td> <td>9,744</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35,911</td> <td>31,971</td> <td>32,170</td> <td>32,906</td> <td>31,249</td> <td>—</td> <td>37,119</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	理学療法	20,414	17,811	17,504	18,944	17,309	19,000	22,829	作業療法	7,317	6,335	6,010	6,656	6,039	—	4,546	言語聴覚療法	8,180	7,825	8,656	7,306	7,901	—	9,744	計	35,911	31,971	32,170	32,906	31,249	—	37,119	A	<p>リハビリ実施件数は平成30年度に比べて増加している。今後さらなる質の向上を図っていく。</p> <p>・リハビリ実施件数は理学療法、作業療法、言語聴覚療法のいずれも高い水準を維持しており、理学療法については、平成30年度を大きく上回り、目標値を達成した。 ・令和元年度からリハビリテーション科を新たに組織し、専任のリハビリテーション医のもと、患者の社会生活支援、就学等に取り組んでいる。</p>																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																											
理学療法	20,414	17,811	17,504	18,944	17,309	19,000	22,829																																																											
作業療法	7,317	6,335	6,010	6,656	6,039	—	4,546																																																											
言語聴覚療法	8,180	7,825	8,656	7,306	7,901	—	9,744																																																											
計	35,911	31,971	32,170	32,906	31,249	—	37,119																																																											
	<p>オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。</p>	<p>オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。</p>	19	<p>・遺伝子診療に関して、体制の整備・充実を図る。</p>	<p>遺伝診療科受診者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td></td> <td>21</td> <td>39</td> <td>86</td> <td>101</td> <td>146</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	受診者数		21	39	86	101	146	A	<p>遺伝診療科の受診患者数は順調に増加した。令和元年9月にゲノム医療センターを新設し、臨床遺伝専門医や認定遺伝カウンセラーを始めとする遺伝分野の専門スタッフを配置した。今後は、がんゲノム医療拠点病院の指定を目指し、がんゲノム医療提供体制の更なる強化を進める。</p> <p>・平成27年度の遺伝診療科開設以降、平成30年3月のがんゲノム医療連携拠点病院指定、令和元年9月のゲノム医療センター新設等の体制強化により、遺伝診療科受診者数が顕著に増加している。 ・遺伝診療科では、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー等の専門家が、がんゲノム関連検査等における遺伝カウンセリングを通じて、患者や医療従事者に対して最新の情報を提供し、相談者が自分の意思で最善の検査や治療方針が決定できるよう支援してきたが、令和元年9月に先天性・遺伝性疾患やがんに対する遺伝医療を総合的に実施するため、ゲノム医療センターを新設した。 ・また、令和元年8月には、一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会より、県立静岡がんセンターに続く県内2番目の遺伝性腫瘍研修施設として認定された。 ・遺伝性腫瘍に関する適切な医療の推進を目的に、人材育成、知識普及、診療体制の充実等に取り組む、今後進展が期待される遺伝子診療への貢献が期待される。 ・国のがんゲノム医療中核拠点病院である京都大学医学部附属病院の連携病院として遺伝子パネル検査等の実施にあたり連携しているが、将来的には、がんゲノム医療拠点病院としての国指定を目指している。 ・がんゲノム医療拠点病院は、令和元年9月に初めて全国で34施設が指定されている。 ・総合病院においては、地域バランスを含めた国の総合的判断により指定を受けられなかったものの、高い評価を得ており、指定に向けた体制整備への努力が継続されている。</p>	15	○																																											
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																												
受診者数		21	39	86	101	146																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																		
						説明	県評価																																																					
	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	20 ～ 22	<p>【総】・鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、認知症ケアチームの介入、専門医療相談等を推進する。 ・精神科リエゾンチームの運営を開始し、精神科外来の業務を確立する。 【心】・症状が重篤な認知症患者を受け入れるための、精神科救急・急性期医療体制を確保する。 【心】・老年期特有の専門外来(老年期こころと物忘れ外来)により専門的な医療相談を実施する。 【子】・発達障害については、従来からの新生児退院診察や、新生児包括外来における低体重出生児の発達フォローを継続し、保護者向けのペアレントトレーニングについても継続して取り組む。</p>	<table border="1"> <tr><td colspan="7">脳FDG-PET (単位:件)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>実施件数</td><td>144</td><td>131</td><td>135</td><td>147</td><td>161</td><td>160</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td colspan="7">認知症ケア加算 (単位:件)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>算定件数</td><td>-</td><td>-</td><td>803</td><td>10,494</td><td>8,306</td><td>7,163</td></tr> </table>	脳FDG-PET (単位:件)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	実施件数	144	131	135	147	161	160	認知症ケア加算 (単位:件)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	算定件数	-	-	803	10,494	8,306	7,163	A	脳FDG-PETの実施件数は平成30年度とほぼ同数であった。一方、認知症ケア加算の算定件数は、平成30年度を下回った。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の鑑別に有用とされる脳FDG-PETの実施件数は平成30年度と同等の水準で推移しており、認知症の早期診断に寄与している。 総合病院では認知症ケアチームが週1回カンファレンスを実施し、早期介入を行うことで認知症状の悪化予防に取り組んでいる。 平成31年4月よりこころの医療センターから常勤の精神科医が着任し、認知症の周辺症状と身体合併症にかかる専門医療相談等に対応している。 この精神科医の着任により組織された精神科リエゾンチームと認知症ケアチームの協働により、包括的な医療の提供が可能となっている。 高齢化を背景に今後も増加していく認知症患者に対して、各病院が連携して早期発見・早期対応に努めるとともに、地域の医療機関との連携や医療従事者の育成等も期待される。 										
脳FDG-PET (単位:件)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
実施件数	144	131	135	147	161	160																																																						
認知症ケア加算 (単位:件)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
算定件数	-	-	803	10,494	8,306	7,163																																																						
					<table border="1"> <tr><td colspan="7">認知症入院患者件数 (単位:件)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>認知症入院患者</td><td>16</td><td>6</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td colspan="7">老年期こころと物忘れ外来実施件数 (単位:件)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>老年期こころと物忘れ外来実施件数</td><td>855</td><td>797</td><td>573</td><td>441</td><td>483</td><td>387</td></tr> </table>	認知症入院患者件数 (単位:件)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	認知症入院患者	16	6	12	11	9	6	老年期こころと物忘れ外来実施件数 (単位:件)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	老年期こころと物忘れ外来実施件数	855	797	573	441	483	387	A	精神科救急・急性期医療体制を確保して症状が重篤な認知症患者を受け入れるとともに、老年期特有の専門外来(老年期こころと物忘れ外来)により専門的な医療相談を実施している。	<ul style="list-style-type: none"> 症状が重篤な認知症患者を受け入れる体制や、老年期特有の専門外来として、老年期こころと物忘れ外来を設置し、精神科救急における県立病院としての責務を果たしている。 認知症入院患者のほとんどが、興奮、不眠、妄想、徘徊等の周辺症状(BPSD)が現れた者のため、転倒・転落防止のため低床ベッドを整備するなどの対策をとっている。 認知症については、診断や専門医療相談のニーズが高まっている一方、静岡圏域では、相談窓口が多様化していることから、老年期こころと物忘れ外来の外来件数は年々減少している。こころの医療センターとしては、今後も認知症患者に対する医療提供体制を維持していくことが重要である。 										
認知症入院患者件数 (単位:件)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
認知症入院患者	16	6	12	11	9	6																																																						
老年期こころと物忘れ外来実施件数 (単位:件)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
老年期こころと物忘れ外来実施件数	855	797	573	441	483	387																																																						
					<p>発達障害児を持つ保護者を対象に、医師や保育士を中心にペアレント・トレーニングを行った。中期計画期間中、新生児退院診察を週1回実施した。また、新生児包括外来における低出生体重児の発達フォローを隔週1回実施した。</p> <table border="1"> <tr><td colspan="7">発達小児科外来患者数等 (単位:人、件数)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>発達小児科外来延患者数</td><td>2,960</td><td>3,210</td><td>3,563</td><td>3,871</td><td>4,014</td><td>4,233</td></tr> <tr><td>ペアレントトレーニング等件数</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td colspan="7">新生児包括外来実績 (単位:件数)</td></tr> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>低出生体重児への発達フォロー件数</td><td>201</td><td>216</td><td>210</td><td>170</td><td>207</td><td>207</td></tr> </table>	発達小児科外来患者数等 (単位:人、件数)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	発達小児科外来延患者数	2,960	3,210	3,563	3,871	4,014	4,233	ペアレントトレーニング等件数	10	10	10	10	10	10	新生児包括外来実績 (単位:件数)							区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	低出生体重児への発達フォロー件数	201	216	210	170	207	207	A	増加傾向にある発達小児科患者に対応するとともに家族へのペアレント・トレーニングを実施した。また、新生児科において、低出生体重児の発達フォローを継続して実施している。 東部地区に発達障害を扱う医師が少なく、患者が増加していることから、当院でも有期医師を1名増員し診療体制の充実を図った。また、令和元年度は県と連携して、東部地区の病院の医師4名に対し、発達障害医師養成研修を11回行った。	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診の早期スクリーニングの効果により発達障害を疑われる児が増加しているが、発達障害を扱う診療所等の医師が非常に少ないこと、県東部地域を中心に診断・検査を行う小児専門医療機関の確保が十分でないことから、信頼性の高いこども病院に、障害の程度を問わず患者が集中している状況にある。 発達障害に対しては、スクリーニングや一般的な検査等を担う一次的な医療機関と、診断や専門的検査、薬物療法など高度な診療を行う医療機関との間での機能分化が望ましいが、県東部・中部地域においては、実現できていない状況にある。 こども病院の発達小児科においては、令和元年度から常勤医を1人増員し、医師3人体制(常勤2人、非常勤1人)で週5日(各日午前・午後の2診体制)の専門外来を設け一日平均で17人超の診療という、現行体制で可能な限りの実績を上げており、県立病院としての役割を十分に果たしている。 医師確保の成果もあり、こども病院での初診待ちは、以前の3ヶ月～4ヶ月から、現状1ヶ月から2ヶ月程度へと短縮されている。 県としても、発達障害児の支援に向けて、令和2年度より発達障害者支援センター機能を大幅に強化する。沼津市に設置する東部センターと島田市に設置する中西部センターのもと、当事者や家族等からの相談対応、人材育成等に対応していく。 こども病院においては、県の受託事業として、東部地域のかかりつけ医等がこどもでの初診に陪席し専門的医療機関の診療方法を学習する研修事業を実施している。 令和元年度は、4人の医師に対して年間11回の研修を実施しており、今後も県の発達障害者支援体制の充実に向けて、県との一層の連携強化が期待される。 こども病院においても、さらなる専門医師の確保に努めるとともに、県と連携して、相談窓口での早期トリアージ、早期療育・早期リハビリプログラムの作成・普及等の取組により、地域の関係機関との機能分化の実現を目指すことが期待される。 	15		☆
発達小児科外来患者数等 (単位:人、件数)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
発達小児科外来延患者数	2,960	3,210	3,563	3,871	4,014	4,233																																																						
ペアレントトレーニング等件数	10	10	10	10	10	10																																																						
新生児包括外来実績 (単位:件数)																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																						
低出生体重児への発達フォロー件数	201	216	210	170	207	207																																																						

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																																																													
						説明	県評価																																																																																																																
	キ 移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題については、県と連携して取り組む。	キ 移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題については、県と連携して取り組む。	23	<ul style="list-style-type: none"> ・機構内各病院や他医療機関、県などと連携して移行期医療及び成人期医療を提供する。 ・【こころ】思春期及び小児科から成人への移行期における精神科医療体制の強化を図る。 ・【子】県担当課と協議しつつ、移行期医療支援センターの設置に向けた検討・準備を進める。 ・【子】医療的ケア児対応のための病棟整備について、検討を進める。 	<p>移行期医療件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こども→総合</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>626</td> <td>650</td> <td>610</td> <td>666</td> </tr> <tr> <td>こども→こころ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連するカンファレンス等の開催実績 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>医療的ケア児対応病棟整備に関する打合せ実施回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	こども→総合	-	-	626	650	610	666	こども→こころ	-	-	-	-	-	19	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績	-	-	-	-	2	5	移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数	-	-	-	-	1	6	医療的ケア児対応病棟整備に関する打合せ実施回数	-	-	-	-	5	3	<p>A</p> <p>機構内病院が県と連携し、こどもから成人まで切れ目のない医療を提供していく。 (総合) 毎週火曜日に先天性心疾患外来を設置し、こども病院と当院の循環器内科医師が連携しながら診察を行った。 (こころ) 小児から成人までの移行期(児童)にあたる患者の紹介件数が増加している。 また、こども病院の精神科医師との合同カンファレンス症例検討を行い、小児から成人への移行期医療のための連携強化を図っている。 (こども) 移行期医療に関する部署を組織化し、また、県からも移行期医療支援センター運営事業を受託することになった。今後、県と連携して移行期医療体制の拡充に取り組んでいく。 在宅移行の推進や在宅移行後の医療的ケア児への対応については、関係福祉機関、教育機関等において当院医師、看護師による講習や会議への出席等により支援をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療の発達により、小児期の慢性疾患による死亡率が減少する一方で、原疾患治療や合併症への対応が長期化し思春期・成人期を迎える患者が増えているが、小児期と成人期の診療科・医療機関の連携は十分ではない。 ・このため、国は、移行期医療に対応可能な医療機関情報を把握・公表し、小児期と成人期の医療機関等の連絡調整・連携支援、患者の自律支援等を担う総合的なセンター機能を、各都道府県に1箇所以上設置することを求めている。県は、こども病院の主体的な参画のもと検討を進めており、移行期医療支援センターの令和2年度の開設を目指している。 ・移行期医療は、小児診療科から成人診療科に完全に移行する疾病、両方でケアが必要な疾病、小児診療科で継続してケアが必要な疾病と、疾病の種類や状況に応じて、求められる診療体制が異なる点が特徴である。 ・また、成人期医療においては小児慢性特定疾病への対応や患者の就学・就労支援等に課題が、小児診療科においては生活習慣病等への対応等に課題がある。 ・県の移行期医療支援センターにおいては、こうした医療・支援のコーディネート機能を担っていくことが求められている。 ・こども病院においては、県との意見交換会等を通じて、移行期医療支援センター設置に向けた準備を進めてきており、移行期・成人期の小児慢性特定疾病患者の診療可能な医療機関情報の収集や患者に対する相談支援など、患者の医療移行や自立支援の推進において、中心的な役割を担っていくことが期待される。 ・こども病院は令和2年2月、移行期支援センターを組織内に設置し、こども病院から他の2病院に移行できるよう、病院間の連携を図る体制整備に着手している。 ・今後は、県が主体となる移行期医療支援協議会の運営に参画し、移行期医療の実態調査や診療領域ごとの患者移行方針の具体的な構築、相談支援体制の構築等の役割を担っていく。 ・総合病院やこころの医療センターにおいても先天性心疾患や発達障害、摂食障害等への対応等において、こども病院と連携を図りながら、従来の組織や診療体制の枠組にとらわれず、小児から成人まで継続した治療体制を確保することが期待される。 	15	○																																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																	
こども→総合	-	-	626	650	610	666																																																																																																																	
こども→こころ	-	-	-	-	-	19																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																	
こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績	-	-	-	-	2	5																																																																																																																	
移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数	-	-	-	-	1	6																																																																																																																	
医療的ケア児対応病棟整備に関する打合せ実施回数	-	-	-	-	5	3																																																																																																																	
	ク 高度・専門・特殊医療を県民に提供する第一級の病院であり続けるために、ハイブリッド手術室の活用、ロボット支援手術・放射線治療等の拡充など、高度な治療への対応の強化や適切な治療の提供に取り組む。また、医療を取り巻く環境変化に応じて、先進的な施設や設備等の充実に努める。	ク 高度・専門・特殊医療を県民に提供する第一級の病院であり続けるために、ハイブリッド手術室の活用、ロボット支援手術・放射線治療等の拡充など、高度な治療への対応の強化や適切な治療に取り組む。また、医療を取り巻く環境変化に応じて、先進的な施設や設備等の充実に努める。	24	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画に記載した施設及び機器等の整備を計画的に実施する。 	<p>こども病院では、本館リニューアル工事が行われており、薬剤部門、放射線部門、検査部門の劣化改修、ランドリー移転等の患者アメニティの整備を進めている。</p> <p>施設及び機器等の整備状況 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="7">施設整備</th> </tr> <tr> <th>第2期累計(実績)</th> <th>元年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> <th>3年度(見込)</th> <th>4年度(見込)</th> <th>5年度(見込)</th> <th>第3期累計(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>16,132</td> <td>1,091</td> <td>2,714</td> <td>4,356</td> <td>1,248</td> <td>131</td> <td>9,541</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>992</td> <td>139</td> <td>881</td> <td>622</td> <td>184</td> <td>456</td> <td>2,283</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>1,764</td> <td>148</td> <td>1,129</td> <td>1,042</td> <td>1,806</td> <td>132</td> <td>4,257</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>199</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>199</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,887</td> <td>1,379</td> <td>4,923</td> <td>6,020</td> <td>3,239</td> <td>719</td> <td>16,279</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="7">器械備品等</th> </tr> <tr> <th>第2期累計(実績)</th> <th>元年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> <th>3年度(見込)</th> <th>4年度(見込)</th> <th>5年度(見込)</th> <th>第3期累計(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>6,788</td> <td>706</td> <td>1,381</td> <td>1,880</td> <td>1,132</td> <td>1,175</td> <td>6,274</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>169</td> <td>31</td> <td>39</td> <td>216</td> <td>82</td> <td>52</td> <td>420</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>1,834</td> <td>308</td> <td>1,293</td> <td>457</td> <td>700</td> <td>566</td> <td>3,324</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>60</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,791</td> <td>1,045</td> <td>2,773</td> <td>2,553</td> <td>1,914</td> <td>1,793</td> <td>10,078</td> </tr> </tbody> </table>	区分	施設整備							第2期累計(実績)	元年度(実績)	2年度(見込)	3年度(見込)	4年度(見込)	5年度(見込)	第3期累計(見込)	総合	16,132	1,091	2,714	4,356	1,248	131	9,541	こころ	992	139	881	622	184	456	2,283	こども	1,764	148	1,129	1,042	1,806	132	4,257	本部	0	0	199	0	0	0	199	合計	18,887	1,379	4,923	6,020	3,239	719	16,279	区分	器械備品等							第2期累計(実績)	元年度(実績)	2年度(見込)	3年度(見込)	4年度(見込)	5年度(見込)	第3期累計(見込)	総合	6,788	706	1,381	1,880	1,132	1,175	6,274	こころ	169	31	39	216	82	52	420	こども	1,834	308	1,293	457	700	566	3,324	本部	0	0	60	0	0	0	60	合計	8,791	1,045	2,773	2,553	1,914	1,793	10,078	<p>A</p> <p>減価償却費については、令和元年度実績額40億円に対し、第3期中期計画期間中に47億円程度まで上昇することを想定しているが、経営状況を見ながら適切に投資判断を行っている。 総合病院の無菌病棟については、第1期リニューアル工事において、旧手術室エリアの無菌病棟26床を整備するとともに、5E病棟を9床増床する改修工事を行い、8月から運用を開始した。 令和元年度執行予定だった工事(こども北5改修)については、病院マスタープランとの整合、院内調整を行い、工事の基本方針を決定した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画策定時の施設整備計画について、状況変化に柔軟に対応しながら、施設・設備整備を実施している。 ・地方独立行政法人法の規定により、機構は設立団体である県から長期借入を行うため、県が起債(地方公共団体金融機構借入や市場公募債)により資金調達した財源を転貸債として借り入れている。 ・第2期中期計画期間中は、先端医学棟や立体駐車場整備等の大型投資により、期間中合計で約277億円の建設改良費を支出した。 ・第3期においても、総合病院における既存棟の耐震化を含む改築工事やこどもの本館老朽化に伴う改築工事棟の大型投資が予定されており、期間中合計で約264億円の事業計画がある。 ・第3期初年度である令和元年度においては、約49億円の中期計画に対して、約24億円の施設及び機器等の整備を実施した。 ・主な事業として、令和元年8月より稼働開始した総合病院の無菌病棟整備があり、病室単位でなく病棟全体をクリーンエリアとして患者の療養・リハビリ環境向上を図っている。診療報酬における無菌治療室管理加算による増収も見据え、従来の8床から26床に増床した。 ・こども病院においては、建物の修繕・建替計画、院内敷地利用をまとめたマスタープランを作成中であり、一部の施設整備が中期計画策定時点より遅れるが、病院機能が損なわれることはないとのことであり、計画的な進捗が求められる。 ・医療機器の購入においては、機器購入委員会を開き、優先順位の高い機器から購入を行うなど、適切な管理がされている。 ・減価償却費は、第3期期間中合計で約216億円が見込まれており、第2期合計の約165億円と比較すると大幅な増加となる。 ・減価償却費の増加は、手術件数増加や重症系病棟の稼働率の向上、在院日数の短縮等による医業収益の増加でカバーしていく予定であるが、今後、多額の設備投資による減価償却費等の増加が経営状況に及ぼす影響を注視していくことが求められる。 	16	○
区分	施設整備																																																																																																																						
	第2期累計(実績)	元年度(実績)	2年度(見込)	3年度(見込)	4年度(見込)	5年度(見込)	第3期累計(見込)																																																																																																																
総合	16,132	1,091	2,714	4,356	1,248	131	9,541																																																																																																																
こころ	992	139	881	622	184	456	2,283																																																																																																																
こども	1,764	148	1,129	1,042	1,806	132	4,257																																																																																																																
本部	0	0	199	0	0	0	199																																																																																																																
合計	18,887	1,379	4,923	6,020	3,239	719	16,279																																																																																																																
区分	器械備品等																																																																																																																						
	第2期累計(実績)	元年度(実績)	2年度(見込)	3年度(見込)	4年度(見込)	5年度(見込)	第3期累計(見込)																																																																																																																
総合	6,788	706	1,381	1,880	1,132	1,175	6,274																																																																																																																
こころ	169	31	39	216	82	52	420																																																																																																																
こども	1,834	308	1,293	457	700	566	3,324																																																																																																																
本部	0	0	60	0	0	0	60																																																																																																																
合計	8,791	1,045	2,773	2,553	1,914	1,793	10,078																																																																																																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																											
						説明																																
	ケ 各県立病院は、質の高い医療を継続的に提供するため、次のとおり重点的に取り組む。	ケ 各県立病院は医療の提供に当たり、次のとおり重点的に取り組む。	—	—	—	—	—																															
	県立総合病院	県立総合病院診療事業 県内医療機関の中核的病院として、各疾患に対する総合的な医療をはじめ、3大疾患(心疾患、脳血管疾患、がん)に対する高度・専門医療や救急・急性期医療等を提供する。 各診療事業を推進するため、医師・看護師確保に取り組む。 県民に提供する医療 ＜業務予定量＞ 病床数 712床 一般病床 662床 結核病床 50床 外来患者 431,000人 入院患者 235,745人	25	総合	入院・外来患者数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>204,484</td> <td>204,480</td> <td>217,351</td> <td>226,005</td> <td>226,899</td> <td>235,745</td> <td>220,628</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>411,582</td> <td>426,343</td> <td>432,762</td> <td>430,118</td> <td>436,699</td> <td>431,000</td> <td>448,945</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	入院患者数	204,484	204,480	217,351	226,005	226,899	235,745	220,628	外来患者数	411,582	426,343	432,762	430,118	436,699	431,000	448,945	B	入院患者数は平成30年度の数値及び目標値を下回ったが、平均在院日数の短縮(-0.5日)の影響によるものである。平均在院日数の短縮は、DPC算定に関し、有利に働くことから、収益面では影響がない。今後も地域の医療機関等からの新規患者獲得に努め、入院患者数の増加を図っていく。 外来患者数は、北立体駐車場建設による利便性向上等の影響により、平成30年度の数値及び目標値を上回った。	3	25	○				
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																															
入院患者数	204,484	204,480	217,351	226,005	226,899	235,745	220,628																															
外来患者数	411,582	426,343	432,762	430,118	436,699	431,000	448,945																															
	・急性心筋梗塞、脳卒中中等の循環器疾患において、常時高度な専門的治療を提供する。加えて、生活習慣病としての危険因子を管理するため、地域の医療機関との連携を強化する。	○循環器疾患患者に対して循環器病センター機能を生かした常時高度な専門的治療を提供する体制の充実 ①重症心不全疾患の患者に対して冠動脈疾患集中治療室(CCU/ICU)機能を最大限に生かした高度な専門的治療の提供 ②急性心筋梗塞、脳卒中発症患者に対応する常時救急受入体制の強化 ③循環器関連診療科の有機的な連携によるチーム医療の推進 ④ハイブリッド手術室の使用によるステントグラフト治療、TAVI(経カテーテル大動脈弁治療)、低侵襲心臓手術(MICS)等の高度専門医療の提供	26	総合	CCU/ICUは平成30年9月より14床で運用している。 CCU/ICU稼働率 (単位:%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>100.5</td> <td>102.6</td> <td>100.0</td> <td>113.1</td> <td>119.1</td> <td>100.3</td> </tr> <tr> <td>入室患者数(人)</td> <td>738</td> <td>771</td> <td>722</td> <td>780</td> <td>771</td> <td>866</td> </tr> <tr> <td>1日平均(人)</td> <td>10.1</td> <td>10.3</td> <td>11.5</td> <td>13.6</td> <td>14.3</td> <td>14.0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	稼働率(%)	100.5	102.6	100.0	113.1	119.1	100.3	入室患者数(人)	738	771	722	780	771	866	1日平均(人)	10.1	10.3	11.5	13.6	14.3	14.0	A	ICU/CCUの稼働率及び1日平均入室患者数は平成30年度を下回った。毎年度、上半期は循環器疾患や脳疾患の症例が少なく、下半期に稼働率が上昇する傾向があるが、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で入室患者数が伸びなかった。 今後も稼働率の向上に加え、特定集中治療室管理料の算定率向上に努める。手術件数は、順調に推移していることから、重症系病棟のニーズは継続するものと考えられる。	3		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																
稼働率(%)	100.5	102.6	100.0	113.1	119.1	100.3																																
入室患者数(人)	738	771	722	780	771	866																																
1日平均(人)	10.1	10.3	11.5	13.6	14.3	14.0																																
			27	総合	脳卒中地域連携クリニカルパス適用患者数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>算定件数</td> <td>42</td> <td>68</td> <td>52</td> <td>42</td> <td>62</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table> 超急性期脳卒中加算 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>算定件数</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>27</td> <td>16</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	算定件数	42	68	52	42	62	83	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	算定件数	11	15	15	27	16	35	A	脳卒中地域連携クリニカルパス適用患者数及び急性期脳卒中加算の算定件数はいずれも増加した。今後もMRI、CT、血管造影の3種類のハイブリッド手術室を最大限に活用し、脳卒中発症患者に対して高度な専門的治療を提供する。			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																
算定件数	42	68	52	42	62	83																																
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																
算定件数	11	15	15	27	16	35																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																																																																				
						説明	県評価																																																																																																																							
			28	③生活習慣病を心血管疾患の発症危険因子としてとらえ、循環器内科、神経内科、腎臓内科、心臓血管外科等が有機的に連携して、チーム医療の推進を図る。	<p>糖尿病透析予防指導管理料 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>算定件数</td> <td>24</td> <td>37</td> <td>132</td> <td>75</td> <td>145</td> <td>285</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	算定件数	24	37	132	75	145	285	A				<p>糖尿病・内分泌内科を始め、そらまめ外来、透析室等において着実に指導を行い、糖尿病透析予防指導管理料の算定件数は平成30年度を大きく上回った。</p> <p>・平成28年度より、循環器内科、糖尿病内分泌科、腎臓内科、整形外科、皮膚科、形成外科などからなる、下肢救済チームが活動している。 ・チームのメンバーは、医師、看護師、栄養士、理学療法士、検査技師等からなり、定期的な会議により情報共有するとともに、チーム活動の振り返りや、今後の活動予定の協議等、診療科をまたいだ多職種による活動を展開している。 ・糖尿病透析予防指導においては、糖尿病・内分泌内科に加え、専門外来である「そらまめ外来」を開設し活動している。 ・糖尿透析予防指導の資格を有する看護師の外来配置人数増加により体制を強化したため、糖尿病透析予防指導管理料は平成30年度を大きく上回った。</p>																																																																																																						
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																								
算定件数	24	37	132	75	145	285																																																																																																																								
			29	④ハイブリッド手術室を運用する体制を整備し、高度専門医療を提供する。	<p>ハイブリッド手術室稼働状況 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハイブリッド手術室使用件数</td> <td>77</td> <td>117</td> <td>163</td> <td>479</td> <td>706</td> <td>300以上</td> <td>496</td> </tr> <tr> <td>TAVI実施件数 ※上記の内数</td> <td>-</td> <td>4</td> <td>28</td> <td>67</td> <td>74</td> <td>-</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>ステントグラフト挿入術 ※上記の内数</td> <td>80</td> <td>81</td> <td>107</td> <td>91</td> <td>91</td> <td>-</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>Mitra Clip件数 ※上記の内数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PCI</td> <td>506</td> <td>515</td> <td>517</td> <td>447</td> <td>450</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>アブレーション</td> <td>43</td> <td>189</td> <td>229</td> <td>256</td> <td>253</td> <td>284</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	ハイブリッド手術室使用件数	77	117	163	479	706	300以上	496	TAVI実施件数 ※上記の内数	-	4	28	67	74	-	67	ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	80	81	107	91	91	-	125	Mitra Clip件数 ※上記の内数	-	-	-	-	12	-	24	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	PCI	506	515	517	447	450	368	アブレーション	43	189	229	256	253	284	A	3	29	○	<p>MRIハイブリッド手術室は、手術室にMRI検査室を併設しており、主に脳神経外科の脳腫瘍切除術に使用される。CTハイブリッド手術室は、手術室にCT検査装置を併設しており、主に脳神経外科の脳血管障害や脳腫瘍の手術に使用される。血管造影ハイブリッド手術室は、手術室にX線血管撮影装置を併設しており、主に心臓血管外科、循環器内科のTAVI、ステントグラフト挿入術、MitraClip等の手術に使用される。</p> <p>ハイブリッド手術室の使用件数は、毎年度、循環器疾患や脳疾患の症例が下半期に稼働率が上昇する傾向があるが、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で平成30年度より減少した。TAVIやステントグラフト挿入術等の低侵襲な手術の件数は、高い水準を維持している。特にMitraClipについては、全国12施設の一つとして、平成30年10月に実施施設の認定を受けており、実施件数は順調に増加しているなど、高度専門医療を提供している。</p> <p>・平成29年9月に開棟した先端医学棟には、MRI・CT・血管造影の3種類のハイブリッド手術室が整備され、特徴に応じた施術内容に活用されている。 ・TAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)は大動脈弁狭窄症に対して、カテーテルにより人口弁を心臓に装着する治療、MitraClip(経皮的僧帽弁クリップ術)は僧帽弁閉鎖不全に対して、カテーテルにより僧帽弁逆流を制御する治療、PCI(経皮的冠動脈形成術)は、動脈硬化等による冠動脈の狭窄等に対して、カテーテル治療を行うものである。 ・ハイブリッド手術室使用件数については、令和元年度より、検査のみの使用を除いた件数に算定方法を変更しており、令和元年度については目標値を上回った。 ・いずれも開胸外科手術よりも低侵襲で、手術の危険性が高い患者に対しても治療が可能であり、高度な施設基準等が要求される中、心臓血管外科や循環器内科の連携のもと順調に実績を伸ばしており、高度・専門医療の提供による県の医療水準の向上に貢献し、県立病院としての使命を果たしている。</p>																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																							
ハイブリッド手術室使用件数	77	117	163	479	706	300以上	496																																																																																																																							
TAVI実施件数 ※上記の内数	-	4	28	67	74	-	67																																																																																																																							
ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	80	81	107	91	91	-	125																																																																																																																							
Mitra Clip件数 ※上記の内数	-	-	-	-	12	-	24																																																																																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																								
PCI	506	515	517	447	450	368																																																																																																																								
アブレーション	43	189	229	256	253	284																																																																																																																								
	<p>・がん患者に対し、地域がん診療連携拠点病院として、最新・最良の診断、ロボット支援手術などの先進的治療及び化学療法、放射線治療を組み合わせ合わせた高度な集学的治療や予防医療を提供していく。</p>	<p>○がん疾患患者に対して地域がん診療連携拠点病院としての高度な集学的治療を提供する体制の充実及び地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療の提供 ①先端医学棟の設備・機能を最大限に活用し、手術、放射線治療、化学療法に係るがん診療体制の充実 ②地域の医療機関等との連携による緩和ケアや終末期ケアの推進 ③がん相談及び情報提供機能の強化 ④ロボット支援手術の活用</p>	30	①がん患者が速やかに検査や治療を受けられる体制を構築し、手術件数の増加に努める。	<p>がん手術件数 (単位: 件、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>149</td> <td>135</td> <td>136</td> <td>163</td> <td>340</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>262</td> <td>310</td> <td>264</td> <td>287</td> <td>687</td> <td>696</td> </tr> <tr> <td>肝がん</td> <td>135</td> <td>133</td> <td>135</td> <td>115</td> <td>366</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>114</td> <td>138</td> <td>156</td> <td>149</td> <td>134</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>320</td> <td>334</td> <td>343</td> <td>352</td> <td>449</td> <td>511</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,107</td> <td>999</td> <td>1,131</td> <td>1,210</td> <td>1,241</td> <td>1,549</td> </tr> <tr> <td>がん手術合計</td> <td>2,075</td> <td>2,011</td> <td>2,135</td> <td>2,235</td> <td>3,217</td> <td>3,576</td> </tr> <tr> <td>手術全体</td> <td>7,230</td> <td>7,753</td> <td>7,764</td> <td>8,406</td> <td>8,651</td> <td>9,225</td> </tr> <tr> <td>がん手術割合</td> <td>28.7</td> <td>25.9</td> <td>27.5</td> <td>26.6</td> <td>37.2</td> <td>38.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年度別各種がん手術は1患者が複数手術をした場合は、それぞれ計上 ※がん手術合計、手術全体は複数手術をした場合は、主たる手術に計上</p> <p>内視鏡検査・処置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">内視鏡検査</th> <th rowspan="2">ERCP検査</th> <th rowspan="2">気管支鏡検査</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>上部消化管検査</th> <th>下部消化管検査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平29</td> <td>10,606</td> <td>2,596</td> <td>435</td> <td>417</td> <td>31</td> <td>14,085</td> </tr> <tr> <td>平30</td> <td>10,609</td> <td>2,760</td> <td>484</td> <td>461</td> <td>41</td> <td>14,355</td> </tr> <tr> <td>令和元</td> <td>10,489</td> <td>2,813</td> <td>445</td> <td>389</td> <td>56</td> <td>14,192</td> </tr> </tbody> </table> <p>放射線治療 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>15,545</td> <td>16,384</td> <td>16,330</td> <td>15,795</td> <td>15,772</td> <td>800</td> <td>1,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度より放射線治療管理料算定件数とする。</p>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	胃がん	149	135	136	163	340	366	大腸がん	262	310	264	287	687	696	肝がん	135	133	135	115	366	260	肺がん	114	138	156	149	134	194	乳がん	320	334	343	352	449	511	その他	1,107	999	1,131	1,210	1,241	1,549	がん手術合計	2,075	2,011	2,135	2,235	3,217	3,576	手術全体	7,230	7,753	7,764	8,406	8,651	9,225	がん手術割合	28.7	25.9	27.5	26.6	37.2	38.8	年度	内視鏡検査		ERCP検査	気管支鏡検査	その他	合計	上部消化管検査	下部消化管検査	平29	10,606	2,596	435	417	31	14,085	平30	10,609	2,760	484	461	41	14,355	令和元	10,489	2,813	445	389	56	14,192	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	件数	15,545	16,384	16,330	15,795	15,772	800	1,100	A	4	30	☆	<p>がん手術件数は平成30年度の数値を上回った。 施設面では、令和元年8月にリニアックの先端医学棟への移設等を行い、3台体制での効率的運用を開始した。 放射線治療件数についても、高度変調放射線治療(IMRT)を始めとする高精度な治療の実施により、地域の医療機関等からの紹介患者が増加したため目標値を上回った。 がんゲノム医療においては、平成31年4月に県内初となる遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設に認定された他、がんゲノム医療連携病院として、がんゲノム医療提供体制の構築を進めた。</p> <p>・手術室を拡充しダ・ヴィンチを追加整備した先端医学棟の開棟後、がん手術件数は大幅に増加しており、県内のがん手術症例が、総合病院に集約化している状況にある。 ・平成30年度には麻酔科医が5人増員され、全身麻酔手術件数の増加や内視鏡検査・処置件数の増加に寄与している。 ・令和元年8月には、先端医学棟における放射線治療装置リニアックの移設設備・新規配備が完了し、先端医学棟3台体制の集約的・効率的な運用が開始した。 ・放射線治療件数については、診療報酬算定件数へとカウント方法を変えたが、平成30年度の算定件数760件に対して、令和元年度は1,100件と平成30年度を大きく上回っている。 ・平成31年4月に、一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構より、基幹施設として指定された ・遺伝子変異が原因で乳がんや卵巣がんを高いリスクで発症する遺伝性腫瘍に対する知識・診療技術を有する臨床遺伝専門医、乳腺専門医、婦人科腫瘍専門医等の連携した診療体制を構築している。</p>
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																								
胃がん	149	135	136	163	340	366																																																																																																																								
大腸がん	262	310	264	287	687	696																																																																																																																								
肝がん	135	133	135	115	366	260																																																																																																																								
肺がん	114	138	156	149	134	194																																																																																																																								
乳がん	320	334	343	352	449	511																																																																																																																								
その他	1,107	999	1,131	1,210	1,241	1,549																																																																																																																								
がん手術合計	2,075	2,011	2,135	2,235	3,217	3,576																																																																																																																								
手術全体	7,230	7,753	7,764	8,406	8,651	9,225																																																																																																																								
がん手術割合	28.7	25.9	27.5	26.6	37.2	38.8																																																																																																																								
年度	内視鏡検査		ERCP検査	気管支鏡検査	その他	合計																																																																																																																								
	上部消化管検査	下部消化管検査																																																																																																																												
平29	10,606	2,596	435	417	31	14,085																																																																																																																								
平30	10,609	2,760	484	461	41	14,355																																																																																																																								
令和元	10,489	2,813	445	389	56	14,192																																																																																																																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																							
件数	15,545	16,384	16,330	15,795	15,772	800	1,100																																																																																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																									
						説明	県評価																																																												
			31	①外来化学療法センターの環境整備を行い、化学療法の充実を図る。	外来化学療法加算 (単位: 件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>9,963</td> <td>10,509</td> <td>11,171</td> <td>11,680</td> <td>12,159</td> <td>12,000以上</td> <td>12,707</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	件数	9,963	10,509	11,171	11,680	12,159	12,000以上	12,707	A	外来化学療法加算算定件数は、平成30年度の数値及び目標値を上回った。 また、現在外来化学療法センターは、北館1階に設置されているが、令和2年8月に本館2階への移転を予定し準備を進めた。	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤療法を主とする化学療法は、外科的療法である手術、内科的療法である放射線治療と並ぶ、がん治療の3本柱の1つである。 日常生活を送りながら治療を行うことができる、外来化学療法センターの充実、患者の生活の質の向上に大きく寄与している。 ベッド数は北館1階に40床で、抗がん剤点滴、静脈注射、内分泌療法の皮下注射等の治療を行っている。 複数診療科のがん治療認定医・がん化学療法認定看護師1名・がん薬物療法認定薬剤師6名の人的配置のもと、診療報酬上の外来化学療法加算件数は年々増加している。 令和2年度に先端医学棟に移転する中央滅菌材料室の本館2階跡地に、外来化学療法センターを移転する計画であり、従来より広面積で機能性の高い施設における、外来患者の利便性向上を目指している。 移転後は、毎年500件程度の外来化学療法加算算定件数の増加、収益にして毎年9千万円程度の増収を見込んでおり、がん患者に対する質の高い医療の提供と経営面との両立に努めている。 	4	31	○																																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																												
件数	9,963	10,509	11,171	11,680	12,159	12,000以上	12,707																																																												
			32	②地域の医療機関等と連携し、緩和ケアや終末期ケアを推進する。	緩和ケアチーム介入症例数 (単位: 件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>症例数</td> <td>381</td> <td>403</td> <td>372</td> <td>389</td> <td>418</td> <td>527</td> </tr> </tbody> </table> 緩和ケア診療加算算定件数 (単位: 件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>812</td> <td>5,249</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	症例数	381	403	372	389	418	527	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	—	—	—	—	812	5,249	S	平成30年7月に新設された地域がん診療連携拠点病院(高度型)の申請に向け、指定要件となる緩和医療に係る体制強化に取り組んだ。 緩和医療科医師1名(平成30年12月)の着任により、平成31年2月に緩和ケア診療加算の施設基準を取得し、緩和ケア診療加算の算定を開始した。さらに、精神科医師1名(令和元年4月)の着任により、緩和ケアチームの活動がより活発化し、介入症例数及び緩和ケア診療加算算定件数が大幅に増加した。 令和元年9月に緩和ケアセンター(緩和ケアチーム)を新たに組織し、院内における緩和医療の提供体制を充実させるとともに、地域の医療機関等との定期的なカンファレンスを通じて連携強化に取り組んだ。 令和2年3月27日、県内初の地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定された。	<ul style="list-style-type: none"> 「緩和ケア」は終末期医療のみならず、近年は、がん治療におけるできるだけ早い段階からの必要性が認識されている。 がんに伴う身体や精神の苦痛があっても患者が自分らしく生活できるよう、緩和医療科医師と専門知識を有する看護師・薬剤師等が連携する緩和ケアチームが、身体面・精神面の症状を軽減するための医療を提供している。 令和元年4月の精神科医師の着任により活動が活発化し、令和元年度の介入症例数は平成30年度の418件を上回る527件に、診療加算の算定件数は平成30年度の812件に対して5,249件へと顕著に増加している。 令和2年3月に、優れた診療実績を有し、高度な放射線治療や緩和ケア提供体制を備えた地域がん診療連携拠点病院(高度型)として指定されており、今後も、適切な緩和医療の提供が期待される。 	4		☆																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																													
症例数	381	403	372	389	418	527																																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																													
件数	—	—	—	—	812	5,249																																																													
			33	③がん相談支援センターの機能を増強し、がんに関する相談支援、情報の提供に努める。	がん相談件数 (単位: 件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん相談</td> <td>3,784</td> <td>3,065</td> <td>4,587</td> <td>5,896</td> <td>4,374</td> <td>4,742</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	がん相談	3,784	3,065	4,587	5,896	4,374	4,742	A	がん相談支援センターにおいて、がんに関する専門資格を有する看護師を中心に対面及び電話による相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> 相談員は、化学療法センターにがん化学療法認定看護師1名(専任)が、乳腺外来に乳がん認定看護師2名(交代)が、外来、病棟にはがん看護専門看護師が配置され、がん患者が相談しやすい体制が確保されている。 																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																													
がん相談	3,784	3,065	4,587	5,896	4,374	4,742																																																													
			34	④ロボット支援手術の件数増加に努める	ダ・ヴィンチ使用手術件数 (単位: 件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>泌尿器科</td> <td>31</td> <td>77</td> <td>102</td> <td>122</td> <td>112</td> <td>—</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>婦人科</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>消化器外科</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>30</td> <td>83</td> <td>—</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36</td> <td>81</td> <td>112</td> <td>156</td> <td>213</td> <td>200以上</td> <td>199</td> </tr> </tbody> </table> ダ・ヴィンチ使用術者数 (単位: 人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>	診療科	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	泌尿器科	31	77	102	122	112	—	104	婦人科	5	4	1	4	18	—	25	消化器外科	-	-	9	30	83	—	70	計	36	81	112	156	213	200以上	199	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	人数	5	6	6	7	11	—	12	B	ダ・ヴィンチ使用手術は、患者にとっては低侵襲というメリットがあるが、経営面においては消耗品や機器の保守費用等を現在の診療報酬では賄うことができないという問題点があるため、手術部において適用症例を見極めたうえで実施した。 このことなどにより、当該手術件数は、平成30年度の数値及び目標値を下回った。	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年12月にダ・ヴィンチを導入以降、先端医学棟への追加整備を経て、2台体制により運用している。 平成30年度に、麻酔科医5人の増員や、ダ・ヴィンチ使用術者数の大幅増員を実現し、対応領域も、泌尿器科、婦人科、消化器外科へと順次拡大し、使用手術件数も増加傾向である。 ダ・ヴィンチ手術は低侵襲というメリットがある一方、必要となる消耗品や機器の保守費用等が現在の診療報酬では賄いきれないという課題もあり、適用症例を手術部において慎重に見極めた上で実施した結果、令和元年度の目標値は未達成となった。 令和元年度病床機能報告によると、県内のダ・ヴィンチ配備は11病院であり、以前より増加はしているものの、依然として、総合病院の担うべき役割は大きい。 県内の医療水準の維持向上の観点から、経営面とのバランスを図りつつも、高度医療提供の使命を果たしていくことが重要である。 	4	34	○
診療科	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																												
泌尿器科	31	77	102	122	112	—	104																																																												
婦人科	5	4	1	4	18	—	25																																																												
消化器外科	-	-	9	30	83	—	70																																																												
計	36	81	112	156	213	200以上	199																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																												
人数	5	6	6	7	11	—	12																																																												
	・認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制を整備する。	○認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制の整備 ①認知症等に対応する医療提供体制の構築に向けた取組	No.20 35		精神科医師の着任により、令和元年7月に精神科患者の身体合併症に対応する精神科リエゾンチームを発足させ、認知症ケアチームと協働しながら活動を行う医療提供体制を整備した。	A	令和元年7月に精神科リエゾンチームの施設基準を取得し、活動を開始した。今後、精神科外来及び精神科病棟の整備方針の検討を行う予定である。	<ul style="list-style-type: none"> 精神科リエゾンチームは、身体の病気で入院中の患者の不安、不眠、抑うつ、せん妄等の精神症状や心理的な問題に対し適切なサポートが行えるよう、精神科医、認知症看護認定看護師、薬剤師が主治医と連携しながら活動している。 今後、精神科外来・精神科病棟の整備に際しては、機構3病院の連携体制の強化も踏まえ、精神科医師配置がチーム医療等の各方面に及ぼした効果等も十分に分析の上、検討していくことが重要である。 																																																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																													
						説明	県評価																																																																																
	・先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用により、適切な治療を提供していく。	○先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用による適切な治療の提供 ①ハイブリッド手術室を活用した高度専門医療の推進 ②高度放射線治療の推進	36	先端医学棟の設備・機器を最大限に活用する ①No.29 ②No.30	手術件数 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元目標</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>手術件数</td><td>7,860</td><td>8,375</td><td>8,536</td><td>9,115</td><td>9,327</td><td>9400以上</td><td>9,814</td></tr> </table> HCU延患者数 (単位:人) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>人数</td><td>2,927</td><td>3,308</td><td>3,872</td><td>5,875</td><td>6,872</td><td>6,426</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	手術件数	7,860	8,375	8,536	9,115	9,327	9400以上	9,814	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	人数	2,927	3,308	3,872	5,875	6,872	6,426	A	手術件数は主に外来手術件数の増加により、平成30年度の件数及び目標値を上回った。一方、HCU延患者数は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、入室対象となる手術が減少したため、平成30年度を下回った。 今後も手術室との一体的かつ効率的な運用に努める。	5	36	○																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																
手術件数	7,860	8,375	8,536	9,115	9,327	9400以上	9,814																																																																																
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																	
人数	2,927	3,308	3,872	5,875	6,872	6,426																																																																																	
	・高度救命救急センターとして一層の充実を図り、広範囲熱傷等の特殊疾病患者に対応していく。	○重篤な救急患者に対応する高度救命救急センターの運営 ①高度救命救急センター運営に必要な専門スタッフの確保・育成 ②集中治療専門医の確保 ③救急搬送患者の受入体制の充実	37	①②医師の増員を図るとともに、働きやすさに配慮した変則勤務が可能な体制を維持する。	医師の変則勤務試行状況 (単位:%) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>該当者(人)</td><td>1,547</td><td>1,444</td><td>1,634</td><td>1,722</td><td>1,717</td><td>1,784</td></tr> <tr><td>利用者(人)</td><td>924</td><td>935</td><td>961</td><td>889</td><td>966</td><td>1,047</td></tr> <tr><td>利用率(%)</td><td>59.7</td><td>64.7</td><td>58.8</td><td>51.6</td><td>56.3</td><td>58.7</td></tr> </table> ※該当者: 変則勤務を行うことが可能な延べ医師数 ※利用者: 変則勤務を行った延べ医師数	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	該当者(人)	1,547	1,444	1,634	1,722	1,717	1,784	利用者(人)	924	935	961	889	966	1,047	利用率(%)	59.7	64.7	58.8	51.6	56.3	58.7	A	救急患者の円滑な受入体制を維持するため、救急当直体制の運用見直し等を実施するとともに、救命救急科医師の確保に努めている。	6		○																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																	
該当者(人)	1,547	1,444	1,634	1,722	1,717	1,784																																																																																	
利用者(人)	924	935	961	889	966	1,047																																																																																	
利用率(%)	59.7	64.7	58.8	51.6	56.3	58.7																																																																																	
			38	③救急車の受入を確実にできる診療体制を維持する。 ・ドクターカーの運用に関して、出動可能な市町の拡大に努める。	救急科医師9名体制で稼働 救急車受入率 (単位:%) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>当番日</td><td>94.2</td><td>97.1</td><td>96.5</td><td>94.6</td><td>97.1</td><td>90.9</td></tr> <tr><td>全日</td><td>89.3</td><td>93.0</td><td>93.1</td><td>94.9</td><td>97.4</td><td>92.3</td></tr> </table> 特殊疾病患者受入数 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>疾病名</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>重症熱傷</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>12</td><td>14</td><td>11</td></tr> <tr><td>重症外傷</td><td>293</td><td>368</td><td>446</td><td>539</td><td>378</td><td>380</td></tr> <tr><td>急性中毒</td><td>5</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td><td>30</td><td>46</td></tr> <tr><td>病院外心停止</td><td>202</td><td>210</td><td>207</td><td>207</td><td>186</td><td>174</td></tr> <tr><td>計</td><td>507</td><td>610</td><td>683</td><td>776</td><td>608</td><td>611</td></tr> </table> ドクターカー出動状況 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>件数</td><td>4</td><td>4</td><td>7</td><td>10</td><td>12</td><td>12</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	当番日	94.2	97.1	96.5	94.6	97.1	90.9	全日	89.3	93.0	93.1	94.9	97.4	92.3	疾病名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	重症熱傷	7	14	12	12	14	11	重症外傷	293	368	446	539	378	380	急性中毒	5	18	18	18	30	46	病院外心停止	202	210	207	207	186	174	計	507	610	683	776	608	611	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	4	4	7	10	12	12	A	救急科医師数は平成30年度から変わっていない。救急当直体制の見直しを行っているが、現在も医師数が充足しているとは言えない状況である。 救急患者数及び救急車受入件数は、新型コロナウイルス感染症の影響で2月、3月の件数が減少したため平成30年度と比較して減少した。 ・救急患者数 令和元年度 12,882人 平成30年度比 -230人 ・救急車受入件数 令和元年度 5,553件 平成30年度比 -371件 ドクターカーは事故による重症外傷や胸痛等の循環器疾患が疑われる病態に対して出動している。出動件数は平成30年度と同数であった。	6		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																	
当番日	94.2	97.1	96.5	94.6	97.1	90.9																																																																																	
全日	89.3	93.0	93.1	94.9	97.4	92.3																																																																																	
疾病名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																	
重症熱傷	7	14	12	12	14	11																																																																																	
重症外傷	293	368	446	539	378	380																																																																																	
急性中毒	5	18	18	18	30	46																																																																																	
病院外心停止	202	210	207	207	186	174																																																																																	
計	507	610	683	776	608	611																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																	
件数	4	4	7	10	12	12																																																																																	
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び入院・外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①手術件数の増加 ②病床稼働率90%以上の維持 ③患者満足度の向上	39	①No.36 ②効率的な病院運営を行い、高い病床稼働率を維持する ③No.8	・病床稼働率 病床稼働率 (単位:%) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元目標</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>一般病棟</td><td>90.4</td><td>90.3</td><td>90.4</td><td>93.5</td><td>93.9</td><td>90以上</td><td>91.1</td></tr> <tr><td>全体</td><td>80.7</td><td>81.0</td><td>86.1</td><td>89.5</td><td>89.8</td><td>-</td><td>86.6</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	一般病棟	90.4	90.3	90.4	93.5	93.9	90以上	91.1	全体	80.7	81.0	86.1	89.5	89.8	-	86.6	A	入退院センターを中心に効率的なベッドコントロールが行われており、一般病棟における病床稼働率は目標値を上回った。	3	39	○																																																					
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																
一般病棟	90.4	90.3	90.4	93.5	93.9	90以上	91.1																																																																																
全体	80.7	81.0	86.1	89.5	89.8	-	86.6																																																																																
	【目標値】 ・手術件数(総合) ・病床稼働率(総合) ・患者満足度[入院・外来](総合)	【目標値】県立総合病院 ・手術件数(総合) ・病床稼働率(総合) ・患者満足度[入院・外来](総合) ・ハイブリッド手術件数(総合) ・放射線治療症例件数(総合) ・外来化学療法件数(総合) ・ダヴィンチ使用手術件数(総合)	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価	県評価	重点	数値	評価																																															
						説明																																																			
	県立こころの医療センター	(1) 県立こころの医療センター診療事業 県内精神医療の中核病院として、総合的・専門的な精神科医療を提供するとともに、精神科救急・急性期医療や、他の医療機関では対応困難な治療の実施及び司法精神医療の充実を図る。 県民に提供する医療 <業務予定量> 病床数 280床 精神病床 280床 外来患者 41,005人 入院患者 57,062人	40	—	入院・外来患者数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>54,735</td> <td>53,620</td> <td>56,906</td> <td>55,144</td> <td>57,217</td> <td>57,062</td> <td>54,087</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>40,336</td> <td>39,691</td> <td>40,756</td> <td>41,140</td> <td>42,454</td> <td>41,005</td> <td>39,647</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	入院患者数	54,735	53,620	56,906	55,144	57,217	57,062	54,087	外来患者数	40,336	39,691	40,756	41,140	42,454	41,005	39,647	B 入院患者数は、医療観察法対象患者の減少や平均在院日数の短縮等の影響により、目標値を下回っているが県外からの司法患者を受け入れるなど、新規患者の獲得に努めている。 外来患者数は、デイケア患者の地域移行が促進されたことなどの影響により、平成30年度実績を下回った。 今後、デイケア患者のマネジメントを強化することなどにより、外来患者数の確保に努めるとともに、他の医療機関では対応困難な重症患者などを積極的に受け入れ、県内精神医療の中核病院としての役割を果たす。	7	40	○																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																		
入院患者数	54,735	53,620	56,906	55,144	57,217	57,062	54,087																																																		
外来患者数	40,336	39,691	40,756	41,140	42,454	41,005	39,647																																																		
	・常時精神科救急医療相談に応じ、患者の支援体制の充実を図る。 ・救急患者を受け入れ、新たな入院患者が早期に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の充実を図る。	○精神科救急・急性期医療の提供体制の充実 ①常時精神科救急医療相談に対応可能な体制の整備 ②救急患者が常時受入可能な体制の整備及び新たな入院患者の早期退院を支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備	41	①②24時間体制で精神科救急医療相談に応じ患者を受入れるとともに、新たな入院患者が90日以内に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備を図る。	精神科救急ダイヤル件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全相談件数</td> <td>2,605</td> <td>4,174</td> <td>3,956</td> <td>3,020</td> <td>2,718</td> <td>3,957</td> </tr> <tr> <td>うち時間外</td> <td>2,049</td> <td>3,174</td> <td>2,082</td> <td>2,365</td> <td>1,482</td> <td>2,153</td> </tr> </tbody> </table> 時間外における救急診療件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>270</td> <td>331</td> <td>300以上</td> <td>390</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	全相談件数	2,605	4,174	3,956	3,020	2,718	3,957	うち時間外	2,049	3,174	2,082	2,365	1,482	2,153	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	件数	-	-	-	270	331	300以上	390	A 24時間体制で精神科救急医療相談に応じ、新たな入院患者が早期退院し社会復帰できるよう精神科救急・急性期医療の提供体制の整備に努めている。 精神科救急ダイヤルは、平成30年度実績を大幅に上回り増加している。 精神科救急入院料算定の基準である時間外診療件数は平成30年度を上回り目標値を達成している。	7	41	○											
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																			
全相談件数	2,605	4,174	3,956	3,020	2,718	3,957																																																			
うち時間外	2,049	3,174	2,082	2,365	1,482	2,153																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																		
件数	-	-	-	270	331	300以上	390																																																		
			42	①新たな入院患者が90日以内に退院できるよう促進し、精神科救急入院料の施設基準を維持する。	早期治療、早期退院の実践により、救急病棟（南2）、急性期治療病棟（北2）における「新規患者率」、「新規患者3ヶ月以内在宅移行率」はそれぞれの施設基準を満たしている。 新規患者率 (単位:%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>施設基準</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急 南2</td> <td>40%以上</td> <td>72.6</td> <td>71.8</td> <td>79.2</td> <td>72.6</td> <td>71.3</td> <td>73.4</td> </tr> <tr> <td>救急 北2</td> <td>40%以上</td> <td>70.9</td> <td>68.6</td> <td>76.4</td> <td>74.7</td> <td>72.4</td> <td>64.8</td> </tr> </tbody> </table> 新規患者3ヶ月以内在宅移行率 (単位:%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>施設基準</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急 南2</td> <td>60%以上</td> <td>77.5</td> <td>69.9</td> <td>81.2</td> <td>72.9</td> <td>73.0</td> <td>78.7</td> </tr> <tr> <td>救急 北2</td> <td>60%以上</td> <td>82.4</td> <td>85.5</td> <td>82.3</td> <td>87.4</td> <td>85.4</td> <td>79.7</td> </tr> </tbody> </table>	区分	施設基準	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	救急 南2	40%以上	72.6	71.8	79.2	72.6	71.3	73.4	救急 北2	40%以上	70.9	68.6	76.4	74.7	72.4	64.8	区分	施設基準	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	救急 南2	60%以上	77.5	69.9	81.2	72.9	73.0	78.7	救急 北2	60%以上	82.4	85.5	82.3	87.4	85.4	79.7	A 精神科救急入院料の施設基準を維持するため、新規入院患者が90日以内に退院できるよう早期退院を促進するとともに、退院後の地域定着支援を実施している。			
区分	施設基準	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																		
救急 南2	40%以上	72.6	71.8	79.2	72.6	71.3	73.4																																																		
救急 北2	40%以上	70.9	68.6	76.4	74.7	72.4	64.8																																																		
区分	施設基準	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																		
救急 南2	60%以上	77.5	69.9	81.2	72.9	73.0	78.7																																																		
救急 北2	60%以上	82.4	85.5	82.3	87.4	85.4	79.7																																																		

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																	
						説明	県評価																																																																				
	<p>・他の医療機関では対応困難な精神疾患患者への先進的治療に積極的に取り組む。</p>	<p>○他の医療機関では対応困難な精神疾患患者に対する高度医療への積極的な取組 ①高度専門医療(クロザピン、m-ECT(修正型電気けいれん療法)、心理・社会的治療(心理教育、家族教室等))への取組</p>	43	①薬物療法による治療効果が低い重症患者に対する治療法として、m-ECT(修正型電気けいれん療法)を積極的に実施する。高度・専門医療の積極的な実施	<p>m-ECTの治療を本年度も継続して積極的に実施している。</p> <p>m-ECT実施件数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延件数(件)</td> <td>836</td> <td>596</td> <td>605</td> <td>693</td> <td>832</td> <td>700以上</td> <td>870</td> </tr> <tr> <td>実患者数</td> <td>68</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>66</td> <td>-</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>61</td> <td>47</td> <td>51</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>-</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>(静岡市)</td> <td>50</td> <td>32</td> <td>43</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>東部地区</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>西部地区</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	延件数(件)	836	596	605	693	832	700以上	870	実患者数	68	53	54	60	66	-	70	中部地区	61	47	51	54	58	-	62	(静岡市)	50	32	43	40	43	-	50	東部地区	3	4	2	3	3	-	5	西部地区	3	1	1	3	4	-	2	その他	1	1	0	0	1	-	1	A	<p>難治性の重度精神疾患患者への先進的治療であるm-ECTについては、他の医療機関では対応困難な患者を積極的に受け入れており、平成30年度実績及び年度目標を上回った。</p> <p>なお、m-ECTの実施については、麻酔科医を外部の医師に委託しているが、問題なく実施できている。</p>	<p>・m-ECT(修正型電気けいれん療法)は、頭部への電気刺激により、脳内に治療的影響を与える治療法である。麻酔科医による全身麻酔の下、筋弛緩剤の投与により体幹のけいれんを起こさせない従来より安全・有効な治療法であり、うつ病、躁うつ病、統合失調症などの治療に用いられている。</p> <p>・中部・富士地区においては、他に対応できる医療機関はないことから、継続して高い診療実績となっている。</p> <p>・m-ECTの実施にあたっては、機構内部での麻酔科医確保が困難であるため、現状は外部からの麻酔科医の協力で対応しており、安定した実施体制を確保していくことが期待される。</p>	7	43	○
区分			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																		
延件数(件)			836	596	605	693	832	700以上	870																																																																		
実患者数	68	53	54	60	66	-	70																																																																				
中部地区	61	47	51	54	58	-	62																																																																				
(静岡市)	50	32	43	40	43	-	50																																																																				
東部地区	3	4	2	3	3	-	5																																																																				
西部地区	3	1	1	3	4	-	2																																																																				
その他	1	1	0	0	1	-	1																																																																				
			44	①先端薬物療法(クロザピンなど)を積極的に実施する。	<p>平成23年度に作成したクリニカルパスに基づき治療を開始し、現在60名に対して継続投与中である。クロザピンによる治療体制が整い、平成22年4月27日、クロザリル適正使用委員会において、CPMS(クロザリル患者モニタリングサービス)登録機関として承認された。</p> <p>静岡県内では、浜松医科大学医学部付属病院、聖隷三方原病院に次いで3番目の登録である。</p> <p>クロザピン投与患者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>39</td> <td>44</td> <td>55</td> <td>50以上</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	患者数	25	32	39	44	55	50以上	60	A	<p>他の医療機関では対応困難な難治性の統合失調症に高い効果を示す先端薬物療法を積極的に実施しており、平成30年度実績及び年度目標を上回った。実施にあたり、院内で患者の副作用のモニタリングを行い適正使用による安全管理体制の担保に努めている。</p>	<p>・クロザピンは、難知性の統合失調症に高い効果を示す抗精神病薬である。</p> <p>・平成21年に発売開始されたが、高い治療効果の反面、白血球の減少といった重篤な副作用が報告されていることから、安全管理体制の整備が義務付けられており、適正使用委員会の事前承認を受け、施設登録された機関のみが使用できる。</p> <p>・登録の要件として、血液内科医との連携が求められていることから、静岡市立静岡病院と緊急時の連携体制を構築している。</p> <p>・使用患者に対しては、副作用のモニタリングを行い適正使用や安全管理体制の担保に努めている。</p>	7	44	○																																																
項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																				
患者数	25	32	39	44	55	50以上	60																																																																				
			45	①心理・社会的治療についての取組を積極的に実施する。	<p>平22年度から取組を始めた認知行動療法プロジェクトを、心理・社会的治療プロジェクトに発展し、認知行動療法に加え、新たに心理教育・家族教室への取り組みを実施している。また、心理教育に関する院内外研修会を開催し、スタッフのレベルアップに努めている。</p> <p>心理教育参加者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>54</td> <td>172</td> <td>206</td> <td>230</td> <td>210</td> <td>154</td> </tr> </tbody> </table> <p>心理教育研修会参加者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>162</td> <td>66</td> <td>142</td> <td>155</td> <td>136</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table>	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	参加者数	54	172	206	230	210	154	項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	参加者数	162	66	142	155	136	66	A	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による外部活動縮小の影響で件数は減少しているが、薬物療法に頼らない有効な治療の一環として、心理・社会的治療についての取組を継続的に実施している。</p>	<p>・心理教育とは、病気に関する知識を提供し、地域で暮らしていく力量を身に付けさせ、医療機関での治療から精神障害者を日常的に支える地域リハビリテーションへの連続的な移行を目指して行われる支援法である。</p> <p>・令和元年度からは、内容を再構成して回数を減らしたため、心理教育参加者数は平成30年度より減少した。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、心理教育研修会の参加者数についても平成30年度より一時的に減少しているが、引き続き、院内研修会の継続的開催や院内推進委員会の毎月開催等により従事者の理解促進・スキルアップを図っている。</p>																																							
項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																					
参加者数	54	172	206	230	210	154																																																																					
項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																					
参加者数	162	66	142	155	136	66																																																																					
	<p>・入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるように、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制を構築する。</p>	<p>○多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築 ①入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるようにするための、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築</p>	46	①在宅医療支援部を中心とした包括的在宅ケア(ACT)チームによる退院支援と手厚い24時間365日サポート体制による退院後の地域生活を支援する。	<p>平21年度に作成したガイドラインに沿って、ACTによる支援を実施している。平22年2月の支援開始以来延べ24名の支援活動を実施し、うち13名は安定した在宅生活に移行したため支援終了、2名は転院により支援終了、2名は死亡により終了。令元年度末現在、外来患者5名、入院患者2名の支援を継続している。</p> <p>ACT実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">対象者</td> <td>外来</td> <td>6人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>9人</td> <td>11人</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動状況</td> <td>外来</td> <td colspan="6">多職種による定期訪問、ケースカンファレンス</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td colspan="6">多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス</td> </tr> </tbody> </table>			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対象者	外来	6人	5人	7人	9人	11人	8	入院	1人	2人	0人	0人	0人	2	活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス						入院	多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス						A	<p>ACTチームによる退院支援と手厚いサポート体制による、退院後の生活支援を行っており、地域移行の促進や症状の安定化等から支援継続中の対象者の減少に繋がった。</p> <p>なお、ACTによる支援対象者の減少に対しては、毎月の退院促進委員会において支援対象者の抽出など新たな支援に向けた取組を行っている。</p>	<p>・「入院医療中心から地域生活中心へ」の方針のもと、在宅医療支援部門を強化し、医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士等からなる包括型地域生活支援プログラム(ACT)チームが地域生活での支援体制の整備と長期入院患者の退院促進に取り組み、社会復帰を後押ししている。</p> <p>・診療報酬や職員充足の課題はあるが、ACT対象患者は長期にわたり安定した地域生活を送ることができており、支援終了事例も、多く表れてきている。</p> <p>・対象となる新規ケースの減少に対して、毎月、退院促進委員会で支援対象者の抽出を行うなど、新たな支援に向けた取組が行われている。</p> <p>・診療報酬上、精神科訪問看護の評価が活動に見合っておらず、また医師等の人員体制の整備が難しい等の課題はあるが、継続的な体制維持が期待される。</p>	8		○																										
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																				
対象者	外来	6人	5人	7人	9人	11人	8																																																																				
	入院	1人	2人	0人	0人	0人	2																																																																				
活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス																																																																									
	入院	多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス																																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																					
						説明	県評価																								
	・「心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療について、指定医療機関としての役割を積極的に果たす。	○医療観察法等の司法精神医療への積極的な関与 ①「心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療への、指定医療機関としての積極的な関与	47	①医療観察法による入院処遇対象者を受け入れ、指定医療機関としての機能を最大限に発揮する。	平成21年8月より指定入院医療機関として2床で運用を開始、平成23年3月末には12床への増床が完了した。増床完了後対象患者の受け入れが進んだ結果、平成23年8月以降ほぼ満床の状態が続いており、高い利用率で推移していたが、令和元年度は入院患者を上回る退院があり、病床利用率が減少した。 医療観察法病棟の稼働状況 (単位:床・%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床数(床)</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(%)</td> <td>97.3</td> <td>97.4</td> <td>99.1</td> <td>96.9</td> <td>96.0</td> <td>84.1</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	病床数(床)	12	12	12	12	12	12	病床利用率(%)	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0	84.1	A	入院処遇対象者の減少により、病床稼働率が平成30年度を下回ったが、所轄行政機関の要請に応じ、県外対象者も積極的に受け入れている。また、令和元年5月、新たな「指定通院医療機関」を開拓することを目的に、保護観察所の社会復帰調整官と協力し、県内精神科医療機関を対象に「医療観察法初任者研修」を開催するなど医療観察法についての理解を深める取り組みを行っている。 「医療観察法初任者研修」では、こころの医療センター医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士等が講師となり、医療従事者向けカリキュラムとして企画・運営した。県内の指定通院医療機関の4病院8名の参加があり、医療観察法の理解の裾野拡大にも努めている。 ・稼働率の減少は、厚生労働省からの入院要請の有無次第であるが、県外の対象患者についても、要請に応じて積極的に受け入れるなど、病床稼働率の向上に取り組んでいる。	9		☆
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																									
病床数(床)	12	12	12	12	12	12																									
病床利用率(%)	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0	84.1																									
	・認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期及び小児から成人への移行期における精神疾患への対応を図る。	○認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期及び小児から成人への移行期における精神疾患への対応 ①多様な精神疾患及び、小児から成人への移行期における精神疾患等に対応するための体制の構築に向けた取組	48	①総合病院における身体合併症患者への精神科医療の提供体制を整備する。 ・小児から成人への移行期における精神科医療の提供体制を整備する。	総合病院へ精神科医師1名を配置し、身体合併症の精神科リエゾン機能を強化するとともに、病棟整備に向けた検討会に参画している。 思春期病棟の整備については、3病院の精神科医療提供体制のあり方を踏まえて協議していく。	A	県立3病院における精神科医療提供体制の整備を検討していく中で、小児から成人への移行期における医療提供体制のあり方を協議していく。	15		○																					
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①思春期病棟の整備に向けた検討 ②クロザピン投与患者数の増加 ③病床稼働率85%以上の維持 ④患者満足度の向上	49	①No.48 ②No.44 ③常時、救急患者を受け入れる体制の維持と、多職種連携による早期退院促進による効率的な病院運営に努める。 ④No.8	病床稼働率 (単位:%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働率</td> <td>83.3</td> <td>83.9</td> <td>90.6</td> <td>87.9</td> <td>91.1</td> <td>85以上</td> <td>85.8</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	稼働率	83.3	83.9	90.6	87.9	91.1	85以上	85.8	A	南1病棟の個室化により、救急病棟の後方病棟としての機能が強化され、効率的な病床運用に貢献している。病院全体では司法患者の減や平均在院日数の短縮等により、稼働率は目標値を達成した。	7	49	○					
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																								
稼働率	83.3	83.9	90.6	87.9	91.1	85以上	85.8																								
	【目標値】 ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ)	【目標値】県立こころの医療センター ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ) ・時間外診療件数(こころ) ・m-ECT実施件数(こころ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																																																																																													
						説明	県評価																																																																																																																																																
	県立こども病院	(有) 県立こども病院診療事業 県内小児医療の中核病院として、一般医療機関では対応困難な小児患者に対する高度・専門医療やハイリスク妊婦に対する周産期医療を提供する。また、小児期から成人期への移行期医療に取り組む。 県民に提供する医療<業務予定量> 病床数 279床 一般病床 243床 精神病床 36床 外来患者 110,953人 入院患者 74,076人	50	—	入院・外来患者数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>77,777</td> <td>78,059</td> <td>77,860</td> <td>75,586</td> <td>75,395</td> <td>74,076</td> <td>75,736</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>101,770</td> <td>103,282</td> <td>104,666</td> <td>105,763</td> <td>110,185</td> <td>110,953</td> <td>111,874</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	入院患者数	77,777	78,059	77,860	75,586	75,395	74,076	75,736	外来患者数	101,770	103,282	104,666	105,763	110,185	110,953	111,874	A	手術件数の増加等により患者数は目標を上回った。県内小児医療の中核病院として、一般医療機関では対応困難な小児患者に対する高度・専門医療やハイリスク妊婦に対する周産期医療の提供に努めている。	・県内小児医療の中核病院として、総合的・専門的な小児・周産期医療を提供している。 ・県内全域の小児・周産期医療ニーズへの適切な対応や県と協働した医療提供体制の構築に努めており、入院・外来延患者数は目標値を上回った。	10	50	○																																																																																																																				
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																																																
入院患者数	77,777	78,059	77,860	75,586	75,395	74,076	75,736																																																																																																																																																
外来患者数	101,770	103,282	104,666	105,763	110,185	110,953	111,874																																																																																																																																																
	・小児重症心疾患患者に対してハイブリッド手術室等の先進設備を活用し、常時高度な先進的治療を提供する。小児心疾患治療の先導的施設として専門医等の育成に努める。	○小児重症心疾患患者に対し、常時高度な専門的治療を提供する体制の充実及び小児心疾患治療の先進的な施設としての専門医等の育成 ①小児重症心疾患患者へ常時対応による専門的治療の提供体制の充実 ②小児循環器疾患治療スタッフに対する教育体制の充実や小児集中治療室(PICU)、新生児集中治療室(NICU)及び循環器集中治療室(CCU)の相互研修の実施を通じた治療レベルの向上による循環器センターの機能を強化 ③小児用補助人工心臓装置の活用 ④心エコー画像のリアルタイム遠隔診断の実施 ⑤ハイブリッド手術室の改修による循環器治療の提供体制の充実	51	①心臓血管外科、循環器科の連携による専門治療と、術後の集中治療を行うCCUを加えた循環器センターの体制を維持・充実させる。 ②新生児科(NICU)・小児集中治療科(PICU)と共同でカンファレンスを実施し、より研修効果をあげ、治療レベルの向上を図る。 ③補助人工心臓装置の活用を図る。 ④心エコー画像の遠隔診断を継続実施する。 ⑤カテーテル室の2室化に向けた、ハイブリッド手術室の改修計画を策定する。	心臓カテーテル治療実績 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施件数</td> <td>133</td> <td>156</td> <td>170</td> <td>200</td> <td>179</td> <td>200以上</td> <td>206</td> </tr> </tbody> </table> ハイブリッド手術実績 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> CCU稼働率 (単位:人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>3,553</td> <td>3,745</td> <td>3,297</td> <td>2,939</td> <td>3,063</td> <td>3,176</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>87.2</td> <td>85.3</td> <td>87.4</td> <td>80.5</td> <td>83.9</td> <td>86.8</td> </tr> </tbody> </table> 循環器センターにおける研修医の人数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> 小児用補助人工心臓装置の使用状況 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> 心エコー画像遠隔診断実績 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>症例数</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	実施件数	133	156	170	200	179	200以上	206	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	6	12	12	6	8	5	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	3,553	3,745	3,297	2,939	3,063	3,176	病床稼働率	87.2	85.3	87.4	80.5	83.9	86.8	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	人数	5	7	7	6	5	9	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	-	-	1	1	1	0	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	施設数	4	4	4	4	4	4	症例数	9	7	5	7	5	3	A	心臓血管外科、循環器科の連携による専門治療と、術後の集中治療を行うCCUを加えた循環器センターの体制を維持・充実により、多くの小児重症心疾患患者を受け入れている。 また、研修医も着実に受け入れており、小児心疾患治療の先導的施設として、高度な循環器疾患医療の専門医の育成にも努めている。 ハイブリッド手術室における心臓カテーテル治療は目標件数を上回った。 カテーテル治療件数が高い水準で推移しているため、血管撮影装置の増設のための検討を始めた。	・CCUは、国内で唯一の独立した小児循環器集中治療室であり、小児重症心疾患患者に対して、24時間を通して高度な先進的医療を提供するとともに、専門医育成を図っている。 ・スタッフ教育に関しては、循環器センター所属医師による合同カンファレンスや勉強会等の開催、循環器科・心臓血管外科・循環器集中治療科をローテートする「循環器センター総合修練医」の育成など、高度な循環器疾患医療の専門医を育成している。 ・CCUでは重症患者が多く在院日数の長期化により、特定集中治療室加算の非算定患者が多くなってしまいう課題がある。令和元年度はCCUの特定集中治療室加算回数1,358回に対して、非算定回数(一般入院料)は1,704回となっており、患者の病状に慎重に配慮しつつも、長期化抑制に向けて、ベッドコントロールの効率化を目指す対応が重要となる。 ・ハイブリッド手術実績は件数としては多くはないが、小児医療領域ではハイブリッド手術の適用患者が限られている上、カテーテル治療や検査を安全に実施することを主な目的として設置された経緯もあり、有効に活用されている。	10	51	○																																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																																																
実施件数	133	156	170	200	179	200以上	206																																																																																																																																																
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
件数	6	12	12	6	8	5																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
入院延患者数	3,553	3,745	3,297	2,939	3,063	3,176																																																																																																																																																	
病床稼働率	87.2	85.3	87.4	80.5	83.9	86.8																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
人数	5	7	7	6	5	9																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
件数	-	-	1	1	1	0																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
施設数	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																	
症例数	9	7	5	7	5	3																																																																																																																																																	
	・地域の医療機関と連携して、ハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの構築に努めるほか、新生児に対して、高度な先進的治療を提供するための体制を拡充する。	○地域の医療機関と連携したハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの維持・充実と新生児に対する高度な専門的治療を提供する体制の拡充 ①すべてのハイリスク出産に対応できるシステム作り ②先天異常の出生前超音波診断や、出生後の管理・処置のための機器整備 ③新生児集中治療室(NICU)における低侵襲手術の実施	52	①地域の産科医療機関との前方・後方連携を更に強化、症例検討会・研修会を通じ産科医の診断能力向上を図る。 ②最新式の超音波診断装置を導入する。 ③必要に応じNICU内での手術を継続実施する。	産科入院患者数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>6,897</td> <td>7,024</td> <td>6,207</td> <td>6,395</td> <td>5,850</td> <td>5,810</td> </tr> </tbody> </table> 周産期医療に係る地域医療機関向け研修会等開催実績 (単位:回、人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会等回数</td> <td>6</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>158</td> <td>743</td> <td>637</td> <td>439</td> <td>373</td> <td>377</td> </tr> </tbody> </table> NICU診療実績 (単位:人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>5,410</td> <td>5,927</td> <td>6,411</td> <td>6,311</td> <td>5,519</td> <td>5,250</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>98.8</td> <td>95.3</td> <td>97.6</td> <td>96.1</td> <td>84.0</td> <td>79.7</td> </tr> </tbody> </table> GCU診療実績 (単位:人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>4,863</td> <td>4,679</td> <td>4,855</td> <td>4,536</td> <td>4,646</td> <td>4,723</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>74.0</td> <td>71.0</td> <td>73.9</td> <td>69.0</td> <td>70.7</td> <td>71.7</td> </tr> </tbody> </table> MFLICU診療実績 (単位:人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>2,087</td> <td>2,098</td> <td>2,007</td> <td>2,068</td> <td>1,879</td> <td>1,907</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>95.3</td> <td>95.5</td> <td>91.6</td> <td>94.4</td> <td>85.8</td> <td>86.8</td> </tr> </tbody> </table> 新生児出生体重別入院患者実績 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>体重(g)</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>500未満</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>500~1,000</td> <td>48</td> <td>26</td> <td>36</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>1,000~1,500</td> <td>44</td> <td>36</td> <td>22</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>1,500以上</td> <td>148</td> <td>160</td> <td>144</td> <td>143</td> <td>165</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>242</td> <td>225</td> <td>209</td> <td>202</td> <td>224</td> <td>213</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院患者数	6,897	7,024	6,207	6,395	5,850	5,810	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	研修会等回数	6	14	10	9	8	9	参加者数	158	743	637	439	373	377	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	5,410	5,927	6,411	6,311	5,519	5,250	病床稼働率	98.8	95.3	97.6	96.1	84.0	79.7	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	4,863	4,679	4,855	4,536	4,646	4,723	病床稼働率	74.0	71.0	73.9	69.0	70.7	71.7	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	2,087	2,098	2,007	2,068	1,879	1,907	病床稼働率	95.3	95.5	91.6	94.4	85.8	86.8	体重(g)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	500未満	2	3	7	3	4	8	500~1,000	48	26	36	28	29	41	1,000~1,500	44	36	22	28	26	25	1,500以上	148	160	144	143	165	139	合計	242	225	209	202	224	213	A	地域医療機関を対象とした研修会、検討会を定期的に開催し、地域の周産期医療のレベルアップを図っている。 NICUの入院延患者数は一定の水準にある。稼働が減少しているが、これまで特定入院料の算定期間を超えてNICUで治療していた長期入院患者を転棟させることで、病床稼働の効率化を図ったためである。 他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を数多く受け入れている。	・総合周産期母子医療センターの指定を受け、周産期医療の中核を担っている。 ・令和元年度も他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を受け入れながらも、効果的・効率的なベッドコントロールに努め、高い診療実績を上げている。 ・NICU(新生児集中治療室)の運用にあたっては、重症患者における新生児特定集中治療室管理料の算定期間の超過が課題であるが、転棟が可能な患者は積極的に転棟させていくことに病院全体で取り組んでおり、算定率も改善の方向にある。 ・この課題に対しては、ハイリスク妊婦・胎児を早期に把握し治療を開始できるよう、役割分担や連携体制を常日頃から確保しておくなど、地域の医療機関との連携体制のシステム化も重要である。 ・中部地区の参加医師を交えた症例検討会や、看護師・助産師を対象にしたスキルアップレクチャー等を通じて、医療技術向上と連携の強化を図っている。	11		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
入院患者数	6,897	7,024	6,207	6,395	5,850	5,810																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
研修会等回数	6	14	10	9	8	9																																																																																																																																																	
参加者数	158	743	637	439	373	377																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
入院延患者数	5,410	5,927	6,411	6,311	5,519	5,250																																																																																																																																																	
病床稼働率	98.8	95.3	97.6	96.1	84.0	79.7																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
入院延患者数	4,863	4,679	4,855	4,536	4,646	4,723																																																																																																																																																	
病床稼働率	74.0	71.0	73.9	69.0	70.7	71.7																																																																																																																																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
入院延患者数	2,087	2,098	2,007	2,068	1,879	1,907																																																																																																																																																	
病床稼働率	95.3	95.5	91.6	94.4	85.8	86.8																																																																																																																																																	
体重(g)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																	
500未満	2	3	7	3	4	8																																																																																																																																																	
500~1,000	48	26	36	28	29	41																																																																																																																																																	
1,000~1,500	44	36	22	28	26	25																																																																																																																																																	
1,500以上	148	160	144	143	165	139																																																																																																																																																	
合計	242	225	209	202	224	213																																																																																																																																																	

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																																																																											
						説明	県評価																																																																																																														
	<p>・本県における小児がんの拠点機能を有する病院として、高度な集学的治療に積極的に取り組む。</p>	<p>○小児がん拠点病院(厚生労働省指定)として、高度な集学的治療への積極的な取組</p> <p>①小児がんの集学的治療推進、セカンドオピニオンの受入れなど、がん診療の機能強化</p> <p>②院内がん登録の推進</p> <p>③県立静岡がんセンターとの連携強化</p> <p>④AYA世代がん診療の連携等を推進</p>	53	<p>①②静岡岡小児がん拠点病院(厚生労働省指定)として血液腫瘍に対しては、骨髄・末梢血幹細胞・臍帯血移植などの治療法を利用して対応する。</p> <p>①②小児がん連携拠点病院の指定を念頭に置き、小児がん診療の更なる充実を図る。</p> <p>③県立静岡がんセンターとの共同カンファレンスを実施する。</p> <p>④AYA世代がんに携わる医療従事者向け研修会を開催する。</p>	<p>血液腫瘍科延患者数実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>6,947</td> <td>9,613</td> <td>8,301</td> <td>7,977</td> <td>8,656</td> <td>7,849</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>3,396</td> <td>3,533</td> <td>3,691</td> <td>3,711</td> <td>3,601</td> <td>3,713</td> </tr> </tbody> </table> <p>造血幹細胞移植実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>骨髄移植</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>臍帯血</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>自家末梢血</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>同種末梢血</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>小児がん登録件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録件数</td> <td>57</td> <td>46</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>47</td> <td>60</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成31年2月には厚生労働省から全国15施設の一つとして小児がん拠点病院の指定を受けた。令和元年8月には、県と協働して医療従事者向けに作成した「小児がん診断ハンドブック(静岡県版)」を医療機関へ配付した。</p> <p>がんセンターとの共同カンファレンス回数 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>AYA世代がん研修会実施回数 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院	6,947	9,613	8,301	7,977	8,656	7,849	外来	3,396	3,533	3,691	3,711	3,601	3,713	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	骨髄移植	9	4	4	2	5	2	臍帯血	1	0	2	1	3	3	自家末梢血	2	8	5	7	4	4	同種末梢血	1	1	0	0	2	1	計	13	13	11	10	14	10	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	登録件数	57	46	61	58	47	60	56	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	3	2	3	2	3	3	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	-	-	-	1	1	4	<p>小児がんは成人と比較して発症数の少なさから発見、診療が専門機関でない困難であり、こども病院は国、県の小児がん拠点病院として患者数等の増減はあるものの診療に取組み多くの患者を受入れている。発達段階での継続した治療が必要であるため、長期フォローアップが必要であり、今後もAYA世代がん患者への研修会実施等により、支援の拡充を図っていく。</p> <p>平成31年4月に小児がん拠点病院の指定され、小児がん相談室の設置、院内がん登録中級認定者の専任化等により体制整備に努めたほか、AYA世代がんに携わる医療従事者向け研修会を開催した。また、12月にはがんゲノム医療連携指定病院となり、がんゲノム医療についても取組を開始した。</p> <p>今後、がん公開講座や病室のクリーン度アップなど機能強化を図っていく。</p>	<p>・小児がんは、15歳以下の小児に発生する悪性新生物であり、白血病や脳(脊髄)腫瘍等が多数を占める。</p> <p>・成人がんに多い臓器がんとは異なる疾患構成であることや、未分化で急速に進行する腫瘍が多いこと、発育途中であるが故の後年における合併症等が特徴であり、継続した治療、移行期医療が重要となる。</p> <p>・こども病院は、国の指定する小児がん拠点病院として、血液腫瘍に対する骨髄等の移植治療など小児がんに対する集学的な治療を行っている。</p> <p>・思春期や若年成人期を指すAYA世代患者への相談対応や生殖機能温存に向けた相談対応等を強化するため、小児がん相談室を外来に設置するとともに、医療従事者や患者家族等に対してAYA世代がんの治療方法をテーマとした研修会を開催した。</p> <p>・また、県が設置したがん診療連携協議会小児AYA世代がん部会のもと、小児がんの早期発見・早期診断の推進を目的として、小児がん診断ハンドブック(静岡県版)を作成・配付し、県内ネットワーク構築に努めている。</p> <p>・さらに、令和元年12月には、がんゲノム医療連携指定病院となり、がんゲノムのパネル検査を実施できる体制整備などに取り組んでいる。</p> <p>・小児がん登録件数については目標値未達成であるが、がん患者の登録を確実に行った結果のため、やむを得ない部分がある。</p> <p>・今後も、小児がん拠点病院として、院内がん登録中級認定者資格を有する専従職員の確保に努め、診療体制の整備、地域医療機関との連携、AYA世代の成人移行・長期フォローアップへの対応など、さらなる機能強化を図ることが期待される。</p>	12	53	☆
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
入院	6,947	9,613	8,301	7,977	8,656	7,849																																																																																																															
外来	3,396	3,533	3,691	3,711	3,601	3,713																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
骨髄移植	9	4	4	2	5	2																																																																																																															
臍帯血	1	0	2	1	3	3																																																																																																															
自家末梢血	2	8	5	7	4	4																																																																																																															
同種末梢血	1	1	0	0	2	1																																																																																																															
計	13	13	11	10	14	10																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																														
登録件数	57	46	61	58	47	60	56																																																																																																														
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
回数	3	2	3	2	3	3																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
回数	-	-	-	1	1	4																																																																																																															
	<p>・重篤な小児救命救急患者を常時受入れ可能な体制を維持・強化し、救急医療全般にわたって地域の医療機関と連携して受け入れる体制を整備する。</p>	<p>○重篤な小児救急患者を常時受入れ可能な体制を維持・強化及び地域で不足する小児救急医療体制の補完等、小児救急医療のモデルとなる体制整備</p> <p>①院内各専門領域のバックアップによる、小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした小児救急医療全般にわたる受入体制の強化、拡充</p> <p>②小児救命救急センターとしてメディカルコントロール体制整備への協力</p> <p>③小児救急専門スタッフの教育の充実</p>	54	<p>①PICU(小児集中治療センター)・救急総合診療科を中心として小児救急医療体制の強化を図る。</p> <p>①小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした、365日24時間小児救急患者の受入可能な体制を維持、充実させる。</p> <p>③院内の小児救急専門スタッフ(医師、看護師)育成に努める。</p>	<p>小児救急センターの患者数 (単位:人、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>6,526</td> <td>6,665</td> <td>5,508</td> <td>5,409</td> <td>5,661</td> <td>5,916</td> </tr> </tbody> </table> <p>PICU診療実績 (単位:人、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>2,502</td> <td>2,565</td> <td>2,462</td> <td>2,390</td> <td>2,539</td> <td>2,416</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>85.4</td> <td>87.6</td> <td>84.3</td> <td>81.8</td> <td>87.0</td> <td>82.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>ER診療実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>1,734</td> <td>1,716</td> <td>1,338</td> <td>1,299</td> <td>1,386</td> <td>1,695</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>4,792</td> <td>4,949</td> <td>4,170</td> <td>4,110</td> <td>4,275</td> <td>4,221</td> </tr> </tbody> </table> <p>ドクターヘリ搬送実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>70</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>34</td> <td>41</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>ドクターカー出動実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>313</td> <td>291</td> <td>298</td> <td>268</td> <td>274</td> <td>291</td> </tr> </tbody> </table> <p>PICU配置医師・看護師 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師(有期含む)</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>34</td> <td>31</td> <td>30</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	6,526	6,665	5,508	5,409	5,661	5,916	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	2,502	2,565	2,462	2,390	2,539	2,416	病床稼働率	85.4	87.6	84.3	81.8	87.0	82.5	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院患者数	1,734	1,716	1,338	1,299	1,386	1,695	外来患者数	4,792	4,949	4,170	4,110	4,275	4,221	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	70	45	35	34	41	33	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	313	291	298	268	274	291	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	医師(有期含む)	14	12	9	11	8	9	看護師	34	31	30	32	30	29	<p>小児救命救急センターの指定を受けているPICUと小児救急センターを中心に、24時間365日を通して、軽症から重症まで小児救急患者を多く受け入れている。</p> <p>ER開設以降、富士富士宮、志太榛原等の救急患者が増加しており、地域で不足する小児救急体制を補完している。</p> <p>PICU病棟の医師確保に努め、専門スタッフを配置し、小児救急体制の充実を図っている。</p>	<p>・小児救命救急センターの指定を受けているPICU(小児集中治療室)と小児救急センターを中心に、24時間365日を通して小児救急患者を受け入れている。診療実績も維持され、重篤な小児救急患者を受け入れる体制が確保されている。</p> <p>・小児救急センター(ER)入院患者数が増加しているが、電話での聞き取りでは正確な判断が難しいことから、少しでも不安がある場合には来院を可とする運用変更の影響と見込まれる。</p> <p>・ドクターカー・ドクターヘリの出動・搬送は、交通事故による負傷、病態の急変による搬送などのほか、産科クリニック等で出生した重篤な状況の新生児のこども病院への搬送等での使用が多い。</p> <p>・PICU配置医師数は、平成30年度と比較して、救急医療研修を兼ねた有期医師が1人増加した。</p> <p>・PICU内での循環器系疾患の研修機会の確保が難しいことが医師確保上の課題にもなっていたことから、マスタープラン(施設改修計画)と整合を図りつつICUの再編を検討することが求められる。</p> <p>・また医師の時間外労働規制が導入される令和6年度やさらにその先を見据えた救急医療体制の確保に向けて、更なる医師確保と勤務環境改善のための制度・工夫の充実が求められる。</p>	13		○		
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
入院延患者数	6,526	6,665	5,508	5,409	5,661	5,916																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
入院延患者数	2,502	2,565	2,462	2,390	2,539	2,416																																																																																																															
病床稼働率	85.4	87.6	84.3	81.8	87.0	82.5																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
入院患者数	1,734	1,716	1,338	1,299	1,386	1,695																																																																																																															
外来患者数	4,792	4,949	4,170	4,110	4,275	4,221																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
回数	70	45	35	34	41	33																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
回数	313	291	298	268	274	291																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
医師(有期含む)	14	12	9	11	8	9																																																																																																															
看護師	34	31	30	32	30	29																																																																																																															
			55	<p>②地域の医療・消防機関で構成されるメディカルコントロール協議会に参加するとともに、PICUの主催により、救急医療・救急(消防)業務従事者向けの研究会、実習講習を行う。</p>	<p>各地域の医療機関、消防機関が参加するメディカルコントロール協議会に当院も参加した。</p> <p>救急関係研修会等開催実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児救命救急研究会</td> <td>小児医療、救急医療関係者</td> <td>210</td> <td>155</td> <td>150</td> <td>135</td> <td>161</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>救急救命士再教育病院実習</td> <td>救急救命士</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	対象	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	小児救命救急研究会	小児医療、救急医療関係者	210	155	150	135	161	86	救急救命士再教育病院実習	救急救命士	9	2	6	10	6	0	<p>救急隊員を対象とした研修会等を定期的に開催し、県下の小児救急医療の質の向上を図った。</p>	<p>・メディカルコントロール協議会は、救急現場から医療機関等へ搬送されるまでの間に救急隊員が行う応急処置等の質を保証するため、医学的見地から助言・指導・事後検証・再教育等の充実を図る体制である。</p> <p>・令和元年度も地域のメディカルコントロール協議会に参加するほか、小児・救急医療関係者を対象とした研修を定期的に開催し、関係者のスキルアップに貢献している。</p> <p>・救急救命士再教育病院実習については、静岡市からの依頼に基づき例年開催していたが、令和元年度は依頼がなかったため、開催していない。</p>																																																																																						
区分	対象	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																														
小児救命救急研究会	小児医療、救急医療関係者	210	155	150	135	161	86																																																																																																														
救急救命士再教育病院実習	救急救命士	9	2	6	10	6	0																																																																																																														
	<p>・精神疾患を持つ小児患者やその家族に対して、児童精神科分野における中核的機能の発揮に努める。</p>	<p>○子どものこころの診療分野の県内における中核的機能の発揮</p> <p>①子どもの精神科専門病棟を有することも病院として、成人移行を見据えこころの医療センターとの連携体制を強化する</p>	56	<p>①県内の児童精神科医療の中核機関としての治療の充実と、必要に応じ、身体疾患を有する患者に対し当該担当科と連携して治療する。</p>	<p>こころの診療科診療実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>10,546</td> <td>9,455</td> <td>10,086</td> <td>10,864</td> <td>10,011</td> <td>9,445</td> </tr> <tr> <td>入院新患者数</td> <td>44</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>57</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>外来延患者数</td> <td>12,331</td> <td>12,532</td> <td>12,311</td> <td>12,607</td> <td>12,376</td> <td>11,604</td> </tr> <tr> <td>外来初診患者数</td> <td>540</td> <td>492</td> <td>477</td> <td>502</td> <td>466</td> <td>514</td> </tr> </tbody> </table> <p>こころの診療科地域別実患者数実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>715</td> <td>732</td> <td>755</td> <td>766</td> <td>779</td> <td>759</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>1,034</td> <td>1,094</td> <td>1,077</td> <td>1,157</td> <td>1,190</td> <td>1,227</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>53</td> <td>52</td> <td>54</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>県外</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,813</td> <td>1,885</td> <td>1,896</td> <td>1,997</td> <td>2,035</td> <td>2,059</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	入院延患者数	10,546	9,455	10,086	10,864	10,011	9,445	入院新患者数	44	54	54	58	57	50	外来延患者数	12,331	12,532	12,311	12,607	12,376	11,604	外来初診患者数	540	492	477	502	466	514	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	東部	715	732	755	766	779	759	中部	1,034	1,094	1,077	1,157	1,190	1,227	西部	53	52	54	59	56	59	県外	11	7	10	15	10	14	合計	1,813	1,885	1,896	1,997	2,035	2,059	<p>県内の児童精神科医療の中核機関として、中部地域だけでなく、児童精神科の医療機関が少ない東部地域からも多くの患者を受け入れた。</p>	<p>・児童精神科医療に対して、児童精神科病棟(36床)において、外来から入院まで一貫した治療体制を整えている。</p> <p>・こころの診療科では県内全域から患者を受け入れており、患者家族の抵抗感が少ない受診体制の確立、専門スタッフによるきめ細やかな医療サービスの提供、急増する子どもの心の問題に関する地域連携の強化に取り組んでいる。</p>																																	
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
入院延患者数	10,546	9,455	10,086	10,864	10,011	9,445																																																																																																															
入院新患者数	44	54	54	58	57	50																																																																																																															
外来延患者数	12,331	12,532	12,311	12,607	12,376	11,604																																																																																																															
外来初診患者数	540	492	477	502	466	514																																																																																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																															
東部	715	732	755	766	779	759																																																																																																															
中部	1,034	1,094	1,077	1,157	1,190	1,227																																																																																																															
西部	53	52	54	59	56	59																																																																																																															
県外	11	7	10	15	10	14																																																																																																															
合計	1,813	1,885	1,896	1,997	2,035	2,059																																																																																																															

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																																							
						説明	県評価																																																										
		②「子どもの心の診療ネットワーク事業」の拠点病院として、教育・福祉・医療機関の連携ネットワークの更なる拡大、充実 ③臨床研修の充実による児童精神科医の継続的育成	57	②厚生労働省の「子どもの心の診療ネットワーク事業」に静岡県拠点病院として参加する。	<p>事業を行っている全国18都府県1政令指定都市にある25の拠点病院の一つとして参加し、学校・地域との連携強化を図った。 (拠点病院を配置している都府県等) 岩手県、東京都、石川県、山梨県、長野県、静岡県、三重県、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、香川県、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、沖縄県、札幌市</p> <p>精神保健講座等開催実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神保健</td> <td>196</td> <td>200</td> <td>50</td> <td>220</td> <td>300</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>児童養護</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>206</td> <td>210</td> <td>61</td> <td>230</td> <td>310</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	精神保健	196	200	50	220	300	110	児童養護	10	10	11	10	10	11	合計	206	210	61	230	310	121	A	急増する子どもの心の問題に関するネットワーク構築のため、学校・地域との連携強化を図り、県内の小児精神保健ネットワークの中核的な役割を果たしている。																														
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																											
精神保健	196	200	50	220	300	110																																																											
児童養護	10	10	11	10	10	11																																																											
合計	206	210	61	230	310	121																																																											
			58	③児童精神科医の育成に努める。	<p>有期職員医師を1名採用し(平成25年度から延べ6名)、専門的な児童精神科医を育成している。</p> <p>有期職員医師採用実績 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採用人数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	採用人数	1	1	1	1	1	1	A	児童精神科臨床研修として有期職員医師を採用し、児童精神科医の育成を行った。																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																											
採用人数	1	1	1	1	1	1																																																											
	・重症心身障害児等の医療的ケア児の退院、在宅移行を支援する体制について、県と連携して整備を図る。	○重症心身障害児等の医療的ケア児の退院、在宅移行を支援する体制、県と連携して具体化	59	・言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォロー、作業療法における急性期作業療法他の充実を図る。 ・医療的ケア児の在宅移行支援病棟の設置を検討する。	<p>医療的ケア児に関する検討会開催実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>リハ実施実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法</td> <td>20,414</td> <td>17,811</td> <td>17,504</td> <td>18,944</td> <td>17,309</td> <td>19,000</td> <td>22,829</td> </tr> <tr> <td>作業療法</td> <td>7,317</td> <td>6,335</td> <td>6,010</td> <td>6,656</td> <td>6,039</td> <td>-</td> <td>4,546</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚療法</td> <td>8,180</td> <td>7,825</td> <td>8,656</td> <td>7,306</td> <td>7,901</td> <td>-</td> <td>9,744</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35,911</td> <td>31,971</td> <td>32,170</td> <td>32,906</td> <td>31,249</td> <td>-</td> <td>37,119</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	-	-	-	-	5	3	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	理学療法	20,414	17,811	17,504	18,944	17,309	19,000	22,829	作業療法	7,317	6,335	6,010	6,656	6,039	-	4,546	言語聴覚療法	8,180	7,825	8,656	7,306	7,901	-	9,744	計	35,911	31,971	32,170	32,906	31,249	-	37,119	A	こども病院は県内唯一の小児専門病院として小児の高度専門医療を担うこととされている。そのため、在宅移行、在宅移行後の患児・家族へのフォローをしていく等の慢性期医療・福祉の分野となる医療的ケア児への対応については、各分野との関係を整理し、今後の方向性を検討していく。言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォローなどを行っており、目標値である理学療法件数は、目標を上回った。		15	59	○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																											
回数	-	-	-	-	5	3																																																											
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																										
理学療法	20,414	17,811	17,504	18,944	17,309	19,000	22,829																																																										
作業療法	7,317	6,335	6,010	6,656	6,039	-	4,546																																																										
言語聴覚療法	8,180	7,825	8,656	7,306	7,901	-	9,744																																																										
計	35,911	31,971	32,170	32,906	31,249	-	37,119																																																										
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び入院・外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①病棟再編の検討 ②入退院支援センターの設置に向けた検討 ③心臓カテーテル治療数の増加 ④病床稼働率75%以上の維持 ⑤患者満足度の向上	60	①ICUの統合等、病棟再編案を策定する。 ②入退院支援センターの運用、設置場所の検討する。 ③No.51 ④効率的な病院運営を行い、高い病床稼働率を維持する。 ⑤No.8	<p>入退院支援センター設置ワーキング開催実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>病床稼働率 (単位:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働率</td> <td>79.8</td> <td>78.7</td> <td>78.7</td> <td>76.4</td> <td>76.2</td> <td>75以上</td> <td>76.4</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	-	-	-	-	-	13	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	稼働率	79.8	78.7	78.7	76.4	76.2	75以上	76.4	A	病床稼働率については、目標である75%を上回った。また、効率的な病院運営を図るため、令和元年度に入院説明や術前検査等感染チェック等を行う、入退院支援センターの設置に向けた検討を行った。入退院支援センターについては、令和2年1月から一部(術前検査等感染チェック)稼働し、令和2年4月から正式稼働する。 今後、ICUの再編を始めとする病棟の再編について、マスタープラン(施設改修計画)との整合など病棟再編検討会による検討が必要であるが、工事実施を令和3年度としたため、令和元年度は開催せず、令和2年度から検討を再開する。		10	60	○																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																											
回数	-	-	-	-	-	13																																																											
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																										
稼働率	79.8	78.7	78.7	76.4	76.2	75以上	76.4																																																										
	【目標値】 ・心臓カテーテル治療実績(こども) ・病床稼働率(こども) ・患者満足度[入院・外来](こども)	【目標値】県立こども病院 ・心臓カテーテル治療実績(こども) ・病床稼働率(こども) ・患者満足度[入院・外来](こども) ・小児がん登録件数(こども) ・リハ実施件数(こども)	-	-	-	-	-	-	-	-																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																																				
						説明																																																																																																																																																																																																																									
2 医療従事者の確保及び質の向上 各病院及び地域の医療水準の維持・向上を図るため、医師、看護師等医療従事者の確保に努めること。また、優秀な人材を育成するため、院内研修及び国内外との交流による研修機能の充実を図ること。さらに、医療従事者が働きやすい環境の整備に努めること。	2 医療従事者の確保及び質の向上 県立病院が提供する医療の質の向上を図り、最適な医療を安全に提供するため、医療従事者が専門業務に専念できる体制や働きやすい環境の整備に努めることにより、優秀な人材の確保を行う。また、教育研修機能の充実や国内外の医療機関との交流などを推進し、医療従事者の育成に積極的に取り組む。	2 医療従事者の確保及び質の向上	-	-	-	-		-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																				
						-																																																																																																																																																																																																																									
			61	・業務運営に必要な人材の確保に努める。	<p>各病院（総務）</p> <p>職員の確保状況(各年度4月1日現在) (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度定数</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>医師</td> <td>127</td> <td>135</td> <td>144</td> <td>157</td> <td>165</td> <td>179</td> <td>191</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">看護師</td> <td>看護師</td> <td>654</td> <td>678</td> <td>748</td> <td>804</td> <td>806</td> <td>807</td> <td>834</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">こころ</td> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>114</td> <td>110</td> <td>114</td> <td>115</td> <td>118</td> <td>120</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子ども</td> <td>医師</td> <td>90</td> <td>94</td> <td>89</td> <td>91</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>看護師</td> <td>452</td> <td>461</td> <td>453</td> <td>449</td> <td>444</td> <td>436</td> <td>444</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>230</td> <td>241</td> <td>245</td> <td>260</td> <td>269</td> <td>283</td> <td>306</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>歯科医師</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>1,220</td> <td>1,249</td> <td>1,315</td> <td>1,368</td> <td>1,368</td> <td>1,363</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>医師</td> <td>90</td> <td>96</td> <td>96</td> <td>93</td> <td>90</td> <td>91</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">こころ</td> <td>看護師</td> <td>59</td> <td>63</td> <td>71</td> <td>69</td> <td>68</td> <td>64</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子ども</td> <td>歯科医師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>医師</td> <td>53</td> <td>52</td> <td>51</td> <td>49</td> <td>55</td> <td>58</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>看護師</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>143</td> <td>149</td> <td>152</td> <td>147</td> <td>148</td> <td>152</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>歯科医師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>86</td> <td>89</td> <td>98</td> <td>94</td> <td>92</td> <td>87</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※有期職員は、正規職員の状況により必要人員を確保するため、目標は設定しない。</p>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度定数	2年度	総合	医師	127	135	144	157	165	179	191	歯科医師	3	3	4	3	3	4	6	看護師	看護師	654	678	748	804	806	807	834	医師	13	12	12	12	14	14	15	こころ	歯科医師	1							看護師	114	110	114	115	118	120	124	子ども	医師	90	94	89	91	90	90	100	歯科医師	1	1	1	1	1	1	1	計	看護師	452	461	453	449	444	436	444	医師	230	241	245	260	269	283	306	計	歯科医師	5	4	5	4	4	5	7	看護師	1,220	1,249	1,315	1,368	1,368	1,363	1,390	計	医師	90	96	96	93	90	91	-	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-	こころ	看護師	59	63	71	69	68	64	-	医師	0	1	5	5	3	3	-	子ども	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-	看護師	15	11	14	13	11	9	-	計	医師	53	52	51	49	55	58	-	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-	計	看護師	12	15	13	12	13	14	-	医師	143	149	152	147	148	152	-	計	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-	看護師	86	89	98	94	92	87	-	<p>医師については、派遣医局等への働きかけを行ったほか、プログラム説明会等で病院の魅力の発信、レジナビ等医学生向け説明会への積極的な参加などを行ったが定数には満たなかった。今後も引き続き説明会への参加や病院見学の受入を積極的に行い確保に努めるほか、魅力ある専門医の研修プログラムを作成するなど専攻医の確保にも努めて行く。</p> <p>看護師の定時募集については、今年度から第1回から3病院を対象に実施し、計4回実施した。また、経験者を対象とした月次募集を計7回実施し、上半期間で切れ目のない募集を実施した。なお、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報(公共交通機関への広告掲載)、修学資金貸与制度の拡充、養成校訪問など様々な確保対策を進め、採用数の増加に繋げた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 職員数の管理においては、地方独立行政法人としての機動性・柔軟性を発揮しつつも収支状況を勘案して臨機応変に対応している。 各病院ともに目標値の医師数(正規職員)には達していないが、不足する人員については、有期職員の採用等により対応している。 今後も、救急医療や小児・周産期医療等の現場における医師の働き方改革の影響や、人件費の増加が経営状況に及ぼす影響等を注視しつつ、安全で質の高い医療の提供の根幹となる医療従事者の確保が期待される。 	17	61	○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度定数	2年度																																																																																																																																																																																																																							
総合	医師	127	135	144	157	165	179	191																																																																																																																																																																																																																							
	歯科医師	3	3	4	3	3	4	6																																																																																																																																																																																																																							
看護師	看護師	654	678	748	804	806	807	834																																																																																																																																																																																																																							
	医師	13	12	12	12	14	14	15																																																																																																																																																																																																																							
こころ	歯科医師	1																																																																																																																																																																																																																													
	看護師	114	110	114	115	118	120	124																																																																																																																																																																																																																							
子ども	医師	90	94	89	91	90	90	100																																																																																																																																																																																																																							
	歯科医師	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																							
計	看護師	452	461	453	449	444	436	444																																																																																																																																																																																																																							
	医師	230	241	245	260	269	283	306																																																																																																																																																																																																																							
計	歯科医師	5	4	5	4	4	5	7																																																																																																																																																																																																																							
	看護師	1,220	1,249	1,315	1,368	1,368	1,363	1,390																																																																																																																																																																																																																							
計	医師	90	96	96	93	90	91	-																																																																																																																																																																																																																							
	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																							
こころ	看護師	59	63	71	69	68	64	-																																																																																																																																																																																																																							
	医師	0	1	5	5	3	3	-																																																																																																																																																																																																																							
子ども	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																							
	看護師	15	11	14	13	11	9	-																																																																																																																																																																																																																							
計	医師	53	52	51	49	55	58	-																																																																																																																																																																																																																							
	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																							
計	看護師	12	15	13	12	13	14	-																																																																																																																																																																																																																							
	医師	143	149	152	147	148	152	-																																																																																																																																																																																																																							
計	歯科医師	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																							
	看護師	86	89	98	94	92	87	-																																																																																																																																																																																																																							
			62	・研修医の確保に努める。	<p>各病院（総務）</p> <p>初期臨床研修医数(総合病院) (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>初期臨床研修医</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td> <td>22 (2)</td> <td>20 (2)</td> <td>21 (2)</td> <td>22 (2)</td> <td>24 (3)</td> <td>23 (1)</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>18 (2)</td> <td>22 (2)</td> <td>19 (2)</td> <td>21 (2)</td> <td>20 (2)</td> <td>23 (3)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40 (4)</td> <td>42 (4)</td> <td>40 (4)</td> <td>43 (4)</td> <td>44 (5)</td> <td>46 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()うち自治医大学出身者</p> <p>後期臨床研修医数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>後期臨床研修医</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>50</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>50</td> <td>46</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>67</td> <td>72</td> <td>78</td> <td>69</td> <td>62</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	初期臨床研修医	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	1年生	22 (2)	20 (2)	21 (2)	22 (2)	24 (3)	23 (1)	2年生	18 (2)	22 (2)	19 (2)	21 (2)	20 (2)	23 (3)	計	40 (4)	42 (4)	40 (4)	43 (4)	44 (5)	46 (4)	後期臨床研修医	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	50	54	58	50	46	48	こころ	2	2	4	4	2	2	子ども	15	16	16	15	14	15	計	67	72	78	69	62	65	<p>医学生向け説明会に参加し、病院見学の受入を積極的に行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 総合病院の初期臨床研修医確保は、期間を通じて計画人数を確保している。 後期研修医については、こども病院においては平成29年度から、総合病院とこころの医療センターにおいては平成30年度から、新専門医制度のもとでの確保となった。 各病院で研修プログラムを作成し受入体制を整備するとともに、研修医に対するプログラム説明会の開催、PR動画やホームページ等を通じた広報など、積極的な広報により、専攻医の確保に努めている。 初期臨床研修医・後期臨床研修医ともに、平成30年度より増加している。 大都市圏への専攻医の集中は制度的な要因も大きく、今後、シーリング(募集定員の上限)による地方への分散等の影響を注視し、十分な確保ができるよう、積極的な採用活動や医師にとって魅力的な病院を目指す取組の継続が期待される。 	17		○																																																																																																																																																						
初期臨床研修医	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																									
1年生	22 (2)	20 (2)	21 (2)	22 (2)	24 (3)	23 (1)																																																																																																																																																																																																																									
2年生	18 (2)	22 (2)	19 (2)	21 (2)	20 (2)	23 (3)																																																																																																																																																																																																																									
計	40 (4)	42 (4)	40 (4)	43 (4)	44 (5)	46 (4)																																																																																																																																																																																																																									
後期臨床研修医	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																									
総合	50	54	58	50	46	48																																																																																																																																																																																																																									
こころ	2	2	4	4	2	2																																																																																																																																																																																																																									
子ども	15	16	16	15	14	15																																																																																																																																																																																																																									
計	67	72	78	69	62	65																																																																																																																																																																																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																																																																																															
						説明																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			63	<p>・即時的で効果的な人材を確保するため、採用試験を適宜実施する。</p>	<p>看護師については、定時募集に加えて随時募集を実施し、切れ目のない採用試験を実施している。さらに優秀な人材確保のためコメディカル及び事務においてアソシエイトの公募試験を実施した。</p> <p>正規職員の確保状況（各年度4月1日現在）（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 師</td> <td>230</td> <td>241</td> <td>245</td> <td>260</td> <td>269</td> <td>283</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>看護 師</td> <td>1,221</td> <td>1,251</td> <td>1,317</td> <td>1,370</td> <td>1,370</td> <td>1,366</td> <td>1,398</td> </tr> <tr> <td>医療技術</td> <td>304</td> <td>327</td> <td>320</td> <td>315</td> <td>319</td> <td>333</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>研 究 員</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>109</td> <td>118</td> <td>119</td> <td>118</td> <td>126</td> <td>123</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,869</td> <td>1,941</td> <td>2,006</td> <td>2,067</td> <td>2,088</td> <td>2,112</td> <td>2,174</td> </tr> </tbody> </table> <p>各病院（総務）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 師</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>看護 師</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療技術</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>総合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 師</td> <td>127</td> <td>135</td> <td>144</td> <td>157</td> <td>165</td> <td>179</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>看護 師</td> <td>654</td> <td>678</td> <td>748</td> <td>804</td> <td>806</td> <td>807</td> <td>829</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>医療技術</td> <td>196</td> <td>215</td> <td>211</td> <td>208</td> <td>214</td> <td>226</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>研 究 員</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>41</td> <td>49</td> <td>51</td> <td>52</td> <td>54</td> <td>53</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,021</td> <td>1,080</td> <td>1,158</td> <td>1,224</td> <td>1,242</td> <td>1,271</td> <td>1,317</td> </tr> </tbody> </table> <p>こころ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 師</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>看護 師</td> <td>114</td> <td>110</td> <td>114</td> <td>115</td> <td>118</td> <td>120</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>医療技術</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>167</td> <td>161</td> <td>165</td> <td>166</td> <td>170</td> <td>170</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table> <p>こども</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 師</td> <td>90</td> <td>94</td> <td>89</td> <td>91</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>看護 師</td> <td>452</td> <td>461</td> <td>453</td> <td>449</td> <td>444</td> <td>436</td> <td>444</td> </tr> <tr> <td>医療技術</td> <td>81</td> <td>85</td> <td>83</td> <td>81</td> <td>80</td> <td>82</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>652</td> <td>669</td> <td>654</td> <td>650</td> <td>642</td> <td>636</td> <td>648</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	医 師	230	241	245	260	269	283	289	歯科医師	5	4	5	4	4	5	7	看護 師	1,221	1,251	1,317	1,370	1,370	1,366	1,398	医療技術	304	327	320	315	319	333	347	研 究 員						2	2	事 務	109	118	119	118	126	123	131	計	1,869	1,941	2,006	2,067	2,088	2,112	2,174	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	医 師	1	2	2	2	2	3	1	看護 師	1	1						医療技術	1	1						事 務	27	28	27	25	32	32	32	計	29	31	29	27	34	35	34	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	医 師	127	135	144	157	165	179	184	看護 師	654	678	748	804	806	807	829	歯科医師	3	3	4	3	3	4	6	医療技術	196	215	211	208	214	226	237	研 究 員						2	2	事 務	41	49	51	52	54	53	59	計	1,021	1,080	1,158	1,224	1,242	1,271	1,317	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	医 師	13	12	12	12	14	14	13	看護 師	114	110	114	115	118	120	124	医療技術	26	26	26	26	25	25	26	事 務	13	13	13	13	13	11	12	計	167	161	165	166	170	170	175	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	医 師	90	94	89	91	90	90	91	看護 師	452	461	453	449	444	436	444	医療技術	81	85	83	81	80	82	84	事 務	28	28	28	28	27	27	28	計	652	669	654	650	642	636	648	<p>看護師募集について、定時募集を令和元年度から第1回から3病院対象に実施し、計4回実施した。また、経験者を対象とした月次募集を計7回実施し、上半期間で切れ目のない募集を実施した。なお、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報（公共交通機関への広告掲載）、修学資金貸与制度の拡充、養成校訪問など様々な確保対策を進め、採用数の増加に繋げた。</p> <p>コメディカルは、必要な職種について適時、募集を実施しており、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、精神保健福祉士、心理療法士、医療保育、視能訓練士、言語聴覚士（アソシエイト）、遺伝カウンセラーについて公募試験を実施し優秀な人材の確保に努めた。</p> <p>事務は、正規職員及びアソシエイトの公募試験を実施し、優秀な人材の確保に努めた。</p>	<p>全国的に看護師不足が問題となる中、積極的な看護師確保対策、柔軟な採用試験の実施、勤務環境の改善、多様な勤務条件の設定等の努力により、各病院が高度・専門・特殊医療の提供に必要な水準の職員数確保に成功している。</p> <p>・看護師定時募集方法については、従来、第1期募集は勤務先を総合病院に限り、第2期募集は勤務先を3病院としていたが、看護学生の就職活動の早期化と勤務先の希望に柔軟に対応するため、第1期から勤務先を3病院として募集実施している。</p>	17		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医 師	230	241	245	260	269	283	289																																																																																																																																																																																																																																																																																			
歯科医師	5	4	5	4	4	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																			
看護 師	1,221	1,251	1,317	1,370	1,370	1,366	1,398																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医療技術	304	327	320	315	319	333	347																																																																																																																																																																																																																																																																																			
研 究 員						2	2																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事 務	109	118	119	118	126	123	131																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計	1,869	1,941	2,006	2,067	2,088	2,112	2,174																																																																																																																																																																																																																																																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医 師	1	2	2	2	2	3	1																																																																																																																																																																																																																																																																																			
看護 師	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
医療技術	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
事 務	27	28	27	25	32	32	32																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計	29	31	29	27	34	35	34																																																																																																																																																																																																																																																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医 師	127	135	144	157	165	179	184																																																																																																																																																																																																																																																																																			
看護 師	654	678	748	804	806	807	829																																																																																																																																																																																																																																																																																			
歯科医師	3	3	4	3	3	4	6																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医療技術	196	215	211	208	214	226	237																																																																																																																																																																																																																																																																																			
研 究 員						2	2																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事 務	41	49	51	52	54	53	59																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計	1,021	1,080	1,158	1,224	1,242	1,271	1,317																																																																																																																																																																																																																																																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医 師	13	12	12	12	14	14	13																																																																																																																																																																																																																																																																																			
看護 師	114	110	114	115	118	120	124																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医療技術	26	26	26	26	25	25	26																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事 務	13	13	13	13	13	11	12																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計	167	161	165	166	170	170	175																																																																																																																																																																																																																																																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医 師	90	94	89	91	90	90	91																																																																																																																																																																																																																																																																																			
看護 師	452	461	453	449	444	436	444																																																																																																																																																																																																																																																																																			
医療技術	81	85	83	81	80	82	84																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事 務	28	28	28	28	27	27	28																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計	652	669	654	650	642	636	648																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			64	<p>・就職説明会への参加、多角的な広報の実施や養成校の訪問などにより、必要な職員の確保を目指す。</p>	<p>看護学生向け就職説明会（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>来場者数</th> <th>訪問者数</th> <th>受験者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ナース専科（静岡）</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ナースナビ（浜松）</td> <td>226</td> <td>64</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>キャリアタスク看護（名古屋）</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> </tr> <tr> <td>マイナビ（静岡）</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>（浜松）</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>（沼津）</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ナースセンター</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> </tr> <tr> <td>業者計</td> <td>226</td> <td>64</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>静岡県立大学</td> <td>120</td> <td>79</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>常葉大学</td> <td>122</td> <td>102</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>聖隷クリストファー大学</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>順天堂大学</td> <td>120</td> <td>71</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>静岡市立看護専門学校</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>静岡県立看護専門学校</td> <td>240</td> <td>93</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>養成校計</td> <td>602</td> <td>345</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>828</td> <td>409</td> <td>76</td> </tr> </tbody> </table> <p>看護学生向け就職説明会（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>業者 810</td> <td>949</td> <td>1,012</td> <td>1,378</td> <td>887</td> <td>226</td> </tr> <tr> <td></td> <td>養成校 569</td> <td>639</td> <td>764</td> <td>842</td> <td>997</td> <td>602</td> </tr> <tr> <td>訪問者数</td> <td>業者 257</td> <td>254</td> <td>200</td> <td>360</td> <td>608</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td></td> <td>養成校 198</td> <td>293</td> <td>286</td> <td>366</td> <td>357</td> <td>345</td> </tr> <tr> <td>受験者数</td> <td>業者 不明</td> <td>不明</td> <td>3</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>養成校 17</td> <td>17</td> <td>48</td> <td>86</td> <td>64</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table> <p>本部・各病院（総務）</p>	区 分	来場者数	訪問者数	受験者数	ナース専科（静岡）	中止	中止	中止	ナースナビ（浜松）	226	64	3	キャリアタスク看護（名古屋）	不参加	不参加	不参加	マイナビ（静岡）	中止	中止	中止	（浜松）	中止	中止	中止	（沼津）	中止	中止	中止	ナースセンター	不参加	不参加	不参加	業者計	226	64	3	静岡県立大学	120	79	32	常葉大学	122	102	15	聖隷クリストファー大学	中止	中止	9	順天堂大学	120	71	9	静岡市立看護専門学校	中止	中止	4	静岡県立看護専門学校	240	93	4	養成校計	602	345	73	計	828	409	76		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	来場者数	業者 810	949	1,012	1,378	887	226		養成校 569	639	764	842	997	602	訪問者数	業者 257	254	200	360	608	64		養成校 198	293	286	366	357	345	受験者数	業者 不明	不明	3	58	53	3		養成校 17	17	48	86	64	73	<p>看護師確保対策の中でも企業・養成校主催の就職説明会は、看護学生が看護部長や先輩看護師等と直接話ができることで病院の宣伝だけでなく、看護学生個人が知りたい情報を直接伝えることができる利点がある。</p> <p>令和元年度は、業者主催の説明会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となるものが多かったが、養成校主催の説明会を中心に看護師確保に努めた。</p> <p>今後も養成校主催の説明会へ昨年に引き続き参加をし、現在の学生の動向等をつかみ看護師確保に努める。</p>	<p>就職説明会においては、機構の看護師が直にコミュニケーションを図ることで看護学生が知りたい情報を把握できるという利点に併せて、採用後のミスマッチの予防にも効果があるものと考えられる。</p> <p>・令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、就職説明会の開催が中止となったケースが多く、県内看護師養成校を中心に看護師確保に努めている。</p> <p>・今回開催が中止になった説明会は令和3年採用を対象としたものであるが、令和3年度採用の看護師については、令和2年度年度当初からWEBによる採用面接を実施しており、既に採用予定数の9割近くから採用応諾を得ているため、看護師確保について特段の影響は懸念されない。</p>	18		○																																																																																																																																																											
区 分	来場者数	訪問者数	受験者数																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ナース専科（静岡）	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ナースナビ（浜松）	226	64	3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
キャリアタスク看護（名古屋）	不参加	不参加	不参加																																																																																																																																																																																																																																																																																							
マイナビ（静岡）	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																																																																							
（浜松）	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																																																																							
（沼津）	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ナースセンター	不参加	不参加	不参加																																																																																																																																																																																																																																																																																							
業者計	226	64	3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
静岡県立大学	120	79	32																																																																																																																																																																																																																																																																																							
常葉大学	122	102	15																																																																																																																																																																																																																																																																																							
聖隷クリストファー大学	中止	中止	9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
順天堂大学	120	71	9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
静岡市立看護専門学校	中止	中止	4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
静岡県立看護専門学校	240	93	4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養成校計	602	345	73																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計	828	409	76																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																																																																																				
来場者数	業者 810	949	1,012	1,378	887	226																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	養成校 569	639	764	842	997	602																																																																																																																																																																																																																																																																																				
訪問者数	業者 257	254	200	360	608	64																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	養成校 198	293	286	366	357	345																																																																																																																																																																																																																																																																																				
受験者数	業者 不明	不明	3	58	53	3																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	養成校 17	17	48	86	64	73																																																																																																																																																																																																																																																																																				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																							
						説明																																																																																																																												
(1) 医療従事者の確保・育成 各病院が有する物的・人的資源を活用した研修プログラムを充実させることにより、各病院において臨床研修医や専攻医の確保・育成に取り組むほか、県との協働により、本県の医師確保対策に取り組むこと。また、看護師及びその他の医療従事者の資質向上のため、所有施設を有効活用した研修の充実を図るとともに、看護師養成施設等からの実習生受入れなど、県内の看護師の養成に協力すること。	(1) 医療従事者の確保・育成 県立病院が中心となり、医療技術向上と医師養成の特色のある取組を設け、充実した研修体制を整備し、臨床研修医や専攻医の技能や知識の向上に努めるほか、県との協働による本県の医師確保対策に取り組む。また、県立総合病院のメディカルスキルアップセンターの機能拡充や、県立こども病院のラーニングセンターを活用して、医師、看護師及びその他の医療従事者の教育研修体制の強化に努める。実習生の受入れや職員の派遣などを通じて国内外の医療機関と交流を進める。	(1) 医療従事者の確保・育成 ①研修医に選ばれる良質な臨床研修指定病院としての臨床研修機能の充実 ②医師の技術・知識の向上のための一般研修及び海外研修の充実、海外医師の招聘による研修の充実 ③県立総合病院メディカルスキルアップセンターを活用した教育研修の充実、複数病院との共同利用で合同一次・二次救命処置トレーニングの実施 ④県立こども病院ラーニングセンターの運用 ⑤国際交流の推進 ⑥認定看護師等の資格取得への支援 ⑦看護学生等に対する魅力的な実習の提供 ⑧コメディカル・事務職員の研修	65	○医師 ①②医師の技術力の向上を目指し、海外研修等を奨励する。 ①②医師の卒後臨床研修等の強化を図り、県立病院に相応しい医療従事者を確実に確保し、充足させる。	<p>(総合) 海外研修の実績 (元年度) (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY</td><td>2</td></tr> <tr><td>AATS 99th Annual Meeting</td><td>2</td></tr> <tr><td>英国胸部疾患学会2019国際会議</td><td>3</td></tr> <tr><td>Jung Conference in Wroclaw 2019</td><td>1</td></tr> <tr><td>24th World Congress of Dermatology Milan 2019</td><td>1</td></tr> <tr><td>SSAI 2019</td><td>3</td></tr> <tr><td>第31回欧州病理学会</td><td>1</td></tr> <tr><td>欧州呼吸器学会国際会議2019</td><td>3</td></tr> <tr><td>39th Congress of the European Society of Surgical Oncology</td><td>2</td></tr> <tr><td>第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会</td><td>1</td></tr> <tr><td>ヨーロッパ救急医学会</td><td>1</td></tr> <tr><td>フェスト年次会議2019</td><td>3</td></tr> <tr><td>37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY</td><td>2</td></tr> <tr><td>American Pancreatic Assosiation</td><td>3</td></tr> <tr><td>ANS Kidney Week 2019</td><td>2</td></tr> <tr><td>アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019</td><td>2</td></tr> <tr><td>EuroEcho 2019</td><td>2</td></tr> <tr><td>ASCPTS2020</td><td>2</td></tr> <tr><td>第109回 USCAP2020</td><td>1</td></tr> <tr><td>臨床研修医UCLA研修</td><td>18</td></tr> <tr><td>計</td><td>55</td></tr> </tbody> </table> <p>海外での学会発表実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>32</td> <td>23</td> <td>33</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>37</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>22</td> <td>31</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>海外研修の主な実績 (元年度) (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>臨床研修医UCLA研修</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>海外学会 (SSAI 2019他)</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アメリカ心エコー学会議</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アメリカ胸部外科学会</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヨーロッパ小児科学会学術集会</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>海外の学会に治療実績等の発表を行い技術力の高さを示した。 海外研修の報告は、院内には定例医局会・院内連絡会で行われており、対外的には研修医募集のホームページに掲載している。</p>	内 容	人数	11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY	2	AATS 99th Annual Meeting	2	英国胸部疾患学会2019国際会議	3	Jung Conference in Wroclaw 2019	1	24th World Congress of Dermatology Milan 2019	1	SSAI 2019	3	第31回欧州病理学会	1	欧州呼吸器学会国際会議2019	3	39th Congress of the European Society of Surgical Oncology	2	第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会	1	ヨーロッパ救急医学会	1	フェスト年次会議2019	3	37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY	2	American Pancreatic Assosiation	3	ANS Kidney Week 2019	2	アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2	EuroEcho 2019	2	ASCPTS2020	2	第109回 USCAP2020	1	臨床研修医UCLA研修	18	計	55	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	27	26	32	23	33	65	こども	37	35	32	22	31	31	区 分	内 容	人数	総合	臨床研修医UCLA研修	18		海外学会 (SSAI 2019他)	6	こども	-	0		アメリカ心エコー学会議	3		アメリカ胸部外科学会	2		ヨーロッパ小児科学会学術集会	2	A	医師を対象とした研究や海外研修に必要な予算・制度を整えている。																																					
						内 容	人数																																																																																																																											
						11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY	2																																																																																																																											
AATS 99th Annual Meeting	2																																																																																																																																	
英国胸部疾患学会2019国際会議	3																																																																																																																																	
Jung Conference in Wroclaw 2019	1																																																																																																																																	
24th World Congress of Dermatology Milan 2019	1																																																																																																																																	
SSAI 2019	3																																																																																																																																	
第31回欧州病理学会	1																																																																																																																																	
欧州呼吸器学会国際会議2019	3																																																																																																																																	
39th Congress of the European Society of Surgical Oncology	2																																																																																																																																	
第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会	1																																																																																																																																	
ヨーロッパ救急医学会	1																																																																																																																																	
フェスト年次会議2019	3																																																																																																																																	
37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY	2																																																																																																																																	
American Pancreatic Assosiation	3																																																																																																																																	
ANS Kidney Week 2019	2																																																																																																																																	
アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2																																																																																																																																	
EuroEcho 2019	2																																																																																																																																	
ASCPTS2020	2																																																																																																																																	
第109回 USCAP2020	1																																																																																																																																	
臨床研修医UCLA研修	18																																																																																																																																	
計	55																																																																																																																																	
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																												
総合	27	26	32	23	33	65																																																																																																																												
こども	37	35	32	22	31	31																																																																																																																												
区 分	内 容	人数																																																																																																																																
総合	臨床研修医UCLA研修	18																																																																																																																																
	海外学会 (SSAI 2019他)	6																																																																																																																																
こども	-	0																																																																																																																																
	アメリカ心エコー学会議	3																																																																																																																																
	アメリカ胸部外科学会	2																																																																																																																																
	ヨーロッパ小児科学会学術集会	2																																																																																																																																
③メディカルスキルアップセンターの活用の促進を図る。	<p>メディカルスキルアップセンター利用状況 (単位:回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">26年度</th> <th colspan="2">27年度</th> <th colspan="2">28年度</th> <th colspan="2">29年度</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">元年度</th> </tr> <tr> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">医師</td> <td>開催回数</td> <td>223</td> <td>377</td> <td>503</td> <td>421</td> <td>549</td> <td>29</td> <td>489</td> <td>44</td> <td>617</td> <td>31</td> <td>775</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>2,467</td> <td>1,794</td> <td>3,334</td> <td>298</td> <td>2,656</td> <td>212</td> <td>2,713</td> <td>197</td> <td>2,772</td> <td>157</td> <td>3,236</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">看護師</td> <td>開催回数</td> <td>184</td> <td>33</td> <td>191</td> <td>30</td> <td>189</td> <td>28</td> <td>194</td> <td>49</td> <td>230</td> <td>32</td> <td>283</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>2,494</td> <td>172</td> <td>2,461</td> <td>385</td> <td>3,290</td> <td>252</td> <td>3,569</td> <td>296</td> <td>4,474</td> <td>237</td> <td>5,867</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>開催回数</td> <td>107</td> <td>73</td> <td>163</td> <td>122</td> <td>158</td> <td>96</td> <td>147</td> <td>115</td> <td>188</td> <td>137</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>1,183</td> <td>850</td> <td>2,343</td> <td>1,735</td> <td>3,008</td> <td>1,526</td> <td>2,289</td> <td>1,914</td> <td>2,569</td> <td>1,367</td> <td>2,671</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>開催回数</td> <td>514</td> <td>143</td> <td>857</td> <td>194</td> <td>905</td> <td>153</td> <td>831</td> <td>207</td> <td>1,055</td> <td>200</td> <td>1,373</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>6,154</td> <td>1,201</td> <td>8,632</td> <td>2,488</td> <td>8,954</td> <td>1,990</td> <td>8,580</td> <td>2,407</td> <td>9,906</td> <td>1,779</td> <td>11,774</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度		開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	医師	開催回数	223	377	503	421	549	29	489	44	617	31	775	参加人数	2,467	1,794	3,334	298	2,656	212	2,713	197	2,772	157	3,236	看護師	開催回数	184	33	191	30	189	28	194	49	230	32	283	参加人数	2,494	172	2,461	385	3,290	252	3,569	296	4,474	237	5,867	その他	開催回数	107	73	163	122	158	96	147	115	188	137	310	参加人数	1,183	850	2,343	1,735	3,008	1,526	2,289	1,914	2,569	1,367	2,671	計	開催回数	514	143	857	194	905	153	831	207	1,055	200	1,373	参加人数	6,154	1,201	8,632	2,488	8,954	1,990	8,580	2,407	9,906	1,779	11,774	A	メディカルスキルアップセンターに各種シミュレーターを導入し、研修医を始めとする医師や看護師等の医療従事者によるトレーニングや講習に活用している。外部利用については、医師会主催の研修会などで活用されている。今後も外部利用についても拡大に努める。	19	○
			区 分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度																																																																																																																				
開催回数	参加人数	開催回数		参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数																																																																																																																						
医師	開催回数	223	377	503	421	549	29	489	44	617	31	775																																																																																																																						
	参加人数	2,467	1,794	3,334	298	2,656	212	2,713	197	2,772	157	3,236																																																																																																																						
看護師	開催回数	184	33	191	30	189	28	194	49	230	32	283																																																																																																																						
	参加人数	2,494	172	2,461	385	3,290	252	3,569	296	4,474	237	5,867																																																																																																																						
その他	開催回数	107	73	163	122	158	96	147	115	188	137	310																																																																																																																						
	参加人数	1,183	850	2,343	1,735	3,008	1,526	2,289	1,914	2,569	1,367	2,671																																																																																																																						
計	開催回数	514	143	857	194	905	153	831	207	1,055	200	1,373																																																																																																																						
参加人数	6,154	1,201	8,632	2,488	8,954	1,990	8,580	2,407	9,906	1,779	11,774																																																																																																																							
④ラーニングセンターの運用手順を定め、活用の促進を図る。	<p>後期研修医を募集するセミナー、新生児の蘇生講習会及び新人看護師を対象とした点滴ルート確保の実習等で利用している。 平成30年度にラーニングセンター運営検討部会を5度開催し、利用実態の詳細な把握や今後の有効な活用方法について検討した。</p> <p>ラーニングセンター利用状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>21</td> <td>12</td> <td>33</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各年度とも正確な研修実施研修の集計はできていない。</p>	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	利用件数	-	-	21	12	33	13	B	ラーニングセンター運営検討部会において、活用方法等の検討を行っていたが、劣化改修や施設配置再編を中心とする本館リニューアル工事の影響で、ラーニングセンターを仮設倉庫とすることとなり、令和元年10月から使用を一時休止している。このため、休止中の研修については、各病棟や会議室等を使用して実施していく。 今後、令和4年の再開に向け、検討部会等により、再開後の運用方法等について検討する。	19	△																																																																																																															
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																												
利用件数	-	-	21	12	33	13																																																																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価	県評価	重点	数値	評価																																																																						
						説明																																																																										
		【目標値】 ・医師数(総合、こころ、こども) ・看護師数(総合、こころ、こども)	68	⑤海外との視察者等の受け入れや派遣など、国際交流の推進を図る。	<p>海外視察・講演等の派遣・受入 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視察・講演等派遣</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>視察・研修等受入</td> <td>36</td> <td>39</td> <td>44</td> <td>58</td> <td>51</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>友好協力協定及び覚書を締結している中国浙江省の7病院から研修生10人(医師)を受け入れた。 浙江大学医学院附属邵逸夫医院1人、浙江大学医学院附属第一医院1人、浙江大学医学院附属第二医院1人、浙江医学院附属第四医院2人、温嶺市中病院1人、浙江省立同徳医院1人、浙江省人民医院3人 総合病院は浙江省からの研修受入れを平成23年度から実施しており、延べ85人(うち医師61人)の研修生を受入れている。 令和元年10月に浙江中医薬大学附属第二医院と研究友好協力に係る覚書の締結を行った。 その他、JICA研修生(ガーナ等)10名を受け入れた。 新型コロナウイルス関連で令和2年2月に浙江省の友好締結病院へ手術用マスク等の支援を行った。 ・手術用マスク:浙江省人民医院20,000枚、浙江大学浙江大学医学院附属邵逸夫医院 20,000枚 ・手術用ガウン:浙江省人民医院 225枚、浙江大学医学院附属邵逸夫医院 225枚</p>		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	視察・講演等派遣	9	13	53	54	60	73	視察・研修等受入	36	39	44	58	51	35	<p>浙江中医薬大学附属第二医院と研究友好協力に係る覚書を締結する等、友好協力協定を締結している中国浙江省を中心に交流を進めた。 その他、JICA研修(中東、アフリカ諸国)の受入れ、UCLAへの研修派遣を実施し、中国以外の国との交流を図っている。 また、当院と友好提携を結ぶ浙江省人民医院と、浙江大学医学院附属邵逸夫医院からの支援要望に基づき、手術用マスク及びガウンを送付するなど、国際交流・支援を積極的に行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 海外からの視察や研修生の受入れ及び派遣を継続して行われており、交流の推進や医療技術の習得が図られている。 国際交流の更なる進展に向けて、令和元年10月に浙江中医薬大学附属第二医院とも研究友好協力に係る覚書を締結した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、現在は派遣・受入れを実施していないが、手術用マスクやガウンの支援を双方向に支援し合うなど、良好な友好関係を築いている。 																																																				
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																										
視察・講演等派遣	9	13	53	54	60	73																																																																										
視察・研修等受入	36	39	44	58	51	35																																																																										
		⑥看護師及びその他の医療従事者のスキルアップを図るため、認定看護師の育成のほか医療従事者等の研修等を推進する。 ⑥認定看護師等病院運営に寄与する資格について、取得支援制度を拡充することで、資格取得者の増員を図る。	69		<p>主な医療職種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>人数</th> <th>専門・認定領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門看護師</td> <td>3</td> <td>がん看護、急性・重症患者看護、慢性期疾患看護</td> </tr> <tr> <td>認定看護師</td> <td>16</td> <td>救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、透析看護、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、精神看護、慢性期呼吸器疾患、認知症看護</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>41</td> <td>指導薬剤師、日本医療学会認定、がん薬物療法認定、感染制御認定、がん専門認定実務実習指導、認定CRC、妊婦・授乳婦薬剤療法、実業サポートチーム専門抗がん剤療法認定、禁煙認定専門、緩和薬物療法認定、小児薬物療法認定 がん指導、糖尿病療養指導、薬物療法指導</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>7</td> <td>専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害)、日本リハビリテーション指導士</td> </tr> <tr> <td>放射線技師</td> <td>27</td> <td>放射線治療専門、放射線治療品質管理、PET認定、救急撮影</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10</td> <td>糖尿病療養指導、がん病態実務専門管理実務士、認定超音波検査師</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>104</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>認定看護師取得者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>専門・認定領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師</td> <td>7</td> <td>精神科</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>感染管理</td> </tr> </tbody> </table> <p>認定看護師取得者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>専門・認定領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門看護師</td> <td>1</td> <td>小児看護</td> </tr> <tr> <td>認定看護師</td> <td>12</td> <td>皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、緩和ケア1名、新生児集中ケア2名、がん化学療法1名、感染管理2名、小児救急看護2名、手術室看護1名、精神看護1</td> </tr> </tbody> </table>	職種	人数	専門・認定領域	専門看護師	3	がん看護、急性・重症患者看護、慢性期疾患看護	認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、透析看護、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、精神看護、慢性期呼吸器疾患、認知症看護	薬剤師	41	指導薬剤師、日本医療学会認定、がん薬物療法認定、感染制御認定、がん専門認定実務実習指導、認定CRC、妊婦・授乳婦薬剤療法、実業サポートチーム専門抗がん剤療法認定、禁煙認定専門、緩和薬物療法認定、小児薬物療法認定 がん指導、糖尿病療養指導、薬物療法指導	理学療法士	7	専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害)、日本リハビリテーション指導士	放射線技師	27	放射線治療専門、放射線治療品質管理、PET認定、救急撮影	その他	10	糖尿病療養指導、がん病態実務専門管理実務士、認定超音波検査師	計	104		区分	人数	専門・認定領域	認定看護師	7	精神科		1	感染管理	区分	人数	専門・認定領域	専門看護師	1	小児看護	認定看護師	12	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、緩和ケア1名、新生児集中ケア2名、がん化学療法1名、感染管理2名、小児救急看護2名、手術室看護1名、精神看護1	<p>感染管理、集中ケア等、病院全体の質の向上に資する分野の資格者を各病院に配置し、組織横断的に活動することができた。また、認定看護師等病院運営に寄与する資格について、取得支援制度を拡充することで、資格取得者の増員を図った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 優れた看護技術と知識を備え高水準の看護を実践する専門看護師や認定看護師を育成することは、高度・専門医療を提供する県立病院の医療の質の向上において重要である。 令和元年度の資格取得者数は、総合19人(専門3人、認定16人)、こころ認定8人、こども13人(専門1人、認定12人)であり、計画的な育成が図られている。 総合病院における放射線技師の資格取得者が平成30年度の18人から27人に増加しており、リニアックやMRI・CT・血管造影ハイブリッド手術室の稼働に対応するため、放射線治療専門放射線技師、医学物理士等の専門資格取得を推進した成果が表れている。 資格取得にあたっては、研修中不在となる医療従事者が安心して研修に臨める組織としてのバックアップが重要であり、研修受講時の職務専念義務免除や研修費用の無利子貸与制度を実施するなど、資格取得への支援が図られている。 																															
職種	人数	専門・認定領域																																																																														
専門看護師	3	がん看護、急性・重症患者看護、慢性期疾患看護																																																																														
認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、透析看護、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、精神看護、慢性期呼吸器疾患、認知症看護																																																																														
薬剤師	41	指導薬剤師、日本医療学会認定、がん薬物療法認定、感染制御認定、がん専門認定実務実習指導、認定CRC、妊婦・授乳婦薬剤療法、実業サポートチーム専門抗がん剤療法認定、禁煙認定専門、緩和薬物療法認定、小児薬物療法認定 がん指導、糖尿病療養指導、薬物療法指導																																																																														
理学療法士	7	専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害)、日本リハビリテーション指導士																																																																														
放射線技師	27	放射線治療専門、放射線治療品質管理、PET認定、救急撮影																																																																														
その他	10	糖尿病療養指導、がん病態実務専門管理実務士、認定超音波検査師																																																																														
計	104																																																																															
区分	人数	専門・認定領域																																																																														
認定看護師	7	精神科																																																																														
	1	感染管理																																																																														
区分	人数	専門・認定領域																																																																														
専門看護師	1	小児看護																																																																														
認定看護師	12	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、緩和ケア1名、新生児集中ケア2名、がん化学療法1名、感染管理2名、小児救急看護2名、手術室看護1名、精神看護1																																																																														
		⑦臨床現場に即した、より実践的な研修を提供する。	70		<p>実習・アルバイト研修等の受入れ(元年度) (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>医師</th> <th>医学生</th> <th>看護師</th> <th>看護学生</th> <th>コメディカル</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>42</td> <td>192</td> <td>18</td> <td>269</td> <td>237</td> <td>758</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>19</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>208</td> <td>21</td> <td>249</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>74</td> <td>36</td> <td>0</td> <td>247</td> <td>17</td> <td>374</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>135</td> <td>229</td> <td>18</td> <td>724</td> <td>275</td> <td>1,381</td> </tr> </tbody> </table>	区分	医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計	総合	42	192	18	269	237	758	こころ	19	1	0	208	21	249	こども	74	36	0	247	17	374	計	135	229	18	724	275	1,381	<p>医師、医学生、看護師、看護学生などを積極的に受け入れ、メディカルスキルアップセンター等で臨床現場に即したより実践的な研修を提供している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 医師、医学生、看護師、看護学生、コメディカルの実習やアルバイトを積極的に受け入れ、臨床現場に即した実践的な研修を提供しており、将来の県内医療従事者の養成につながる、効果的な実践研修の場の提供に努めている。 	18		○																																			
区分	医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計																																																																										
総合	42	192	18	269	237	758																																																																										
こころ	19	1	0	208	21	249																																																																										
こども	74	36	0	247	17	374																																																																										
計	135	229	18	724	275	1,381																																																																										
		⑧研修体系プログラムの整備と研修内容の充実を図る。	71		<p>職員研修参加者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規採用職員研修</td> <td>144</td> <td>145</td> <td>136</td> <td>126</td> <td>125</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>新規役付職員研修</td> <td>26</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>新規監督者研修</td> <td>14</td> <td>28</td> <td>25</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>新任管理者・新任監督者研修</td> <td>17</td> <td>-</td> <td>34</td> <td>28</td> <td>35</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>コミュニケーション講座</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>プレゼンテーション講座</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ファシリテーション講座</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>23</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>コーチング講座</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>32</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>メンタルサポート講座</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>14</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	新規採用職員研修	144	145	136	126	125	139	新規役付職員研修	26	15	10	4	6	7	新規監督者研修	14	28	25	18	18	11	新任管理者・新任監督者研修	17	-	34	28	35	21	コミュニケーション講座	23	21	20	24	30	19	プレゼンテーション講座	29	31	-	-	-	-	ファシリテーション講座	-	-	23	20	20	25	コーチング講座	32	28	32	18	22	20	メンタルサポート講座	20	21	25	25	14	29	<p>階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全ての職種に共通して必要となるコミュニケーション能力や組織マネジメント能力など、県内医療の中核を担う県立病院の職員として求められる社会的スキルの習得につながる研修体制プログラムが階層や目的に応じて実施されている。 			
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																										
新規採用職員研修	144	145	136	126	125	139																																																																										
新規役付職員研修	26	15	10	4	6	7																																																																										
新規監督者研修	14	28	25	18	18	11																																																																										
新任管理者・新任監督者研修	17	-	34	28	35	21																																																																										
コミュニケーション講座	23	21	20	24	30	19																																																																										
プレゼンテーション講座	29	31	-	-	-	-																																																																										
ファシリテーション講座	-	-	23	20	20	25																																																																										
コーチング講座	32	28	32	18	22	20																																																																										
メンタルサポート講座	20	21	25	25	14	29																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																											
						説明																																																																																																																																
(2) 勤務環境の向上 優秀な医療従事者を確保するため、働きやすく、また、働きがいのある病院となるよう、ワーク・ライフ・バランスの向上の推進や職員の精神面を含めた健康保持に配慮するほか、医師をはじめとした医療従事者の業務分担を行うなど、勤務環境の向上を図ること。	(2) 勤務環境の向上 医師をはじめとした医療従事者の業務分担をはじめ、仕事と生活の調和に配慮した雇用形態や勤務時間の設定、時間外勤務の縮減、職員の健康保持への配慮や院内保育所の活用など、職員が働きやすく、働きがいを実感できる勤務環境づくりを進める。	(2) 勤務環境の向上 ①ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な雇用形態や勤務時間など柔軟な勤務条件の設定 ②医療従事者が本来業務に専念できる環境の整備 ③職員の意欲を高め、勤務実績が的確に反映される人事・給与制度の検討 ④職員が働きやすい施設等の環境整備 ⑤県立病院院内保育所の活用	-	-	-	-	-																																																																																																																															
			72	①柔軟な職員採用や多様な雇用形態・勤務条件の設定を図る。	<p>看護師の2交代制勤務については、総合病院15病棟、こころの医療センター3病棟、こども病院11病棟となっている。看護師の夜勤専従について、3病院で試行を行っている。</p> <p>アソシエイト採用実績（各年度4月1日現在）（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	看護師	5	1	-	3	-	事務	2	2	2	10	3	コメディカル	-	3	4	3	1	計	7	6	6	16	4	<p>看護師の2交代制や夜勤専従の取組など、雇用形態の多様化を図った。</p> <p>看護師や事務職員に続き、コメディカルでもアソシエイト職員を採用し、優秀な人材確保を進めた。診療賞与の導入により、医師の診療実績を的確に反映する給与体系となった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地方独立行政法人としての柔軟性・機動性を発揮して、交替勤務制、夜勤専従、アソシエイト制度など、個々のライフスタイルに合わせた多様な勤務条件・雇用形態が設定されており、離職防止やワークライフバランスの実現に寄与している。 有期職員から正規雇用へ登用するアソシエイト制度においては、正規職員の欠員補充や医事業務の一部内製化等の理由により、事務職の採用が増加し、総合病院診療情報管理室、総合病院医事課、こころの医療センター総務経営課等に配属した。 診療賞与は、平成29年度以降採用の医師に対して、経験年数により一律に算定される初任給調整手当を廃止し、職員の診療実績に基づき支給する手当であり、医師のモチベーション向上に寄与する給与体系となっている。 	20		○																																																																																														
区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																	
看護師	5	1	-	3	-																																																																																																																																	
事務	2	2	2	10	3																																																																																																																																	
コメディカル	-	3	4	3	1																																																																																																																																	
計	7	6	6	16	4																																																																																																																																	
			73	②医療従事者の事務的業務の軽減を図り、本来業務に専念できる環境の整備や業務多忙を解消するために、医療秘書・助手等を効果的に配置する。	<p>補助職員の配置状況（各年度4月1日現在）（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>医師事務補助</td> <td>50</td> <td>55</td> <td>66</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>看護助手</td> <td>88</td> <td>81</td> <td>80</td> <td>74</td> <td>73</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>コメディカル助手</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>156</td> <td>153</td> <td>164</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>159</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">こころ</td> <td>医師事務補助</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>看護助手</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>コメディカル助手</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">こども</td> <td>医師事務補助</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>看護助手</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>コメディカル助手</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>41</td> <td>44</td> <td>45</td> <td>44</td> <td>45</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">計</td> <td>医師事務補助</td> <td>69</td> <td>75</td> <td>86</td> <td>93</td> <td>94</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>看護助手</td> <td>117</td> <td>110</td> <td>110</td> <td>104</td> <td>103</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>コメディカル助手</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>210</td> <td>209</td> <td>221</td> <td>222</td> <td>223</td> <td>220</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	総合	医師事務補助	50	55	66	73	73	71	看護助手	88	81	80	74	73	66	コメディカル助手	18	17	18	18	19	22	小計	156	153	164	165	165	159	こころ	医師事務補助	1	2	2	2	2	2	看護助手	10	8	8	9	8	9	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2	小計	13	12	12	13	12	13	こども	医師事務補助	18	18	18	18	19	19	看護助手	19	21	22	21	21	25	コメディカル助手	4	5	5	5	5	6	小計	41	44	45	44	45	49	計	医師事務補助	69	75	86	93	94	92	看護助手	117	110	110	104	103	99	コメディカル助手	24	24	25	25	26	29	小計	210	209	221	222	223	220	<p>医師の事務補助を行う職員の配置については、電子カルテの入力業務等により、医師が診療に専念できる等、事務負担軽減の効果が確認されている。</p> <p>総合では、医師の増加、外来診療枠の拡大に応じて、医療従事者が診療に専念できるように医師事務作業補助者を配置している。診療報酬においては、最上位基準を維持している。</p> <p>また、看護助手等の補助職員の配置により、医療従事者が国家資格所有者でなければならない業務に専念できている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者の労力を、専門資格の必要な業務に集中して投資できることは、組織・医療従事者個人の双方にとって有益である。 医師以外の職種においては、既に時間外労働時間の上限規制が導入されており、適切な人員配置や部署を超えた協力体制の構築に取り組んでいる。 今後、医師については、令和6年度から法による時間外労働時間上限規制が導入される中、既に、医師の業務を6つに分類し分析することで、時間外となっている要因を把握し、対策を取れる体制としている。 医師の働き方改革については、国の動向を常に把握し、上限規制に関する必要な措置等にかかる情報収集に努めていくことが重要である。 	20		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																															
総合	医師事務補助	50	55	66	73	73	71																																																																																																																															
	看護助手	88	81	80	74	73	66																																																																																																																															
	コメディカル助手	18	17	18	18	19	22																																																																																																																															
	小計	156	153	164	165	165	159																																																																																																																															
こころ	医師事務補助	1	2	2	2	2	2																																																																																																																															
	看護助手	10	8	8	9	8	9																																																																																																																															
	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2																																																																																																																															
	小計	13	12	12	13	12	13																																																																																																																															
こども	医師事務補助	18	18	18	18	19	19																																																																																																																															
	看護助手	19	21	22	21	21	25																																																																																																																															
	コメディカル助手	4	5	5	5	5	6																																																																																																																															
	小計	41	44	45	44	45	49																																																																																																																															
計	医師事務補助	69	75	86	93	94	92																																																																																																																															
	看護助手	117	110	110	104	103	99																																																																																																																															
	コメディカル助手	24	24	25	25	26	29																																																																																																																															
	小計	210	209	221	222	223	220																																																																																																																															
			74	③全職員を対象とした人事評価制度の試行を円滑に実施する。	<p>県準拠として職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、前期・後期ともに全職員を対象に実施した(ただし、有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)。</p>	<p>県準拠として職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、給与へ活用する本格的導入は行っていないものの、令和元年度前期・後期ともに全職員を対象に実施した(ただし、有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年10月に勤務成績評価制度を試行して以降、職員のモチベーションアップと昇任人事への活用のため、階層や職位を拡大し、令和元年度は、全職種全職員に対して実施した。 期首面談は、評価期間の開始時に、職員と評価者である上司等が対面のもと、担当業務における当期の具体的な目標設定や職務行動の重要度等を決定する場であり、期末における適切な達成度評価の前提となる面談である。 試行実施の成果の検証を経て、令和元年度の職員組合との団体交渉において、令和2年4月からの人事評価を同年12月の勤勉手当に活用することで合意を得ている。 今後、令和2年度の実施成果等を検証し、昇任・昇給等への反映についても慎重に検討し、一層職員の意欲が反映される評価制度の運用が期待される。 	20		○																																																																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																					
						説明																																										
			75	④就労環境の改善に向けた院内施設の充実のための検討を進める。	<p>各病院（企画）</p> <p>総合病院では、第Ⅰ期リニューアル工事において地下更衣室におけるエアコン、パウダールームの更新及び仮眠室の改修を行った。病棟改修に伴い、カンファレンスルーム、仮眠室等のアメニティの充実を図った。また、院内携帯電波不感知対策の実施を計画しており、総務省の無線システム普及支援事業への補助金交付申請を行った。工事は令和2年度に着工予定である。院内保育所については、保育所運営協議会において、事務局、委託先、利用者間の意見交換を行った。こころの医療センターでは、施設劣化改修として、職員も利用する管理診療棟のトイレ改修工事を行なった。こども病院院内保育所の建替工事については、平成31年3月に竣工し4月より運用開始した。併せて売店スペースについても改修し、コンビニエンスストアを導入した。総合・こども病院ともに、院内保育所入所者を対象にインフルエンザ予防接種を実施した。</p>	A	<p>総合病院では、職員のアメニティの充実を目的とした施設改修等を実施した。こころの医療センターでは、施設改修工事を行なうことで職員の就労環境の改善に資することができた。こども病院では、新園舎の運用を開始するとともに、導入したコンビニエンスストアにより、院内施設の充実を図った。引き続き、院内施設の充実を図り、就労環境の向上に取り組んでいく。</p>		20	○																																						
			76	⑤院内保育の活用を図る。	<p>総合・こども</p> <p>保育所利用者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">定員</th> <th colspan="6">平均利用者数</th> <th rowspan="2">元年度</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合「おひさま」</td> <td>100</td> <td>67</td> <td>93</td> <td>96</td> <td>90</td> <td>82</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>こども「ことり」</td> <td>80</td> <td>21</td> <td>27</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>180</td> <td>88</td> <td>120</td> <td>114</td> <td>103</td> <td>95</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table>	区分	定員	平均利用者数						元年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	総合「おひさま」	100	67	93	96	90	82	75	こども「ことり」	80	21	27	18	13	13	16	計	180	88	120	114	103	95	91	A	<p>育児をしながら勤務する医師や看護師の就労環境の向上のため、保育メニュー等の更なる充実に努めている。総合病院では、二重保育や夜間保育、土日預かり等の多様なメニューを揃え、子育てしながら働きやすい環境を引き続き提供できている。幼保無償化の影響により入所者数が減少してきているため、正規コメディカルの入所を開始した。こども病院では、保育所の建替工事が完了し、運用を開始した。定員を従前の30人から80人に増員するとともに、二重保育や病後児保育など新たな保育サービスに対応している。なお、初年度は45人を上限に稼働し、今後段階的に増員する予定としている。令和元年度は、定員に対し、利用者数に開きがあるが、広報誌の発行や、看護部を通じた産育休取得者への働きかけ等を行うことにより、今後、産育休復帰職員の利用が増加し、稼働率は上昇すると見込む。</p>	<p>職員員の就労環境の向上に向けた院内施設の充実に取り組んでいる。施設整備だけでなく、院内保育所入所者向けのインフルエンザ予防接種の実施など、ソフト面での対応も行っており、職員家族にも配慮した就労環境向上の取組が、今後も期待される。こころの医療センター看護師宿舎における総合病院の入居希望看護師の受け入れや、総合病院・こども病院の院内保育所におけるこころの医療センター職員員の保育希望者の受入れなど、病院機構内での資産の有効利用が図られている。令和元年度から供用開始したこども病院の新しい院内保育所は、従来施設の定員30人から80人に増員されるとともに、4歳から未就学児への対象年齢の引上げ、二重保育や病後児保育などの新たな保育サービスに対応しており、職員員の就労環境の向上に寄与している。利用者数の段階的な増加に向けて、職員への広報や利用の働きかけなど、有効な活用に向けた取組が期待される。総合病院の院内保育所運営協議会では、利用率の低下が課題として挙げられており、従来、医師・看護師のみを対象としていた入所基準等について、コメディカルや正規職員等への利用拡大について検討が行われている。</p>	20	☆
区分	定員	平均利用者数						元年度																																								
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																										
総合「おひさま」	100	67	93	96	90	82	75																																									
こども「ことり」	80	21	27	18	13	13	16																																									
計	180	88	120	114	103	95	91																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																														
						説明																																																																																																																																																																																																																			
3 医療に関する調査及び研究 医療や県民の健康寿命延伸に関する調査及び研究を行い、県立病院が提供する医療の高度化や本県の医療水準の向上、県民の健康寿命の延伸に寄与すること。	3 医療に関する調査及び研究 県内医療水準の向上と県民の健康寿命延伸に寄与するため、病院が有する医療資源の活用、院外への情報発信、他の機関との連携を図りながら、調査及び研究に取り組む。また、それらを円滑に進めるため、診療録の電子化等の医療情報基盤の活用・充実強化に努める。	3 医療に関する調査及び研究 県内の医療水準の向上と県民の健康寿命延伸に寄与するため、県立病院としての医療資源の活用、院外への情報発信、他機関との連携等により調査・研究に取り組む。	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																		
(1) 研究機能の強化 各病院が臨床研究に取り組み、その研究成果の発信等により、県内医療水準の向上及び医療人材の確保に努めること。また、県立総合病院の研究者サポートセンターにおいて、医療ビッグデータを活用した疫学、ゲノム研究など県が推進する社会健康医学研究に協力すること。さらに、産学官との連携による共同研究や治験に取り組むこと。	(1) 研究機能の強化 県立総合病院の研究者サポートセンターを活用し、各病院が臨床研究に取り組むこと、その成果を発信することなどにより、県内医療水準の向上と医療人材の確保に努める。また、県が定めた社会健康医学研究推進計画に基づき、社会健康医学の研究推進に協力する。治験や調査研究事業の推進に参画できるよう引き続き体制の整備を行い、県立大学等の研究機関との共同研究にも取り組む。	(1) 研究機能の強化 ①県立総合病院リサーチサポートセンターの臨床研究を行う環境整備及び研究支援体制の充実 ②県立総合病院リサーチサポートセンターにおいて、静岡県からの受託研究として、「県民の健康寿命の更なる延伸」に向けた社会健康医学研究の実施 ③治験や調査研究事業に積極的に参画できる体制の整備・充実による受託件数の増加 ④県立大学等の研究機関との共同研究	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																		
			77	①臨床研究や疫学研究の充実 ・研究員を確保し、円滑な運用を行う。 ②研究体制を充実させ、受託研究を円滑に行い、研究成果を体系的に蓄積するとともに、県民へ成果の還元を行う。 ③研究資金となる奨学寄付金を受入れる。 ④臨床試験管理センターによる臨床研究の支援を行う。 ④県立大学との共同研究を行う。	臨床研究数 (単位:件、%) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元目標</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>研究数</td><td>213</td><td>233</td><td>266</td><td>279</td><td>332</td><td>280以上</td><td>376</td></tr> <tr><td>支援研究数</td><td>53</td><td>46</td><td>46</td><td>43</td><td>38</td><td>-</td><td>50</td></tr> <tr><td>支援率</td><td>24.9</td><td>19.7</td><td>17.3</td><td>15.4</td><td>11.4</td><td>-</td><td>13.3</td></tr> </table> 客員研究員受入状況 (単位:人) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>静岡県立大学</td><td>7</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>外部</td><td>-</td><td>4</td><td>7</td><td>9</td><td>11</td><td>22</td></tr> </table> 社会健康医学受託研究の実施状況 (単位:件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>件数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>11</td><td>11</td></tr> </table> 奨学寄付金受入件数・金額 <table border="1"> <thead> <tr><th>区分</th><th>寄附者</th><th>目的</th><th>金額(千円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">26年度</td><td>協和発酵キリン㈱</td><td>糖尿病疾患の治療に関する研究</td><td>1,900</td></tr> <tr><td>協和発酵キリン㈱</td><td>透析患者の管理についての研究</td><td>200</td></tr> <tr><td>小野薬品工業㈱</td><td>糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>第一三共㈱東海支店</td><td>循環器領域における研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>アストラゼネカ㈱</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>1,000</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>4,600</td></tr> <tr><td rowspan="5">27年度</td><td>大正富山医薬品㈱</td><td>糖尿病疾患の治療に関する研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>協和発酵キリン㈱</td><td>透析患者の管理についての研究</td><td>200</td></tr> <tr><td>第一三共株式会社</td><td>循環器領域における研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>田辺三菱製薬株式会社</td><td>糖尿病治療薬の有効性評価に関する研究</td><td>200</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>1,400</td></tr> <tr><td rowspan="4">28年度</td><td>興和製薬株式会社</td><td>糖尿病疾患の治療に関する研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>小野薬品工業株式会社</td><td>糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>小野薬品工業株式会社</td><td>麻酔の及ぼす影響に関する研究</td><td>500</td></tr> <tr><td>千正編</td><td>糖尿病・内分泌内科の研究費</td><td>1,000</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>2,500</td></tr> <tr><td rowspan="2">29年度</td><td>日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社</td><td>SGLT2阻害薬の食行動に及ぼす影響</td><td>300</td></tr> <tr><td>日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社</td><td>耳鼻咽喉科等の研究用・強靭オレーション剤の有効性</td><td>500</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>800</td></tr> <tr><td rowspan="2">30年度</td><td>日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>150</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>150</td></tr> <tr><td rowspan="2">元年度</td><td>日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>200</td></tr> <tr><td>日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>200</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>400</td></tr> </tbody> </table> 各病院 医薬品受託研究事業費・契約件数 (単位:千円、件) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th></tr> <tr><td>総合</td><td>29</td><td>29</td><td>30</td><td>29</td><td>24</td><td>17</td></tr> <tr><td>こころ</td><td>86,805</td><td>90,549</td><td>78,259</td><td>64,062</td><td>101,428</td><td>42,504</td></tr> <tr><td>こども</td><td>1</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>件数</td><td>185</td><td>1,139</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>件数</td><td>22</td><td>29</td><td>26</td><td>15</td><td>26</td><td>35</td></tr> <tr><td>契約額</td><td>7,610</td><td>10,858</td><td>19,656</td><td>5,087</td><td>14,018</td><td>29,479</td></tr> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	研究数	213	233	266	279	332	280以上	376	支援研究数	53	46	46	43	38	-	50	支援率	24.9	19.7	17.3	15.4	11.4	-	13.3	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	静岡県立大学	7	14	14	14	14	15	外部	-	4	7	9	11	22	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	-	-	-	-	11	11	区分	寄附者	目的	金額(千円)	26年度	協和発酵キリン㈱	糖尿病疾患の治療に関する研究	1,900	協和発酵キリン㈱	透析患者の管理についての研究	200	小野薬品工業㈱	糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究	1,000	第一三共㈱東海支店	循環器領域における研究	500	アストラゼネカ㈱	呼吸器疾患における研究	1,000	合計			4,600	27年度	大正富山医薬品㈱	糖尿病疾患の治療に関する研究	500	協和発酵キリン㈱	透析患者の管理についての研究	200	第一三共株式会社	循環器領域における研究	500	田辺三菱製薬株式会社	糖尿病治療薬の有効性評価に関する研究	200	合計			1,400	28年度	興和製薬株式会社	糖尿病疾患の治療に関する研究	500	小野薬品工業株式会社	糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究	500	小野薬品工業株式会社	麻酔の及ぼす影響に関する研究	500	千正編	糖尿病・内分泌内科の研究費	1,000	合計			2,500	29年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	SGLT2阻害薬の食行動に及ぼす影響	300	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	耳鼻咽喉科等の研究用・強靭オレーション剤の有効性	500	合計			800	30年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	糖尿病治療に関する研究	150	合計			150	元年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	糖尿病治療に関する研究	200	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	呼吸器疾患における研究	200	合計			400	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	29	29	30	29	24	17	こころ	86,805	90,549	78,259	64,062	101,428	42,504	こども	1	5	0	0	0	0	件数	185	1,139	0	0	0	0	件数	22	29	26	15	26	35	契約額	7,610	10,858	19,656	5,087	14,018	29,479	県が平成30年3月に策定した社会健康医学研究推進基本計画に基づき、研究者サポートセンターを拠点に、医療ビッグデータの活用に関する研究、効果的な健康増進施策・疫学対策のための疫学研究、ゲノムコホート研究を3本の柱とする社会健康医学研究を実施している。さらに、県民の健康寿命延伸のため、研究の推進、人材の育成、成果の還元、成果の還元となる社会健康医学大学院大学の開学に向け、研究員の確保や機器整備等、研究体制の強化に取り組んでいる。なお、令和元年度より、院内における臨床研究の更なる推進を目的に、臨床試験管理室を研究支援室に改組した。また、きこえとことばのセンター(静岡県乳幼児聴覚支援センター)では乳幼児期の難聴や人工内耳の装着による脳の発達メカニズムに関する研究を実施している。このことに関連して、新生児聴覚スクリーニング検査の支援体制の構築の取り組みなどにより、令和元年11月に厚生労働省主催の「健康寿命をのばそう!アワード」優良賞を受賞した。令和2年1月、慶應義塾大学大学院医学研究科と医療の質の向上を図るため、機構医師の大学院博士課程への入学など人的交流などを行う連携協力に関する協定を締結した。このため、勤務医が働きながら研究ができる環境が整った。	・県民の健康寿命延伸に向けた社会健康医学研究の推進にあたっては、リサーチサポートセンターにおける研究の推進、人材の育成、成果の還元、成果の還元となる社会健康医学大学院大学の開学に向け、研究員の確保や機器整備等、研究体制の強化に取り組んでいる。 ・医療ビッグデータや疫学の社会健康医学研究のための客員研究員の受入れの増加、勤務医による臨床研究数の増加など、研究体制強化の成果が現れており、今後も医療水準の向上と、魅力的な臨床研究環境をPRすることによる医師確保への貢献が期待される。 ・平成31年3月には、文部科学省科学研究費補助金の受入れが可能な研究機関としてリサーチサポートセンターを含む14部門が指定を受け、令和元年度は採択されなかったものの、9件の科学研究費を申請したほか、約275万円の他施設からの研究費移管が実施されており、今後もより一層の研究体制の充実が期待される。 ・令和2年1月に、慶應義塾大学大学院医学研究科と、より一層の医学研究の連携を図るため、機構医師や大学院学生との相互受入れ等、人的交流を図るための連携・協力協定を締結している。 ・静岡県乳幼児聴覚支援センターは、平成22年に県の委託により総合病院に設置し、言語聴覚士2名体制で、聴覚異常の早期発見と早期治療にかかる専門的支援を実施してきた。 ・平成28年度には、県の新生児聴覚検査機器購入費用助成により、県内全分娩取扱医療機関で検査体制が整い、平成30年度からは当機器による検査費用の公費助成が全市町で実施されている。 ・今回の国の表彰は、全国に先駆けた早期検査体制整備に総合病院が大きく貢献してきた経緯と、検査実施後の早期治療支援等の取組努力の継続が評価されたものである。 ・研究支援室は、医師や看護師等による臨床研究について、あらかじめ倫理・疫学・統計の専門家による審査を経てから研究開始するシステム構築のために組織改編された。 ・専従の薬剤師2名、看護師2名、事務職員を配置し、新しい治療法や新薬の開発に向けた臨床試験や治験が倫理指針に沿って安全かつ科学的に実施できるよう支援している。				21	77	☆
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度																																																																																																																																																																																																																		
研究数	213	233	266	279	332	280以上	376																																																																																																																																																																																																																		
支援研究数	53	46	46	43	38	-	50																																																																																																																																																																																																																		
支援率	24.9	19.7	17.3	15.4	11.4	-	13.3																																																																																																																																																																																																																		
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																			
静岡県立大学	7	14	14	14	14	15																																																																																																																																																																																																																			
外部	-	4	7	9	11	22																																																																																																																																																																																																																			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																			
件数	-	-	-	-	11	11																																																																																																																																																																																																																			
区分	寄附者	目的	金額(千円)																																																																																																																																																																																																																						
26年度	協和発酵キリン㈱	糖尿病疾患の治療に関する研究	1,900																																																																																																																																																																																																																						
	協和発酵キリン㈱	透析患者の管理についての研究	200																																																																																																																																																																																																																						
	小野薬品工業㈱	糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究	1,000																																																																																																																																																																																																																						
	第一三共㈱東海支店	循環器領域における研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	アストラゼネカ㈱	呼吸器疾患における研究	1,000																																																																																																																																																																																																																						
合計			4,600																																																																																																																																																																																																																						
27年度	大正富山医薬品㈱	糖尿病疾患の治療に関する研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	協和発酵キリン㈱	透析患者の管理についての研究	200																																																																																																																																																																																																																						
	第一三共株式会社	循環器領域における研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	田辺三菱製薬株式会社	糖尿病治療薬の有効性評価に関する研究	200																																																																																																																																																																																																																						
	合計			1,400																																																																																																																																																																																																																					
28年度	興和製薬株式会社	糖尿病疾患の治療に関する研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	小野薬品工業株式会社	糖尿病・内分泌代謝疾患の治療に関する研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	小野薬品工業株式会社	麻酔の及ぼす影響に関する研究	500																																																																																																																																																																																																																						
	千正編	糖尿病・内分泌内科の研究費	1,000																																																																																																																																																																																																																						
合計			2,500																																																																																																																																																																																																																						
29年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	SGLT2阻害薬の食行動に及ぼす影響	300																																																																																																																																																																																																																						
	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	耳鼻咽喉科等の研究用・強靭オレーション剤の有効性	500																																																																																																																																																																																																																						
合計			800																																																																																																																																																																																																																						
30年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	糖尿病治療に関する研究	150																																																																																																																																																																																																																						
	合計			150																																																																																																																																																																																																																					
元年度	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	糖尿病治療に関する研究	200																																																																																																																																																																																																																						
	日本ヴェイジ「ヒゲ」㈱株式会社	呼吸器疾患における研究	200																																																																																																																																																																																																																						
合計			400																																																																																																																																																																																																																						
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																			
総合	29	29	30	29	24	17																																																																																																																																																																																																																			
こころ	86,805	90,549	78,259	64,062	101,428	42,504																																																																																																																																																																																																																			
こども	1	5	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																			
件数	185	1,139	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																			
件数	22	29	26	15	26	35																																																																																																																																																																																																																			
契約額	7,610	10,858	19,656	5,087	14,018	29,479																																																																																																																																																																																																																			
		【目標値】 ・臨床研究数(総合)	78	③医療水準の向上と院内における医療の質の高度化に資するため、新薬開発や臨床研究などへ参画する。																																																																																																																																																																																																																					

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																				
							説明																								
(2) 診療等の情報の活用 診療等を通じて得られる情報を県立病院で提供する医療の質の向上のために活用するとともに、他の医療機関へ情報提供すること。	(2) 診療等の情報の活用 診療録等医療情報の電子化や管理機能の充実を図り、科学的根拠を集積・分析し、カンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用し、医療の質の向上を図る。また、学会、講習会、研究会等へ情報発信しやすい体制を整備する。	(2) 診療等の情報の活用 ①診療情報等の分析のできるシステムの活用	-	-	-	-	-																								
			79	①DPCの診療情報に基づく症例分析を行う。	<p>DPCコーディング部会開催実績 (単位:回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>出席者数</td> <td>26</td> <td>17</td> <td>32</td> <td>55</td> <td>37</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	開催回数	2	2	4	6	4	4	出席者数	26	17	32	55	37	25	A	<p>DPCデータの分析結果を元に、医局会においてDPC入院期間Ⅱ以内の退院状況や副傷病名の付与率等を報告し、平均在院日数の短縮やDPCコーディングの適正化に努めた。</p> <p>医局会発表回数 ・令和元年度 12回 (前年度比 +4回)</p>	<p>・平成30年度より、DPC データを容易に集計・抽出し、グラフや表に可視化できる市販の分析ソフト「girasol(ヒラソル)」を導入し、医局会資料として、DPCの算定式における入院期間Ⅱ(全国のDPC参加等病院の平均在院日数)以内の退院実施率等について、毎月報告を行っている。</p> <p>・レセプト請求のコーディングチェックによる請求漏れ防止対策としても活用しており、月100万円以上の効果が出ている。クリニカルパスのベンチマークデータとして活用することも増えるなど、診療情報の病院運営への活用が図られている。</p>	22	○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																									
開催回数	2	2	4	6	4	4																									
出席者数	26	17	32	55	37	25																									
			80	①DPCの診療情報を分析し、診療へフィードバックを行う。また、職員の分析にかかるスキルアップに努める。	<p>DPCデータの分析結果を診療へ活かすとともに適切なコーディングを周知するため、DPC部会兼コード検討委員会を開催した。</p> <p>DPC部会兼コード検討委員会開催実績 (単位:回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>出席者数</td> <td>19</td> <td>23</td> <td>54</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	開催回数	2	2	4	4	4	4	出席者数	19	23	54	53	49	49	A	<p>早期のデータ入力を継続して促し適切なコーディングを行うことで診療報酬を漏れなく請求することができた。</p>	<p>・平成24年度からDPC分析ソフト「girasol(ヒラソル)」を導入し、小児専門病院間で分析結果のベンチマークを行い、結果は全国こども病院診療情報管理研究会で報告するとともに、レセプト提出前にコーディングデータのチェックを行い、診療報酬請求の精度向上に努めている。</p> <p>・診療科毎にDPCコーディングの検証や機能評価係数Ⅱの分析を行い、年4回の開催が義務づけられているコーディング委員会にて結果を報告しているほか、ジェネリック率や各種診療行為件数等の学会や管理会議報告データ集計、令和2年度診療報酬改定の影響にかかる検証等を実施するなど、診療情報の病院運営への活用が図られている。</p>	22	○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																									
開催回数	2	2	4	4	4	4																									
出席者数	19	23	54	53	49	49																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																							
						説明																																																																												
4 医療に関する地域への支援 本県の地域医療の確保のため、県立病院がその支援に大きな役割を果たし、信頼され、必要とされる病院であり続けるよう努めること。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	—	—	—	—	—																																																																											
			—	—	—	—	—																																																																											
			—	—	—	—	—	—																																																																										
(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力し、医師不足の公的医療機関に対し医師派遣を行うこと。また、他の医療機関から紹介された患者の受入れ及び患者に適した医療機関の紹介を積極的に行うこと。さらに、高度医療機器の共同利用の促進、ICTを活用した他の医療機関等との医療情報の共有など、地域医療の確保への支援を一層推進すること。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力する。県立病院の医師の増員及び育成を図り、地域医療を支える県内医療機関への医師派遣の充実に取り組む。また、ICTを活用した医療連携、遠隔診断のネットワークづくりや、高度医療機器などの共同利用を推進し、県立病院の施設、設備や機能について地域への開放を進める。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 ①県の医師派遣事業への協力 ②県の医師派遣事業に必要な医師定数の見直し ③「ふじのくに地域医療支援センター」機能の一部である医師就労等相談窓口業務などの効率的な運営 ④県内病院への常勤幹部医師の配置 ⑤専門医制度への対応 ⑥医療機器の共同利用の推進 ⑦ICT技術を活用した地域医療機関等との連携及び支援	81	①②④地域医療支援病院としての使命を果たすため、医師を見直し、確保したうえで、医師不足が顕著な公的病院に医師を派遣する。	<p>医師定数（各年度4月1日現在）（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定数</td> <td>232</td> <td>233</td> <td>233</td> <td>269</td> <td>271</td> <td>283</td> <td>314</td> </tr> </tbody> </table> <p>(総合)</p> <p>医師派遣実績（単位：機関、科、人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>診療科</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>延人員数</td> <td>701</td> <td>775</td> <td>570</td> <td>577</td> <td>513</td> <td>752</td> </tr> </tbody> </table> <p>(こども)</p> <p>静岡市立静岡病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、島田市民病院、中東遠総合医療センター、吉原林間学園診療所に医師を派遣した。また、県の要請に基づき、重症心身障害児施設にも医師を派遣した。</p> <p>医師派遣実績（公的病院等）（単位：機関、科、人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関等</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>診療科</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>延人員数</td> <td>662</td> <td>958</td> <td>1078</td> <td>803</td> <td>202</td> <td>282</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成29年度までは後期研修医の派遣も含まれている。平成30年度からは小児科専攻医制度の制度変更に伴い、退職扱いの派遣となった。（平成29年度までと同様の算出であれば令和元年度実績は1,014人となる）</p>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	定数	232	233	233	269	271	283	314	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	医療機関	11	10	9	8	8	9	診療科	12	9	6	9	9	11	延人員数	701	775	570	577	513	752	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	医療機関等	4	7	6	7	5	7	診療科	1	2	2	2	2	2	延人員数	662	958	1078	803	202	282	A	静岡県立病院機構として必要とする医師数について、適正な定数管理を行った。 (総合) 医療機関等に対しては、静岡市立清水病院、桜ヶ丘病院、清水厚生病院、島田市民病院、富士宮市立病院、浜松労災病院、佐久間病院、志太榛原地域救急医療センター、川根本町いやしの里診療所の計9箇所に医師派遣を行った。 (こども) 県内の7医療機関等に医師を派遣し、県内各地の地域医療を支援した。また、公的病院だけでなく、県の要請に基づき、重症心身障害児施設にも医師を派遣し、地域貢献を果たした。小児科医が不足する医療機関からの派遣要請には可能な限り対応していく必要があるが働き方改革への対応とのバランスをとる必要がある。		23	○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																											
定数	232	233	233	269	271	283	314																																																																											
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																												
医療機関	11	10	9	8	8	9																																																																												
診療科	12	9	6	9	9	11																																																																												
延人員数	701	775	570	577	513	752																																																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																												
医療機関等	4	7	6	7	5	7																																																																												
診療科	1	2	2	2	2	2																																																																												
延人員数	662	958	1078	803	202	282																																																																												
			82	①小児1次救急医療への応援を行う。	<p>静岡市急病センター、志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣した。</p> <p>医師派遣実績（急病センター）（単位：機関、科、人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>診療科</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>延人員数</td> <td>313</td> <td>292</td> <td>295</td> <td>294</td> <td>218</td> <td>214</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	医療機関	2	2	2	2	2	2	診療科	2	2	2	2	2	2	延人員数	313	292	295	294	218	214	A	静岡市急病センター、志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣し、地域の小児1次救急医療を支援した。小児1次救急医療の成立のため、派遣要請には可能な限り対応していく必要があると考えるが働き方改革への対応とのバランスをとる必要がある。		23	○																																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																												
医療機関	2	2	2	2	2	2																																																																												
診療科	2	2	2	2	2	2																																																																												
延人員数	313	292	295	294	218	214																																																																												
			83	③ふじのくに地域医療支援センター機能の一部である業務を受託、運営する。	<p>『ふじのくに地域医療支援センター』の機能の一部業務である「県内での勤務を希望する医師および研修医の就業・キャリア形成等の相談」、「静岡県医学修学研修資金貸与者の勤務先病院の決定支援」の業務を受託し、県内医師確保のための役割の一部を担っている。</p> <p>配置調整医師数及び県内勤務開始者数（機構担当）（単位：名）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>勤務開始年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置調整医師数</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>34</td> <td>64</td> <td>64</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>うち県内勤務医師数</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>41</td> <td>39</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>※配置調整は各前年度となる。</p>	勤務開始年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	配置調整医師数	12	14	34	64	64	76	うち県内勤務医師数	6	10	22	41	39	47	A	業務を受託し、県の医師確保施策に寄与できるよう努めた。																																																						
勤務開始年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																												
配置調整医師数	12	14	34	64	64	76																																																																												
うち県内勤務医師数	6	10	22	41	39	47																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		重点	数値	評価																																															
						説明	県評価																																																		
			84	⑤専攻医を受け入れる体制を整備し、専攻医の募集を行う。	<p>(総合)</p> <p>平成31年4月、14名が専門研修プログラムに所属し、研修を開始した。令和2年度募集に向けて、院内外研修医及び学生に対してプログラム説明会を2回開催し、専門研修プログラムの魅力を発信した。(同日に外科ハンズオンセミナーも実施)</p> <p>ホームページでの広報等により、積極的に募集を行った。(こども)</p> <p>専攻医募集のため病院紹介の動画を作成し、ホームページ掲載等を行うなど、広報活動を行った。又、説明会では希望者にDVDを配布するなど周知を図った。平成31年度4月から研修を開始する専攻医を1名受け入れた(平成30年度開始1名、平成31年度開始1名、計2名)令和2年度研修開始の専門研修プログラムについて、日本専門医機構から承認を受けた。(こども)</p> <p>平成29年度から新制度に準じて実施された小児科専門医制度の基幹施設として、新制度に則った研修を実施している。令和元年度は、当院プログラムの積極的な周知を継続して行い、小児科プログラム説明会への参加者が平成30年度の15名から25名に増加するなど専攻医の確保に努めた。</p>	A	<p>(総合)</p> <p>専攻医確保に向けてプログラム説明会を実施するとともに、自作のPR動画を発信するなど、プログラムの魅力が伝わるような募集を行った。(こども)</p> <p>新専門医制度における専攻医研修プログラムを提供している。専攻医を確保し、県内の専門医育成に寄与している。(こども)</p> <p>小児科専攻医研修の基幹施設として、県中東部の連携施設10病院と作成した日本小児科学会の承認を受けたプログラムをもとに指導を行っている。今後も継続してプログラムの周知等を行い、専攻医の確保に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新専門医制度の開始以降、各病院で研修プログラムを作成し受入体制を整備するとともに、院内外研修医・学生に向けたプログラム説明会の開催や、首都圏等のレジナビへの参加、PR動画の作成など、積極的なPR活動を通じて、専攻医の確保に努めている。 ・令和元年度は、総合病院は9プログラムの定員39人に対し12人の採用、こどもの医療センターは1プログラムの定員3人に対し1人の採用、こども病院は1プログラムの定員8人に対し5人の採用となっており、いずれも定員には満たないものの、制度開始初年度以降、増加傾向である。 ・各病院の研修プログラムにおいては、充実した医療施設・設備のもと、専門医・指導医による指導体制を構築するとともに、他診療科とのチーム医療も研修できるよう配慮するなど、充実を図っている。 ・大都市圏への専攻医の集中は制度的な要因も大きく、今後、シーリング(募集定員の上限)による地方への専攻医の分散等の影響も見据え、地域の連携病院との協力のもと、専攻医にとって魅力的な指導体制と研修プログラムを確保し、積極的な採用活動のもと、地域医療にも貢献する専攻医を安定的に確保できるよう努めることが期待される。 	24	○																																															
			85	⑥地域の医療機関向けにCT・MRIの地域支援検査枠を増設し、共同利用件数の向上を図る。	<p>平成22年度から従来の紹介・逆紹介の方法に加えて、撮影のみ総合病院で行う共同利用方法をスタートさせている。</p> <p>総合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">CT, MRI 共同利用</th> <th colspan="6">(単位: 件)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>762</td> <td>815</td> <td>919</td> <td>847</td> <td>896</td> <td>881</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>591</td> <td>645</td> <td>621</td> <td>543</td> <td>586</td> <td>595</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CT(撮影のみ)</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MRI(撮影のみ)</td> <td>133</td> <td>132</td> <td>129</td> <td>131</td> <td>24</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	CT, MRI 共同利用		(単位: 件)						区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度		CT	762	815	919	847	896	881		MRI	591	645	621	543	586	595		CT(撮影のみ)	7	1	6	2	1	0		MRI(撮影のみ)	133	132	129	131	24	1		A	<p>共同利用件数はCT・MRIともに平成30年度と同程度で推移した。</p> <p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CT・MRIの共同利用件数は平成30年度並みに推移しており、地域の医療機関との連携が着実に行われており、地域医療を支援する中心的機能を担う立場から、病病連携・病診連携等の相互連携の推進に努めている。 		
CT, MRI 共同利用		(単位: 件)																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																			
CT	762	815	919	847	896	881																																																			
MRI	591	645	621	543	586	595																																																			
CT(撮影のみ)	7	1	6	2	1	0																																																			
MRI(撮影のみ)	133	132	129	131	24	1																																																			
			86	⑦ふじのくにねっとを活用し、地域の病院・診療所・調剤薬局・訪問看護ステーションとの連携を強化する。 ・ふじのくにバーチャル・メカ・ホスピタル協議会の運営を維持する。	<p>地域医療連携推進事業費補助金を活用し、磐田市立総合病院、菊川市立総合病院及び公立森町病院の機器の更新を進めた。</p> <p>また、静岡市立静岡病院、下田メディカルセンター及び伊豆今井浜病院の3病院において、令和2年度に新規導入を予定しており、新規システム構築に向け準備を進めた。</p> <p>総合</p>	A	<p>令和元年度は、補助金を活用し、3病院の機器の更新を進めた。</p> <p>また、静岡市立静岡病院、下田メディカルセンター及び伊豆今井浜病院の3病院において、令和2年度に新規導入、稼動する目処がついた。</p> <p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県はふじのくにねっと支援のため、平成28年度からシステム整備費用を助成しており、令和元年度からは新たに、賀茂地域などの過疎地域等の病院から圏域をまたいだ基幹病院への救急患者搬送にふじのくにねっとを有効に活用する目的で、地域を限定し補助率を高上げた補助制度を導入した。 ・この補助制度を活用して、下田メディカルセンターや伊豆今井浜病院が新たにネットワーク参画予定である。 ・協議会事務局である総合病院においては、県内各医療圏の地域性や医療機関の特性に幅広く対応する当ネットワークの効果的な運用体制を引き続き確保するとともに、参画医療機関に対する適切な運用支援等が期待される。 																																																		
			87	⑦国内外の医療機関との映像情報システムを用い、カンファレンス等を実施する。	<p>小児医療ネットワークを通じて、浜松医科大学等との合同カンファレンスやマレーシア国立循環器病センター(IJN)との接続試験を兼ねた症例検討会を定期的に行っている。他医療機関と連携し、心エコー画像遠隔診断を実施している。</p> <p>こども</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">心エコー画像遠隔診断実績</th> <th colspan="6">(単位: 件)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>症例数</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	心エコー画像遠隔診断実績		(単位: 件)						区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度		施設数	4	4	4	4	4	4		症例数	9	7	5	7	5	3		A	<p>国内外の医療機関と連携し、映像情報を通じたカンファレンスや診断を継続的に実施した。</p> <p>こども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心エコー遠隔診断については、順天堂静岡病院、富士宮市立病院、沼津市立病院、藤枝市立病院を連携機関として実施しており、ICT技術を通じた、こどもの高度専門医療技術・知見の地域等への還元にも努めている。 																		
心エコー画像遠隔診断実績		(単位: 件)																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																			
施設数	4	4	4	4	4	4																																																			
症例数	9	7	5	7	5	3																																																			

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																			
						説明																																																																								
(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 鑑定、調査、講師派遣など社会的な要請に対し、県立病院が有する人材や知見を積極的に提供し、県内の医療従事者の養成に貢献すること。	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対し、引き続き柔軟に対応していくほか、医療従事者が他の機関・団体における研修や研究等の活動に参画しやすい体制づくりに取り組む。また、院内研修等の教育研修を県内の医療従事者へ積極的に開放していく。	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 ①公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請への対応 ②学会や研修会等へ積極的に参加できる仕組みづくり ③認定看護師等の資格保有者の活用 ④県内の医療従事者への教育研修機能の開放	—	—	—	—	—	—																																																																						
			88	①院内外の研修会等を定期的に開催し、地域の医療機関へ情報提供する。	総合	拡大がんセンターボード実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>5回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加人数</td> <td>院内</td> <td>161</td> <td>160</td> <td>153</td> <td>194</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>院外</td> <td>261</td> <td>172</td> <td>128</td> <td>162</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>228</td> <td>422</td> <td>332</td> <td>281</td> <td>356</td> <td>286</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	回数	5回	6回	6回	6回	6回	5回	参加人数	院内	161	160	153	194	178	院外	261	172	128	162	108	合計	228	422	332	281	356	286	A	拡大がんセンターボード(多職種カンファレンス)を定期的に開催し、がん症例の診断や治療方法等について、院内外の多職種による包括的な議論が行われた。																																				
			区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																					
			回数	5回	6回	6回	6回	6回	5回																																																																					
			参加人数	院内	161	160	153	194	178																																																																					
院外	261	172		128	162	108																																																																								
合計	228	422	332	281	356	286																																																																								
89	①他団体の講師派遣依頼に協力する。	総合	講師派遣実績 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>73</td> <td>58</td> <td>62</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>72</td> <td>36</td> <td>4</td> <td>31</td> <td>40</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>145</td> <td>94</td> <td>66</td> <td>82</td> <td>83</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	医師	73	58	62	51	43	56	その他	72	36	4	31	40	38	計	145	94	66	82	83	94	A	他団体等が主催する講演会の講師として医師や認定看護師を派遣する等、積極的な地域支援を行った。																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																								
医師	73	58	62	51	43	56																																																																								
その他	72	36	4	31	40	38																																																																								
計	145	94	66	82	83	94																																																																								
90	①②他団体等が主催する講習会、研究会、学会への講師派遣を推進する。	こころ	院外講演会講師派遣状況(医師) (単位:回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣回数</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> 院外講演会講師派遣状況(看護師) (単位:回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣回数</td> <td>30</td> <td>22</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	派遣回数	25	30	18	18	21	22	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	派遣回数	30	22	32	28	26	33	A	他団体等が主催する講演会の講師やアドバイザーとして医師や看護師を派遣する等、積極的な地域支援を行った。																																													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																								
派遣回数	25	30	18	18	21	22																																																																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																								
派遣回数	30	22	32	28	26	33																																																																								
91	①医療にかかる鑑定等の要請への協力など積極的に対応する。	こころ	医療観察法の鑑定医として協力するなど、積極的な対応を図っている。 医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こころ</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	こころ	10	7	9	12	4	5	A	県内精神医療の中核病院として、医療にかかる鑑定等の要請への協力などに積極的に対応している。	25		○																																																								
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																								
こころ	10	7	9	12	4	5																																																																								
92	①特別支援学校や児童相談所など教育機関や福祉機関との連携を強化するため、講座や相談会などを継続的に開催する。	せいでこ	精神保健講座等開催実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">26年度</th> <th colspan="2">27年度</th> <th colspan="2">28年度</th> <th colspan="2">29年度</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">元年度</th> </tr> <tr> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> <th>精神保健</th> <th>児童養護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> <td>県内小中</td> <td>こども</td> </tr> <tr> <td>参加者数等</td> <td>5回 196人</td> <td>20回 10施設</td> <td>5回 166人</td> <td>22回 11施設</td> <td>5回 135人</td> <td>10回 10施設</td> <td>5回 156人</td> <td>11回 11施設</td> <td>5回 159人</td> <td>10回 10施設</td> <td>5回 96人</td> <td>11回 11施設</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度		精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	対象	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	参加者数等	5回 196人	20回 10施設	5回 166人	22回 11施設	5回 135人	10回 10施設	5回 156人	11回 11施設	5回 159人	10回 10施設	5回 96人	11回 11施設	A	教師を対象とした精神保健講座や児童養護施設の巡回相談を継続的にを行い、学校・地域との連携強化を図った。																						
区分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度																																																																			
	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護																																																																		
対象	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども																																																																		
参加者数等	5回 196人	20回 10施設	5回 166人	22回 11施設	5回 135人	10回 10施設	5回 156人	11回 11施設	5回 159人	10回 10施設	5回 96人	11回 11施設																																																																		
93	①小児慢性特定疾患治療研究事業や障害者総合支援法、児童福祉法、精神保健福祉法等の公費負担医療を実施する。	こども	公費負担患者状況 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児慢性</td> <td>2,158</td> <td>1,901</td> <td>1,891</td> <td>1,842</td> <td>1,837</td> <td>1,771</td> </tr> <tr> <td>育成医療</td> <td>657</td> <td>721</td> <td>722</td> <td>471</td> <td>114</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>養育医療</td> <td>179</td> <td>258</td> <td>240</td> <td>164</td> <td>189</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>特定疾患</td> <td>134</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>特定疾病</td> <td>33</td> <td>157</td> <td>138</td> <td>115</td> <td>88</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>生活保護</td> <td>100</td> <td>172</td> <td>181</td> <td>176</td> <td>182</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>精神保健</td> <td>117</td> <td>96</td> <td>102</td> <td>83</td> <td>89</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>112</td> <td>97</td> <td>111</td> <td>119</td> <td>143</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,490</td> <td>3,409</td> <td>3,391</td> <td>2,975</td> <td>2,645</td> <td>2,512</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	小児慢性	2,158	1,901	1,891	1,842	1,837	1,771	育成医療	657	721	722	471	114	55	養育医療	179	258	240	164	189	182	特定疾患	134	7	6	5	3	7	特定疾病	33	157	138	115	88	100	生活保護	100	172	181	176	182	182	精神保健	117	96	102	83	89	69	その他	112	97	111	119	143	146	計	3,490	3,409	3,391	2,975	2,645	2,512	A	公費負担医療を提供するためには、本人による申請が必要となることから、証明書・診断書の発行など公費適用患者の利便性を重視して対応した。			
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																								
小児慢性	2,158	1,901	1,891	1,842	1,837	1,771																																																																								
育成医療	657	721	722	471	114	55																																																																								
養育医療	179	258	240	164	189	182																																																																								
特定疾患	134	7	6	5	3	7																																																																								
特定疾病	33	157	138	115	88	100																																																																								
生活保護	100	172	181	176	182	182																																																																								
精神保健	117	96	102	83	89	69																																																																								
その他	112	97	111	119	143	146																																																																								
計	3,490	3,409	3,391	2,975	2,645	2,512																																																																								

・多職種の医療チームが参加してがんの症例検討を行う「拡大がんセンターボード」、他団体等主体の講演会講師の派遣、医療観察法に基づく鑑定対応、子どもの心の診療ネットワーク推進事業における静岡県の拠点病院としての診療支援・研修事業など、地域の医療従事者の養成への貢献や県立病院としての社会的役割に応じた取組が行われており、病院機構の有する高度・専門医療の技術や知見が積極的に地域に共有・還元されている。

・医療費助成制度(公費負担)においては、患者が自己負担額の助成を受けるため、医療機関受診後に自治体に対して申請を要する。
・特にこどもでは小児慢性特定疾患治療への対応が多く求められているが、患者家族の手続き上の負担や心情に配慮した丁寧な対応が図られている。

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																										
						説明																																																																																																																																																																																																															
			94	①研究雑費や研究旅費等の予算化等により学会や研修会等への参加がしやすい体制を維持する。	<p>(総合)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">(総合) 海外研修の実績 (元年度)</td> <td colspan="5">(単位:人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内 容</td> <td colspan="5">人数</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>AATS 99th Annual Meeting</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>米国胸部疾患学会2019国際会議</td> <td colspan="5">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Jung Conference in Wroclaw 2019</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>24th World Congress of Dermatology Milan 2019</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>SSAI 2019</td> <td colspan="5">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第31回欧州病理学会</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>欧州呼吸器学会国際会議2019</td> <td colspan="5">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>39th Congress of the European Society of Surgical Oncology</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヨーロッパ救急医学会</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フェスト年次会議2019</td> <td colspan="5">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>American Pancreatic Assosiation</td> <td colspan="5">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ANS Kidney Week 2019</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>EuroEcho 2019</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ASCVTS2020</td> <td colspan="5">2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第109回 USCAP2020</td> <td colspan="5">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨床研修医UCLA研修</td> <td colspan="5">18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td colspan="5">55</td> </tr> </table> <p>学会発表実績 (国内外) (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td>発表数</td> <td>460</td> <td>472</td> <td>578</td> <td>600</td> <td>596</td> <td>547</td> </tr> </table> <p>(こころ)</p> <p>学会発表実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td>学会発表件数</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>12</td> </tr> </table> <p>(こども)</p> <p>学会発表実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td>事業件数</td> <td>466</td> <td>468</td> <td>496</td> <td>396</td> <td>414</td> <td>448</td> </tr> </table> <p>研究研修費を活用し、職員が積極的に学会や研修会等に参加した。</p>	(総合) 海外研修の実績 (元年度)		(単位:人)						内 容	人数						11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY	2						AATS 99th Annual Meeting	2						米国胸部疾患学会2019国際会議	3						Jung Conference in Wroclaw 2019	1						24th World Congress of Dermatology Milan 2019	1						SSAI 2019	3						第31回欧州病理学会	1						欧州呼吸器学会国際会議2019	3						39th Congress of the European Society of Surgical Oncology	2						第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会	1						ヨーロッパ救急医学会	1						フェスト年次会議2019	3						37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY	2						American Pancreatic Assosiation	3						ANS Kidney Week 2019	2						アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2						EuroEcho 2019	2						ASCVTS2020	2						第109回 USCAP2020	1						臨床研修医UCLA研修	18						計	55					区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	発表数	460	472	578	600	596	547	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	学会発表件数	3	8	10	10	10	12	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	事業件数	466	468	496	396	414	448	<p>医師や研修医をはじめとする医療スタッフが研究雑費や研究旅費等の予算化等により国内外の学会や研修会等へ参加し、研究発表を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国水準を上回る研究研修費(全国自治体病院の平均である医業収益の0.44%以上)を確保することにより、新技術・知識習得のための各種研修会・講習会への参加、情報収集のための各種図書購入等を推進している。 ・研修会等の参加者が得た知識をもとに、院内・院外の研修で講師を務めて研修成果の伝達を行うなど工夫している。 			
(総合) 海外研修の実績 (元年度)		(単位:人)																																																																																																																																																																																																																			
	内 容	人数																																																																																																																																																																																																																			
	11th CONGRESS OF THE VASCULAR ACCESS SOCIETY	2																																																																																																																																																																																																																			
	AATS 99th Annual Meeting	2																																																																																																																																																																																																																			
	米国胸部疾患学会2019国際会議	3																																																																																																																																																																																																																			
	Jung Conference in Wroclaw 2019	1																																																																																																																																																																																																																			
	24th World Congress of Dermatology Milan 2019	1																																																																																																																																																																																																																			
	SSAI 2019	3																																																																																																																																																																																																																			
	第31回欧州病理学会	1																																																																																																																																																																																																																			
	欧州呼吸器学会国際会議2019	3																																																																																																																																																																																																																			
	39th Congress of the European Society of Surgical Oncology	2																																																																																																																																																																																																																			
	第28回ヨーロッパ皮膚科学・性病学会学術大会	1																																																																																																																																																																																																																			
	ヨーロッパ救急医学会	1																																																																																																																																																																																																																			
	フェスト年次会議2019	3																																																																																																																																																																																																																			
	37th WORLD CONGRESS OF ENDOUROLOGY	2																																																																																																																																																																																																																			
	American Pancreatic Assosiation	3																																																																																																																																																																																																																			
	ANS Kidney Week 2019	2																																																																																																																																																																																																																			
	アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2																																																																																																																																																																																																																			
	EuroEcho 2019	2																																																																																																																																																																																																																			
	ASCVTS2020	2																																																																																																																																																																																																																			
	第109回 USCAP2020	1																																																																																																																																																																																																																			
	臨床研修医UCLA研修	18																																																																																																																																																																																																																			
	計	55																																																																																																																																																																																																																			
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																															
発表数	460	472	578	600	596	547																																																																																																																																																																																																															
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																															
学会発表件数	3	8	10	10	10	12																																																																																																																																																																																																															
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																															
事業件数	466	468	496	396	414	448																																																																																																																																																																																																															
			95	③院内における資格取得を支援し、活用を促進する。	<p>資格等取得助成制度利用者 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">総合</td> <td>看護師</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>24</td> <td>11</td> <td>38</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">こころ</td> <td>看護師</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">こども</td> <td>看護師</td> <td>27</td> <td>9</td> <td>30</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>30</td> <td>9</td> <td>30</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本部</td> <td>事務</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">計</td> <td>看護師</td> <td>37</td> <td>16</td> <td>57</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54</td> <td>21</td> <td>68</td> <td>24</td> <td>11</td> <td>18</td> </tr> </table>			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	看護師	10	7	27	8	0	0	コメディカル	13	4	11	12	0	0	事務	1	0	0	0	0	0		計	24	11	38	20	0	0	こころ	看護師	0	0	0	0	0	2	コメディカル	0	0	0	0	0	5	事務	0	1	0	0	0	1		計	0	1	0	0	0	8	こども	看護師	27	9	30	3	7	6	コメディカル	3	0	0	0	4	4	事務	0	0	0	1	0	0		計	30	9	30	4	11	10	本部	事務	0	0	0	0	0	0	計	0	0	0	0	0	0	計	看護師	37	16	57	11	7	8	コメディカル	16	4	11	12	4	9	事務	1	1	0	1	0	1	計	54	21	68	24	11	18	<p>資格等取得助成制度は、平成24年度から開始し、毎年度一定数の利用者があり、資格取得者は増加している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資格等助成制度は、看護師、コメディカル、事務職員が、診療情報管理士資格等の新たな免許・資格等の積極的取得促進のために、原則として3万円を上限として、支給する助成金である。 ・職員の資格取得の動機付けとなっていると考えられ、令和元年度は平成30年度より制度利用者が増加している。 ・専門的知識を有する職員の育成と能力を発揮できるよう、緩和ケアやがん看護の認定看護師をがん相談センターに配置するなど、資格の特性が人事配置にあたって考慮されている。 																																																																
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																														
総合	看護師	10	7	27	8	0	0																																																																																																																																																																																																														
	コメディカル	13	4	11	12	0	0																																																																																																																																																																																																														
	事務	1	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																														
	計	24	11	38	20	0	0																																																																																																																																																																																																														
こころ	看護師	0	0	0	0	0	2																																																																																																																																																																																																														
	コメディカル	0	0	0	0	0	5																																																																																																																																																																																																														
	事務	0	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																														
	計	0	1	0	0	0	8																																																																																																																																																																																																														
こども	看護師	27	9	30	3	7	6																																																																																																																																																																																																														
	コメディカル	3	0	0	0	4	4																																																																																																																																																																																																														
	事務	0	0	0	1	0	0																																																																																																																																																																																																														
	計	30	9	30	4	11	10																																																																																																																																																																																																														
本部	事務	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																														
	計	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																														
計	看護師	37	16	57	11	7	8																																																																																																																																																																																																														
	コメディカル	16	4	11	12	4	9																																																																																																																																																																																																														
	事務	1	1	0	1	0	1																																																																																																																																																																																																														
	計	54	21	68	24	11	18																																																																																																																																																																																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																						
						説明																																											
(3) 県民への情報提供の充実 公開講座や医療相談の開催、ホームページの活用などを通じて県民へ情報発信し、県民の健康意識の高揚に努めること。	(3) 県民への情報提供の充実 定期的に公開講座、医療相談会等を開催し、ホームページ等で健康管理・増進などについての情報を提供するなど、様々な方法で県民への情報提供を進め県民の健康意識の高揚や健康に関する知識の充実に努める。	(3) 県民への情報提供の充実 ①定期的な公開講座、医療相談会等の開催 ②ホームページ等による健康管理・増進などについての情報提供 ③報道機関等への情報発信	-	-	-	-	-	-																																									
												①県民向け・医療機関向けの公開講座等を開催する。	各病院（企画）	各病院、特色を活かした公開講座等を企画、開催した。	総合では、8/18県民の日講演会「お茶と健康」、7/26、9/20、11/22入院医療の現実(66歳～80歳の病院見学会)などを開催した。 ここでは、外部向け講座として、ボランティア養成講座を開講し計21名の参加があった。参加者からは、精神疾患への理解が深まったと好評であった。医療機関向けでは、医療観察法初任者研修やNST勉強会を開催した。 こども病院では、県民向け公開講座としてアレルギー教室を実施し、定員を超える応募があった。 公開講座の開催を通じて、県民・県内医療機関に対して、最新医療に関する情報提供を行うことができたが、年度末には新型コロナウイルス(SARS-COV-2)感染症拡大防止のため、中止した講座等があり、目標には達しなかった。	・令和元年度も、県民や医療機関の関心の高いテーマを扱い、好評を得ている。 ・県民の日講演会では、「健康と予防に関する講演を聴きたい」というアンケート結果をもとに、「お茶と健康」をメインテーマとして、「無農薬緑茶パウダーによる日々の健康改善法」、「茶学入門～美味しく飲んで健康長寿～」の2講演を実施するなど、県民のニーズに柔軟に対応している。 ・新型コロナウイルス感染症対策として一部開催を中止したものがあつたため、目標値は達成できていないが、今後も、公開講座等の各種開催可否については、引き続き、慎重に検討することが必要である。	26	96	○																														
												①【総/子】・県民向けイベントの開催や参加に努める。	総合、こども	(総合) 7月20日(土)にオープンホスピタルを開催した。 来場者約1,200人 オープンホスピタル来場者数 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>-</td> <td>1,000</td> <td>1,200</td> <td>1,400</td> <td>1,200</td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table> (こども) (株)静岡新聞社、静岡放送(株)が主催の「こどもみらいプロジェクト秋まつり inツインメッセ」に参加し、健康相談及びこども用の医師・ナース服の着用体験のブースを出展した。 こどもみらいプロジェクト来場者数 (単位:組、人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康相談</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>写真撮影</td> <td>875</td> <td>859</td> <td>1,288</td> <td>957</td> <td>1,064</td> <td>792</td> </tr> </tbody> </table> ※例年2日間開催されるが、令元年度は台風の影響により、1日のみの開催	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	来場者数	-	1,000	1,200	1,400	1,200	1,200	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	健康相談	6	10	17	22	10	3	写真撮影	875	859	1,288	957	1,064	792
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																											
来場者数	-	1,000	1,200	1,400	1,200	1,200																																											
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																											
健康相談	6	10	17	22	10	3																																											
写真撮影	875	859	1,288	957	1,064	792																																											
②県民及び他の医療機関従事者に、県立病院機構の有する医療情報等を積極的に提供するため、機構ホームページを適時、的確に更新する。	各病院（企画）	機構全体のトピックスやプレスリリース、総合病院の無菌病棟開棟等の最新情報を適時更新するなど、積極的に情報発信を行った。 セクション別アクセス件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本部</td> <td>316,047</td> <td>271,467</td> <td>214,412</td> <td>218,435</td> <td>226,519</td> <td>232,673</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>1,742,978</td> <td>1,935,315</td> <td>1,864,780</td> <td>2,017,729</td> <td>2,322,348</td> <td>2,902,755</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>285,800</td> <td>279,546</td> <td>269,084</td> <td>275,298</td> <td>376,258</td> <td>662,762</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>1,510,609</td> <td>1,519,362</td> <td>1,452,729</td> <td>1,551,263</td> <td>1,690,943</td> <td>1,772,069</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,855,434</td> <td>4,005,690</td> <td>3,801,005</td> <td>4,062,725</td> <td>4,616,068</td> <td>5,570,259</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	本部	316,047	271,467	214,412	218,435	226,519	232,673	総合	1,742,978	1,935,315	1,864,780	2,017,729	2,322,348	2,902,755	こころ	285,800	279,546	269,084	275,298	376,258	662,762	こども	1,510,609	1,519,362	1,452,729	1,551,263	1,690,943	1,772,069	合計	3,855,434	4,005,690	3,801,005	4,062,725	4,616,068	5,570,259	総合病院の最新情報やトピックスの更新など、積極的にホームページの活用を図ることが出来た。引き続き積極的な情報発信に努める。 こころの医療センターでは、医師採用募集の動画の掲載や、看護部デジタルパンフレットで積極的な採用活動を行った。定期的な活動レポートの更新により、積極的な情報発信に努めている。	・機構ホームページにおいては、最新情報が随時更新され、アクセス件数も増加傾向にある。 ・3病院の診療科紹介や看護師の採用情報等のページへのアクセスが多く、医療について県民が必要とする情報が適切に提供されている。 ・今後も迅速かつ正確な情報提供に努めるとともに、県民、採用希望者、医療従事者等、閲覧者の特性に応じ、わかりやすい内容・構成等への配慮が期待される。			
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																											
本部	316,047	271,467	214,412	218,435	226,519	232,673																																											
総合	1,742,978	1,935,315	1,864,780	2,017,729	2,322,348	2,902,755																																											
こころ	285,800	279,546	269,084	275,298	376,258	662,762																																											
こども	1,510,609	1,519,362	1,452,729	1,551,263	1,690,943	1,772,069																																											
合計	3,855,434	4,005,690	3,801,005	4,062,725	4,616,068	5,570,259																																											
③県民に病院の運営にかかる情報を戦略的に広報するため、報道機関向けの情報発信の推進を図る。	各病院（企画）	最先端医療への取組や各病院で開催する県民向けの公開講座、各種イベントなどについて、積極的に情報提供を行い、情報発信の推進を図った。平成28年度から各病院でのプレスリリース実績を共有ファイルで管理するようにし、各病院の実績の把握及び機構全体の情報共有を図った。 記者情報提供件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提供件数</td> <td>40</td> <td>41</td> <td>48</td> <td>47</td> <td>43</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>掲載件数</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>30</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	提供件数	40	41	48	47	43	36	掲載件数	25	27	31	36	30	24	県政記者クラブへの情報提供について、各病院の実績を共有ファイル管理するとともに標準化を行い、記者提供が正確に行われるようになった。提供件数は高い水準を保っているが、先端医学棟や北立駐車場の建設などの大型建築物の設置が完了したことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント等を中止するなど平成30年度と比較して減少している。引き続き、継続して取り組みを強化していく。	・県政記者クラブへの情報提供は、イベント開催告知にとどまらず、令和元年度においては無菌病棟整備や遺伝性腫瘍研修施設の認定など、病院機構が提供する高度・専門医療に対して県民の理解や共感を得るための効果的・効率的な発信ツールとなっている。 ・報道機関や一般の県民にとって理解が難しい医療に関する専門用語や複雑な医療制度等については、わかりやすさに配慮した情報発信が期待される。																								
区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																											
提供件数	40	41	48	47	43	36																																											
掲載件数	25	27	31	36	30	24																																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価
						説明					
5 災害等における医療救護 県民の安心・安全を守るため、医療救護活動の拠点機能を担い、災害医療チームを派遣するなど医療救護に取り組むこと。	5 災害等における医療救護 地震などによる大規模災害の発生が危惧される静岡県の県立病院として、災害等への日頃からの備えを進め、発生時には静岡県医療救護計画等に基づき、医療救護活動に従事する。	5 災害等における医療救護 県立病院として、県内外の災害等の発生に対し十分な備えをするとともに、医療救護活動の拠点としての役割を果たす。	-	-	-	-	-	-			
(1) 医療救護活動の拠点機能 災害等における本県の医療救護活動の拠点機能を担うこと。特に、県立総合病院は、基幹災害拠点病院として、県内の災害時医療の中心的役割を果たすことができるよう機能強化を図ること。あわせて、国の原子力災害対策指針に基づく新たな原子力災害医療体制の整備に努めること。また、県立こころの医療センターは災害時における精神医療分野の、県立こども病院は災害時における小児医療分野の、それぞれにおける基幹的役割を果たすよう、日頃から備えること。	(1) 医療救護活動の拠点機能 日頃から実戦的な災害医療訓練を定期的に開催するなど、医療救護活動の拠点となる病院としての機能を維持向上し、災害等の発生時には重篤患者の受入れ、県内外のDMAT(災害派遣医療チーム)・DPAT(災害派遣精神医療チーム)との連携など求められる機能を発揮する。特に、県立総合病院は基幹災害拠点病院及び原子力災害拠点病院として県内の災害医療の中心的役割を、県立こころの医療センター及び県立こども病院は、それぞれの分野で基幹的役割を果たすことができるよう体制整備に取り組む。	(1) 医療救護活動の拠点機能 ①災害拠点病院(小児分野を含む)等として、災害時の医療救護活動の拠点機能を担う ②小児専門医療機関間の災害時情報交換システムと相互協力関係の構築	-	-	-	-	-	-	27	○	
(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、災害医療チームを派遣するなど、積極的に医療救護に協力すること。	(2) 他県等の医療救護への協力 災害時医療救護派遣マニュアルに基づき、速やかに医療チームを派遣できるよう定期的な要員訓練やマニュアルの点検を行う。	(2) 他県等の医療救護への協力 ①災害発生初期におけるDMAT(災害派遣医療チーム)・DPAT(災害派遣精神医療チーム)の派遣及び県からの要請に基づく支援等の実施	-	-	-	-	-	-	27	○	
			100 ~ 102	①災害医療訓練を実施する。 ①災害対応マニュアル等の整備、見直しを行い発災時に迅速な対応ができるようになる。 ①【心】・災害等に対する日頃の備えに努め、大規模災害等における本県の精神分野の災害時医療に対応する。 ①【子】・災害時における小児医療の拠点としての院内体制の整備に努める。 ②【子】・小児医療総合施設協議会において実施する小児専門医療機関間の災害時における情報交換システムに参加、協力していく。	総合 こころ	元年度実績 令元.6.20 静岡県DMAT通信訓練の情報伝達訓練に参加 令元.7.3 院内各セクションに対し、消火設備等の取扱講習を実施(新規採用職員を中心に約100人参加) 令元.7.11 静岡県健康福祉部防災訓練の情報伝達訓練に参加 令元.11.2~3 静岡県DMAT-1隊員養成研修を県立総合病院にて実施 令元.12.1 県立総合病院防災訓練 令2.1.26 静岡県DMATロスティクス研修を県立総合病院にて実施 インストラクター令和元年度派遣実績 ・医師：愛知県DPAT研修 ・コメ：静岡県DPAT研修、愛知県DPAT研修、大阪府DPAT先遣隊研修、DPAT統括者研修 防災訓練(避難訓練)元年度実績 令元.7.11 県健康福祉部防災訓練におけるEMIS情報伝達訓練に参加 令元.8.20 院内防災訓練(初期消火・避難誘導訓練)を実施 令元.8.26 県総合防災訓練(本部運営訓練)におけるEMIS情報伝達訓練に参加 令元.9.1 静岡県、三島市、函南町との合同総合防災訓練におけるDPAT派遣訓練に参加 令元.9.7 政府訓練(大規模地震時医療活動訓練)参加 令元.11.25 院内防災訓練(初期消火、避難誘導訓練、災害対策本部設置)を実施 令元.12.18 静岡県国民保護共同実働訓練(小山町)に参加 令2.1.17 県健康福祉部防災訓練におけるEMIS情報伝達訓練に参加 DPAT派遣 元年度実績 令元.9.10~12 台風15号で被災した千葉県に派遣。主に千葉県市、市原市で活動。 令和元.10.13 台風19号への対応に係る県障害福祉対策本部支援 令2.2.3~5 新型コロナウイルス対応に係る派遣(埼玉県和光市 税務大学校) 令2.2.10~15 新型コロナウイルス対応に係る派遣(神奈川県横浜市 クルーズ船)	A	情報伝達・避難訓練等、災害の発生を想定し、基幹災害拠点病院の役割を果たすべく各種訓練を企画、実施した。引き続き、災害発生に備えた病院の機能の充実に努める。	27	○	
			103	①災害医療救護応援班の訓練を実施する。	総合	元年度実績 令元.8.23 静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)にDMAT隊員5人が参加した。 令元.9.1 静岡県総合防災訓練(実働訓練)にDMAT隊員14人が参加した。 令元.8.25 大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)にDMAT隊員6人が参加した。 令元.12.18 国民保護共同実働訓練(実働)にDMAT隊員10人が参加した。 令2.1.17 地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)にDMAT隊員6人が参加した。 DMAT訓練回数 (単位:回) 区分 26年度 27年度 28年度 29年度 30年度 元年度 訓練 7 6 8 8 8 8	A	小児医療の拠点病院として、今後も継続して各種防災訓練を企画・実施していく。	27	○	
								政府や県が主催する訓練にDMATが積極的に参加し、チーム内で適切に情報を伝達、共有し、他チームとの連携強化を行った。	27	○	

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																																																																																																																																																																	
						説明																																																																																																																																																																																																																																						
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項 医療の質の向上を目指して、地方独立行政法人制度の特徴を最大限に活かし、一層効果的・効率的な業務運営に努め、生産性の向上を図ること。	第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 業務運営に関しては、医療の質の向上のため、適切な職員配置や組織づくりに努めるとともに、業務改善への職員の意欲を高め、効率的な業務運営の実現を図る。	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 業務運営に関しては、医療の質の向上のため、適切な職員配置や組織づくりに努めるとともに、業務改善への職員の意欲を高め、効率的な業務運営の実現を図る。	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																					
			-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																				
1 効率的な業務運営体制の強化 医療を取り巻く環境の変化とそのスピードに迅速かつ的確に対応するため、医療資源の有効活用や業務の見直し、職員参加型の業務改善等を推進し、業務運営体制の強化を図ること。特に、未稼働病床については、その活用方法について検討すること。	1 効率的な業務運営体制の強化 医療環境の変化や県民の医療需要に的確に応じられるよう簡素で効果的、効率的な組織づくりを進め、適時適切な意思決定ができる組織運営に努める。 県立病院が有する人的、物的等医療資源を有効に活用するため、常に効率的な業務運営に取り組み、経営情報を共有し職員の経営意識の醸成を図る。 県立病院の病床については、未稼働病床を含め、社会経済情勢や地域医療の状況を踏まえ、最適な方法での配置や活用を図る。 業務の改善改革への取組を奨励し、その活動を積極的に評価し、職員の意見が反映されやすい風通しの良い組織運営を進めるなど、職員の意欲が高い活気に溢れた病院づくりに取り組む。	1 効率的な業務運営体制の強化 ①意思決定の迅速化・情報の共有化等、機動的な法人運営 ②医療ニーズや業務量の適切な把握と組織体制等への反映 ③人事評価の制度化に向けた取組み ④効果的な職員採用 ⑤柔軟な採用試験の実施等、業務の質と量に応じた人材の適時採用 ⑥看護師確保のため、看護師修学資金の活用推進や広報活動など多様かつ多角的な確保対策の実施 ⑦診療報酬など収入の適正な確保 ⑧業務の質を担保しつつ、多様な契約手法の活用や事務の効率化などによるコスト縮減 ⑨経営情報を把握及び適時適切な措置を講じられる体制整備 ⑩経営情報を職員が共有するなど、職員全員の経営意識の向上 ⑪業務の改善の取組等を通じた職員の意識向上及び病院運営の活性化	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																					
			104	①②組織の効率化、各種権限の病院長への委任により事務のスピード化を図る。 ①②理事会、運営会議、総務・経営担当課長会議を毎月開催(8月を除く)し、法人の運営情報の共有化を図るとともに、予算の補正等の緊急な課題に対する即時的な対応を行う。 ③全職員を対象とした人事評価制度の試行を円滑に実施する。 ④優秀な職員を確保する仕組みを設け、効果的な採用を実施する。 ・職員の採用に対し、広報等様々な取組を行うことで、必要な職員数の確保に努める。 ⑤柔軟な採用試験の実施により、必要な人材の確保に努める。 ⑥パンフレット作成、ホームページへの情報掲載、就職セミナー等での周知を行う。 ・看護師修学資金制度の活用推進により、更なる看護師確保を目指す。	本部・各病院(総務・企画・経営)	理事会、運営会議、総務・経営担当課長会議を8月を除く毎月開催し、意思決定の迅速化に努めた。 県準拠として職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、前期・後期ともに全職員を対象に実施した(ただし、有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)。 勤務成績評価制度試行状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>実施時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師(管理監督者)</td> <td>平26年10月～</td> </tr> <tr> <td>看護師(副主任以上)</td> <td>平28年4月～</td> </tr> <tr> <td>コメディカル(管理監督者)</td> <td>平27年10月～</td> </tr> <tr> <td>コメディカル(副主任以上)</td> <td>平28年4月～</td> </tr> <tr> <td>事務職員(プロパー職員副主査以上)</td> <td>平28年4月～</td> </tr> </tbody> </table> アソシエイト採用実績(各年度4月1日現在) (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事務</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> 正規職員数の状況(各年度4月1日現在) (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本部</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>1,021</td> <td>1,080</td> <td>1,158</td> <td>1,224</td> <td>1,242</td> <td>1,271</td> <td>1,317</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>167</td> <td>161</td> <td>165</td> <td>166</td> <td>170</td> <td>170</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>652</td> <td>669</td> <td>654</td> <td>650</td> <td>642</td> <td>636</td> <td>648</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,869</td> <td>1,941</td> <td>2,006</td> <td>2,067</td> <td>2,088</td> <td>2,112</td> <td>2,174</td> </tr> </tbody> </table> 看護師修学資金の状況(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決定</td> <td>74</td> <td>123</td> <td>88</td> <td>114</td> <td>55</td> <td>50</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>80</td> <td>99</td> <td>126</td> <td>163</td> <td>182</td> <td>147</td> <td>797</td> </tr> <tr> <td>取消</td> <td>▲12</td> <td>▲11</td> <td>▲5</td> <td>▲9</td> <td>▲8</td> <td>▲7</td> <td>▲52</td> </tr> <tr> <td>貸付計</td> <td>142</td> <td>211</td> <td>209</td> <td>268</td> <td>229</td> <td>190</td> <td>1,249</td> </tr> <tr> <td>採用</td> <td>33</td> <td>76</td> <td>40</td> <td>63</td> <td>62</td> <td>53</td> <td>327</td> </tr> </tbody> </table> 看護師募集における広報等の実施状況(元年度末) <ul style="list-style-type: none"> 人材広告業者の求人情報ウェブサイト、雑誌への求人情報掲載 静岡新聞求人情報掲載 県民だより求人情報掲載 ラジオ放送による求人情報掲載 静岡鉄道電車車内放送広告 静岡鉄道バス・電車・駅構内への看護師募集ポスター掲示 県内コンビニ、ショッピングモールへの看護師募集ポスター掲示 柔軟な採用試験の実施状況(単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> ホームページアクセス数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アクセス数</td> <td>年間 69,555</td> <td>69,291</td> <td>88,655</td> <td>104,100</td> </tr> </tbody> </table> ※平27に現システムを使用開始 看護学生向け就職説明会(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>来場者数</th> <th>訪問者数</th> <th>受諾者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一ノ宮(静岡)</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ナースナビ(浜松)</td> <td>206</td> <td>64</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>キャリア・博愛(静岡)</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> </tr> <tr> <td>マイナビ(静岡)</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>(前津)</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ナースセンター(豊田)</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> <td>不参加</td> </tr> <tr> <td>豊田</td> <td>228</td> <td>64</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>静岡県立大学</td> <td>140</td> <td>79</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>常葉大学</td> <td>122</td> <td>102</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>静岡カトリック大学</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>順天堂大学</td> <td>150</td> <td>71</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>静岡市立看護専門学校</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>静岡県立看護専門学校</td> <td>240</td> <td>93</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>専修学校</td> <td>604</td> <td>315</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>828</td> <td>499</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table>	対象	実施時期	看護師(管理監督者)	平26年10月～	看護師(副主任以上)	平28年4月～	コメディカル(管理監督者)	平27年10月～	コメディカル(副主任以上)	平28年4月～	事務職員(プロパー職員副主査以上)	平28年4月～	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	看護師	5	1	-	3	-	事務	2	2	2	10	3	コメディカル	-	3	4	3	1	計	7	6	6	16	4	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	本部	29	31	29	27	34	35	34	総合	1,021	1,080	1,158	1,224	1,242	1,271	1,317	こころ	167	161	165	166	170	170	175	こども	652	669	654	650	642	636	648	合計	1,869	1,941	2,006	2,067	2,088	2,112	2,174	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計	決定	74	123	88	114	55	50	504	継続	80	99	126	163	182	147	797	取消	▲12	▲11	▲5	▲9	▲8	▲7	▲52	貸付計	142	211	209	268	229	190	1,249	採用	33	76	40	63	62	53	327	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	件数	-	-	7	7	6	7	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	アクセス数	年間 69,555	69,291	88,655	104,100	区分	来場者数	訪問者数	受諾者数	一ノ宮(静岡)	中止	中止	中止	ナースナビ(浜松)	206	64	-	キャリア・博愛(静岡)	不参加	不参加	不参加	マイナビ(静岡)	中止	中止	中止	(前津)	中止	中止	中止	ナースセンター(豊田)	不参加	不参加	不参加	豊田	228	64	4	静岡県立大学	140	79	54	常葉大学	122	102	15	静岡カトリック大学	中止	中止	9	順天堂大学	150	71	9	静岡市立看護専門学校	中止	中止	4	静岡県立看護専門学校	240	93	4	専修学校	604	315	13	計	828	499	79	105	A	効果的な職員採用に繋げるため、看護師や事務職員に続き、コメディカルでもアソシエイト職員を採用し、優秀な人材確保を進めた。 また、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報(公共交通機関への広告掲載)、修学資金貸与制度の拡充、養成校訪問など様々な確保対策を進め、採用数の増加に繋げた。 ・医療を取り巻く環境の変化とそのスピードに迅速かつ的確に対応できるよう、毎月定例的に開催する理事会や運営会議等を通じて、各病院の月次の経営状況、各種規程の新設・改廃、予算・決算状況等について、意思決定と情報共有が図られ、効率的な組織運営が行われている。 ・県に準拠した人事評価制度の導入については、平成30年4月から試行を開始しており、令和元年度はすべての職員に対して期首面談を実施している。 ・試行実施の成果の検証を経て、令和元年度の職員組合との団体交渉において、令和2年4月からの人事評価を同年12月の勤労手当に活用することで合意を得ている。 ・今後、令和2年度の実施成果等を検証し、昇任・昇給等への反映についても慎重に検討し、一層職員の意欲が反映される評価制度の運用が期待される。	
対象	実施時期																																																																																																																																																																																																																																											
看護師(管理監督者)	平26年10月～																																																																																																																																																																																																																																											
看護師(副主任以上)	平28年4月～																																																																																																																																																																																																																																											
コメディカル(管理監督者)	平27年10月～																																																																																																																																																																																																																																											
コメディカル(副主任以上)	平28年4月～																																																																																																																																																																																																																																											
事務職員(プロパー職員副主査以上)	平28年4月～																																																																																																																																																																																																																																											
区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																							
看護師	5	1	-	3	-																																																																																																																																																																																																																																							
事務	2	2	2	10	3																																																																																																																																																																																																																																							
コメディカル	-	3	4	3	1																																																																																																																																																																																																																																							
計	7	6	6	16	4																																																																																																																																																																																																																																							
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																																																																																																																																																																																																					
本部	29	31	29	27	34	35	34																																																																																																																																																																																																																																					
総合	1,021	1,080	1,158	1,224	1,242	1,271	1,317																																																																																																																																																																																																																																					
こころ	167	161	165	166	170	170	175																																																																																																																																																																																																																																					
こども	652	669	654	650	642	636	648																																																																																																																																																																																																																																					
合計	1,869	1,941	2,006	2,067	2,088	2,112	2,174																																																																																																																																																																																																																																					
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計																																																																																																																																																																																																																																					
決定	74	123	88	114	55	50	504																																																																																																																																																																																																																																					
継続	80	99	126	163	182	147	797																																																																																																																																																																																																																																					
取消	▲12	▲11	▲5	▲9	▲8	▲7	▲52																																																																																																																																																																																																																																					
貸付計	142	211	209	268	229	190	1,249																																																																																																																																																																																																																																					
採用	33	76	40	63	62	53	327																																																																																																																																																																																																																																					
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																																						
件数	-	-	7	7	6	7																																																																																																																																																																																																																																						
区分	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																																																																																																																																																								
アクセス数	年間 69,555	69,291	88,655	104,100																																																																																																																																																																																																																																								
区分	来場者数	訪問者数	受諾者数																																																																																																																																																																																																																																									
一ノ宮(静岡)	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																									
ナースナビ(浜松)	206	64	-																																																																																																																																																																																																																																									
キャリア・博愛(静岡)	不参加	不参加	不参加																																																																																																																																																																																																																																									
マイナビ(静岡)	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																									
(前津)	中止	中止	中止																																																																																																																																																																																																																																									
ナースセンター(豊田)	不参加	不参加	不参加																																																																																																																																																																																																																																									
豊田	228	64	4																																																																																																																																																																																																																																									
静岡県立大学	140	79	54																																																																																																																																																																																																																																									
常葉大学	122	102	15																																																																																																																																																																																																																																									
静岡カトリック大学	中止	中止	9																																																																																																																																																																																																																																									
順天堂大学	150	71	9																																																																																																																																																																																																																																									
静岡市立看護専門学校	中止	中止	4																																																																																																																																																																																																																																									
静岡県立看護専門学校	240	93	4																																																																																																																																																																																																																																									
専修学校	604	315	13																																																																																																																																																																																																																																									
計	828	499	79																																																																																																																																																																																																																																									
									18		○																																																																																																																																																																																																																																	

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																										
						説明																																															
			106	⑦未収金の圧縮を図るため、未収金の収納勧奨等について外部の専門会社を活用する。 ⑦医療費に係る相談体制の充実・未収金回収のアウトソーシングの促進等、効率的な未収金対策を講じる。	<p>平成24年度から弁護士法人へ委託先を変更。 令元. 3月未収金回収実績(弁護士事務所委託分) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>委任金額</th> <th>回収額</th> <th>累計回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24~26年度</td> <td>139</td> <td>60</td> <td>43.4%</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>23</td> <td>13</td> <td>45.2%</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>24</td> <td>15</td> <td>47.5%</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>38</td> <td>17</td> <td>47.1%</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>23</td> <td>16</td> <td>49.4%</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>26</td> <td>20</td> <td>52.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	委任金額	回収額	累計回収率	24~26年度	139	60	43.4%	27年度	23	13	45.2%	28年度	24	15	47.5%	29年度	38	17	47.1%	30年度	23	16	49.4%	元年度	26	20	52.0%	A	<p>平成23年度以前に委託していたサービスの回収率が20.4%だったのと比較し、非常に高い回収率を維持している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に未収金回収業務の委託先を債権回収会社から弁護士法人に改めて以降、高水準での回収率を維持している。 未収金の発生予防も重要であるため、弁護士法人を講師とする研修会の開催等により、病院職員の経営意識を高める取組も行われている。 未収金が発生した場合の処理マニュアルから最終的な貸倒損失処理対応に至るまで、一貫して適切な手順が取れるよう体制が整備されている。 																	
年度	委任金額	回収額	累計回収率																																																		
24~26年度	139	60	43.4%																																																		
27年度	23	13	45.2%																																																		
28年度	24	15	47.5%																																																		
29年度	38	17	47.1%																																																		
30年度	23	16	49.4%																																																		
元年度	26	20	52.0%																																																		
			107	⑦積極的に施設基準を取得する。 ・診療報酬の適正請求にかかる研修会等を実施する。	<p>(総合) 医療・看護必要度については振り返り検証を行うことにより、高数値を継続することができた。 新規医療技術については、適正な評価を受けるため、施設基準を満たす項目は新規届出を行った。(食道、子宮のダ・ヴィンチ手術等) 精神科医師の採用により、緩和ケアチームに引き続いて精神科リエゾンチームを発足した。 病棟改修により無菌病床を増床した。今後、血液内科だけでなく、多くの診療科での利用を促進する。 診療報酬に係る研修を開催し、適正な収入確保に取り組んだ。 令和元年5月:DPC請求に関する講演会(2回) 令和2年3月:新型コロナウイルス感染症の影響により開催延期 (こども) 骨髄微小残存病変量測定を7月から届出を行った。 がん拠点病院加算2、がん治療連携管理料3について施設基準を満たしており、請求をしている。</p>	A	<p>施設基準の新規及びランクアップの届出を積極的に行い、診療単価が向上した。 研修会等を通じて、病院全体として適正請求に関する意識を高めるよう努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たに導入した医療技術にかかる施設基準の届出など、医療の提供体制や内容に応じた診療報酬を適正に請求するため、研修を通じた職員養成など体制づくりに取り組んでいる。 総合病院では、事務部医事課に施設基準の届出・維持管理の担当職員を配置するなど、新たな施設基準の取得等に積極的に取り組んでいる。 診療報酬改定の年に件数が増加する傾向であり、直近3年の施設基準届出件数の推移は、平成29年度5件、平成30年度34件、令和元年度9件となっている。 総合病院における精神科医師の採用は、新たに精神科リエゾンチームの施設基準取得に結びつくなど、経営面でも貢献している。 令和2年度には、2年に一度の診療報酬改定が予定されており、早期の情報収集に基づく迅速な院内体制の確保と、診療報酬事務職員の養成、医療現場への周知徹底が期待される。 	29		○																																										
			108	⑧SPD導入により、薬品・診療材料の期限切れ、病棟の在庫額減少に努める。	<p>薬品、診療材料期限切れ廃棄額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品</td> <td>1,511</td> <td>1,873</td> <td>2,127</td> <td>2,832</td> <td>2,931</td> <td>2,279</td> </tr> <tr> <td>診療材料</td> <td>1,271</td> <td>2,192</td> <td>1,615</td> <td>675</td> <td>969</td> <td>973</td> </tr> </tbody> </table> <p>薬品・診療材料在庫額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品</td> <td>179,830</td> <td>114,860</td> <td>101,066</td> <td>102,777</td> <td>92,244</td> <td>136,694</td> </tr> <tr> <td>診療材料</td> <td>169,947</td> <td>179,513</td> <td>191,861</td> <td>216,079</td> <td>224,292</td> <td>221,511</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	薬品	1,511	1,873	2,127	2,832	2,931	2,279	診療材料	1,271	2,192	1,615	675	969	973	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	薬品	179,830	114,860	101,066	102,777	92,244	136,694	診療材料	169,947	179,513	191,861	216,079	224,292	221,511	A	<p>薬品及び診療材料について、使用期限を確認し、期限切迫品の表示や使用頻度の高い部署へ移管を行うことにより、多くのロスを防ぐなどSPD業務の改善を図った。 薬品は、SPDによる在庫管理に加え、3病院間における移管や担当職員の関与により、期限切れ廃棄額の削減と在庫額減少に努めた。 診療材料は、手術室において期限切迫品カードを設置し、使用を促した。医療の高度化により高額材料が増加したが、ピッキングリストの見直し提案を行う等、在庫の削減に努めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> SPD(Supply Processing Distribution)は、薬品・診療材料等の発注、調達、物流、棚卸等を一元管理する仕組みであり、在庫の適正種類・量の確保、期限切れ廃棄の削減等に寄与している。 薬品在庫額については、高度な手術や高額薬剤を使用する化学療法の件数増加等の要因により増加傾向にあるが、期限切迫品の可視化による周知、使用状況に応じた他部署への移管、不動態在庫のリスト化など、期限切れの抑止に努めている。 	29		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																															
薬品	1,511	1,873	2,127	2,832	2,931	2,279																																															
診療材料	1,271	2,192	1,615	675	969	973																																															
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																															
薬品	179,830	114,860	101,066	102,777	92,244	136,694																																															
診療材料	169,947	179,513	191,861	216,079	224,292	221,511																																															

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価	県評価	重点	数値	評価																																																																																																																								
						説明																																																																																																																												
			109	⑧材料費等の節減のための対策を実施する。	<p>診療材料コスト削減実績 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>4,314</td> <td>68,499</td> <td>34,307</td> <td>27,923</td> <td>85,869</td> <td>82,971</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>0</td> <td>641</td> <td>107</td> <td>446</td> <td>95</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>19,581</td> <td>6,707</td> <td>8,320</td> <td>6,182</td> <td>15,458</td> <td>16,734</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,895</td> <td>75,847</td> <td>42,734</td> <td>34,551</td> <td>101,422</td> <td>99,718</td> </tr> </tbody> </table> <p>元年度末 新規導入・廃止した診療材料・薬品 品目数の実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">診療材料品目数</th> <th colspan="3">薬品目数</th> </tr> <tr> <th>元年度当初</th> <th>新規採用数</th> <th>廃止数</th> <th>元年度当初</th> <th>新規採用数</th> <th>廃止数</th> <th>契約数</th> </tr> <tr> <td></td> <td>契約数(a)</td> <td>(b)</td> <td>(c)</td> <td>(a+b-c)</td> <td>契約数(a)</td> <td>(b)</td> <td>(c)</td> <td>(a+b-c)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>16,029</td> <td>1,427</td> <td>346</td> <td>17,110</td> <td>1,622</td> <td>70</td> <td>52</td> <td>1,640</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>418</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>420</td> <td>704</td> <td>81</td> <td>130</td> <td>655</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>3,980</td> <td>171</td> <td>128</td> <td>4,023</td> <td>1,294</td> <td>56</td> <td>32</td> <td>1,318</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,427</td> <td>1,600</td> <td>474</td> <td>21,553</td> <td>3,620</td> <td>207</td> <td>214</td> <td>3,613</td> </tr> </tbody> </table> <p>元年度末 薬品 後発品採用率 (単位:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>24.3</td> <td>24.7</td> <td>26.0</td> <td>27.3</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>27.2</td> <td>31.3</td> <td>34.4</td> <td>36.9</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>20.5</td> <td>21.6</td> <td>22.3</td> <td>22.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>各病院(企画)</p>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	実績	実績	実績	実績	実績	実績	総合	4,314	68,499	34,307	27,923	85,869	82,971	こころ	0	641	107	446	95	13	こども	19,581	6,707	8,320	6,182	15,458	16,734	合計	23,895	75,847	42,734	34,551	101,422	99,718	区分	診療材料品目数			薬品目数			元年度当初	新規採用数	廃止数	元年度当初	新規採用数	廃止数	契約数		契約数(a)	(b)	(c)	(a+b-c)	契約数(a)	(b)	(c)	(a+b-c)	総合	16,029	1,427	346	17,110	1,622	70	52	1,640	こころ	418	2	0	420	704	81	130	655	こども	3,980	171	128	4,023	1,294	56	32	1,318	合計	20,427	1,600	474	21,553	3,620	207	214	3,613	区分	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度	総合	24.3	24.7	26.0	27.3	こころ	27.2	31.3	34.4	36.9	こども	20.5	21.6	22.3	22.4	<p>(総合) 薬品については、競合する薬を引き合いに出した交渉により大幅な値引を実現したほか、入院使用分はDPC包括となるため、後発品への切り替えを積極的に進めた。診療材料については、令和元年度は価格交渉により約2,000万円削減した。また共同購入の成果により約6,300万円還元となった。ベンチマークのデータによれば、当院は他施設よりも安価で購入している品目が増加しており、今後価格交渉による大きなコスト削減は厳しい状況である。</p> <p>(こころ) 3病院間で薬品の譲受、譲渡を行い、期限切れを防止し有効利用した。</p> <p>A また、薬品について採用薬(糖尿病薬)を見直し、持参薬から院内採用薬に切り替え、補えるようにした。これにより、退院後の不良在庫を減らした。</p> <p>(こども) 小児病院の特性から、先発品との同等性を十分に確認した上で行うべき内容であるが、安全性・使用性・生物学的同等性の視点を重視し、他の小児専門病院の採用状況を参考にしながら切替え候補品目を選定し、後発医薬品への切り替えを行っている。また、診療材料は、令和元年10月から共同購入の取組開始した結果、一層の価格削減が進んだ。</p>	<p>・材料費の節減については、「トップダウン」としての診療材料採用の「一増、一減」方針の徹底、「ミドルマネジメント」としての診療材料委員会と中央材料室の機能向上、「ボトムアップ」としての全国的なベンチマークデータを活用した価格交渉など、一貫した節減努力の方向性のもとに取り組んでいる。</p> <p>・総合では、平成29年度に共同購入組織(一般社団法人日本ホスピタルアライアンス)に加盟し、令和元年度は約6,300万円の材料費節減成果をあげているが、こども病院においても令和元年度に同共同購入組織に加盟した。</p> <p>・消費税増税や診療報酬改定等、外的要因が病院経営に及ぼす影響を迅速・的確に把握し、分析結果を業務運営に反映することが重要である。</p>	29		○
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		元年度																																																																																																																											
	実績	実績	実績	実績	実績	実績																																																																																																																												
総合	4,314	68,499	34,307	27,923	85,869	82,971																																																																																																																												
こころ	0	641	107	446	95	13																																																																																																																												
こども	19,581	6,707	8,320	6,182	15,458	16,734																																																																																																																												
合計	23,895	75,847	42,734	34,551	101,422	99,718																																																																																																																												
区分	診療材料品目数			薬品目数																																																																																																																														
	元年度当初	新規採用数	廃止数	元年度当初	新規採用数	廃止数	契約数																																																																																																																											
	契約数(a)	(b)	(c)	(a+b-c)	契約数(a)	(b)	(c)	(a+b-c)																																																																																																																										
総合	16,029	1,427	346	17,110	1,622	70	52	1,640																																																																																																																										
こころ	418	2	0	420	704	81	130	655																																																																																																																										
こども	3,980	171	128	4,023	1,294	56	32	1,318																																																																																																																										
合計	20,427	1,600	474	21,553	3,620	207	214	3,613																																																																																																																										
区分	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度																																																																																																																														
総合	24.3	24.7	26.0	27.3																																																																																																																														
こころ	27.2	31.3	34.4	36.9																																																																																																																														
こども	20.5	21.6	22.3	22.4																																																																																																																														
			110	⑧効率的な医療機器購入及び管理のための対策を実施する。	<p>各病院において、徹底した価格交渉や価格調査を行い、入札・見積合わせ等により競争性を確保することなどにより、効率的な購入及び管理に努めた。</p> <p>価格交渉では事務と連携して医師等自らも業者と交渉するほか、スケールメリットを生かした複数台購入も行っている。</p> <p>機種選定では複数機種を原則とし、1機種に限定する場合でも複数業者間の競争を維持するよう努めている。</p> <p>価格調査では、他病院実績の調査や関係団体への照会、ベンチマーク調査により目安となる金額の把握を徹底し、適正な金額設計に生かしている。</p> <p>保守委託では、3病院一括の契約を結ぶなど、機器に応じた契約や不要になった保守機器の随時の見直しを行いコスト低減を図っている。</p> <p>各病院(企画)</p>	<p>令和元年9月に購入した被ばく線量管理システムについては、購入と5年間の保守をセットにした競争入札を実施した結果、当初見積額1,080万円から698万円までの値引を実現した。また、令和2年3月に購入した人工心肺装置については、他病院実績及びベンチマークを活用し、当初見積額8,433万円から6,765万円までの値引を実現した。</p> <p>A 3病院一括での契約については、保守の必要性が低下した機器につき、随時必要性の見直しを行い変更契約することで、令和元年度は年度末時点で約642万円の縮減を達成した。また、臨床工学技師による人工呼吸器等の保守を一部内製化した。</p> <p>引き続き各病院と連携し、コスト低減を図っていく。</p>	<p>・医療機器導入にあたっては、業者間・機種間の競争性を確保するとともに、ベンチマークの活用、保守契約の見直し等により、効率的な調達を図っている。</p> <p>・超音波診断装置など複数科で使用する装置について一覧表を作成し、臨床工学技師や検査技師等、医療機器を熟知する職員が介入して効率的に運用しているほか、人口呼吸器等の保守業務の一部を臨床工学技師による内製化に切り替えるなど、コスト削減に向けた工夫が継続されている。</p>	29		○																																																																																																																								

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																								
						説明																																																																																													
			111	⑧複数年契約や集約化等による契約方法の見直しを継続的に実施する。	<p>委託費の節減を図るため、複数病院一括化、複数年契約化を行った。また、契約の更新時に引き続き一括化・複数年化に適合するか見直した。 委託の仕様の徹底した見直しを行った。 コスト削減による業務水準の低下を防ぐため、一部の委託については、定期的にモニタリング（委託業者の業務を評価）を行い、質の維持・向上を図った。</p> <p>各病院（企画）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">元年度末 委託契約等の見直し状況（単年度ベース）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">業務名(連携)</th> <th>連携</th> <th>年数</th> <th>期間</th> <th>種類</th> <th>令元決議額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染性産業廃棄物処理業務委託</td> <td>3病院</td> <td></td> <td>1年</td> <td>平31.4~令2.3</td> <td>単価</td> <td>59,832</td> </tr> <tr> <td>医事等業務委託</td> <td>総・心</td> <td></td> <td>3年</td> <td>令元.10~令4.9</td> <td>定額</td> <td>155,371</td> </tr> <tr> <td>医療機器等保守点検業務委託</td> <td>3病院</td> <td></td> <td>1年</td> <td>平31.4~令2.3</td> <td>定額</td> <td>183,960</td> </tr> <tr> <td>放射線機器保守管理等業務委託</td> <td>3病院</td> <td></td> <td>1年</td> <td>平31.4~令2.3</td> <td>定額</td> <td>225,622</td> </tr> <tr> <td>シーモンス社製医療機器保守業務委託</td> <td>3病院</td> <td></td> <td>1年</td> <td>平31.4~令2.3</td> <td>定額</td> <td>121,238</td> </tr> <tr> <td>建築基準法の定期報告業務委託</td> <td>3病院</td> <td></td> <td>1年</td> <td>令元.11~令2.3</td> <td>定額</td> <td>8,250</td> </tr> <tr> <td colspan="6">合計</td> <td>754,273</td> </tr> </tbody> </table> <p>元年度 委託モニタリング評価結果（元年度末）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給食</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>第1四半期</th> <th>第2四半期</th> <th>第3四半期</th> <th>第4四半期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> </tr> <tr> <td>警備（心・子）</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> </tr> <tr> <td>医事（総・心）</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> <td>可</td> </tr> </tbody> </table>	元年度末 委託契約等の見直し状況（単年度ベース）						業務名(連携)		連携	年数	期間	種類	令元決議額	感染性産業廃棄物処理業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	単価	59,832	医事等業務委託	総・心		3年	令元.10~令4.9	定額	155,371	医療機器等保守点検業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	183,960	放射線機器保守管理等業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	225,622	シーモンス社製医療機器保守業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	121,238	建築基準法の定期報告業務委託	3病院		1年	令元.11~令2.3	定額	8,250	合計						754,273	区分	第1期	第2期	第3期	給食	可	可	可	区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	清掃	可	可	可	可	警備（心・子）	可	可	可	可	医事（総・心）	可	可	可	可	<p>複数病院で集約化した委託費等の契約は20件、うち複数年化を行ったものは、15件となり、一括化・複数年化による費用削減及び事務の簡素化につながっている。 複数年化及び複数病院一括化の見直しが一巡したので、今後はそれらの契約更新に当たり、前回の削減効果の検証及び更なる改善に取り組む。</p> <p>A</p>	<p>・委託業務については、複数年契約、複数病院一括契約等の工夫により、経費節減を図っている。 ・委託モニタリング制度は、成績不良の場合、契約解除や委託料の減額等の対応が取られる一方、努力すれば契約延長等のメリットが企業にあることから、緊張感を持った業務執行により、業務の質の向上が期待できる工夫である。 ・平成30年度、委託モニタリングの減点結果として、総合・こころの医事業務のうち、入院会計等の一部事務を委託から直営へと内製化した経緯がある。令和元年度も同業務にかかる内製化は継続しているが、他委託業務のモニタリング結果は改善している。</p>	29	○
元年度末 委託契約等の見直し状況（単年度ベース）																																																																																																			
業務名(連携)		連携	年数	期間	種類	令元決議額																																																																																													
感染性産業廃棄物処理業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	単価	59,832																																																																																													
医事等業務委託	総・心		3年	令元.10~令4.9	定額	155,371																																																																																													
医療機器等保守点検業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	183,960																																																																																													
放射線機器保守管理等業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	225,622																																																																																													
シーモンス社製医療機器保守業務委託	3病院		1年	平31.4~令2.3	定額	121,238																																																																																													
建築基準法の定期報告業務委託	3病院		1年	令元.11~令2.3	定額	8,250																																																																																													
合計						754,273																																																																																													
区分	第1期	第2期	第3期																																																																																																
給食	可	可	可																																																																																																
区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期																																																																																															
清掃	可	可	可	可																																																																																															
警備（心・子）	可	可	可	可																																																																																															
医事（総・心）	可	可	可	可																																																																																															
			112	⑨⑩毎月の理事会や病院幹部会議において、経営状況を報告・分析するとともに、それらの経営状況の職員への周知を図る。 ⑨機構の直近の経営状況を職員(特に病院の幹部職員、県からの新しい派遣職員や新規採用職員)に認識させるため、会議や研修、広報誌等を通じて周知徹底する。	<p>理事会や運営会議において、毎月の月次決算により経営状況を分析し、報告を行っている。また、3病院合同幹部会議において各病院の幹部職員に定期的に報告し、周知を図っている。 職員研修などにおいて、病院経営や効率的な業務運営に関する取組等の科目を設け、意識の醸成を図った。 院内コミュニケーションシステムや職員報（トライアングル等）を通じて、理事会資料等の経営情報を全職員に向け提供し、意識醸成を図っている。 主に平成27年度から、上記取り組みを継続して行うことにより、経営情報の把握や適時適切な措置を講じられる体制の整備を図っている。</p> <p>各病院（企画・経営）</p>	<p>月次決算等により、経営状況の報告・分析を着実に進めている。 また、会議や職員報を通じた経営分析結果の職員への周知、理事長、副理事長自らによる研修等により、職員の経営に対する意識啓発を図っている。</p> <p>A</p>	<p>・地方独立行政法人として機動性のある柔軟な経営の実現に向けて、理事会・運営会議では毎月の月次決算報告として平成30年度実績との比較等を示して経営状況をチェックしている。 ・とともに、各職員の経営意識醸成のため、幹部職員を通じて各職員に対して経営情報を共有することで、各職員の経営意識の向上を図っている。</p>																																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																																																																	
						説明																																																																																						
			113	①院内コミュニケーションシステムを活用するなどして、職員が経営・業務改善を常時提案できる体制を整備する。	<p>業務改善について、院内コミュニケーションシステム等を利用して、誰もが経営・業務改善を常時提案できる体制の整備に努めた。また、他職員の改善提案を確認できるよう仕組みを整備している。</p> <table border="1"> <caption>業務改善運動推進制度実績件数 (単位:件)</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元目標</th> <th>元年度</th> <th>前年増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>49</td> <td>46</td> <td>43</td> <td>80</td> <td>72</td> <td>80件以上</td> <td>113</td> <td>157%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>12</td> <td>34</td> <td>36</td> <td>29</td> <td>24</td> <td>36件以上</td> <td>32</td> <td>133%</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td>54</td> <td>53</td> <td>71</td> <td>50</td> <td>34</td> <td>71件以上</td> <td>50</td> <td>147%</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>19件以上</td> <td>8</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>127</td> <td>144</td> <td>166</td> <td>178</td> <td>140</td> <td>-</td> <td>203</td> <td>145%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	前年増減率	総合	49	46	43	80	72	80件以上	113	157%	こども	12	34	36	29	24	36件以上	32	133%	本部	54	53	71	50	34	71件以上	50	147%	本部	12	11	16	19	10	19件以上	8	80%	計	127	144	166	178	140	-	203	145%	業務改善について、院内コミュニケーションシステム等を利用して、誰もが経営・業務改善を常時提案できる体制の整備を図った。 令和元年度は、総合以外は目標に到達しなかったものの、全体では前年と比較して実績件数は増加している。今後も引き続き、取り組みを継続する。	「業務改善運動推進制度」は、各職員が業務改善に積極的に参加できるよう、平成28年度から院内コミュニケーションシステム内のデータベースで情報共有する仕組みとして、運用している。 ・毎年度、優良提案を病院内・機構内で審査・表彰し、職員の業務改善に向けたモチベーションの維持・向上を図るとともに、表彰事案を県職員の庁内改善運動である「ひとり一改革運動」の年間表彰に推薦している。 ・優良事例の横展開が図られるとともに、設立団体である県職員にも病院機構の取組が周知・理解される機会となっている。	28	113	○																												
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元目標	元年度	前年増減率																																																																																				
総合	49	46	43	80	72	80件以上	113	157%																																																																																				
こども	12	34	36	29	24	36件以上	32	133%																																																																																				
本部	54	53	71	50	34	71件以上	50	147%																																																																																				
本部	12	11	16	19	10	19件以上	8	80%																																																																																				
計	127	144	166	178	140	-	203	145%																																																																																				
			114	①利益剰余金について、機構内の各部署の業務改善が評価される制度を構築し、各病院の医療の質の向上や職員のモチベーションの向上等に資するよう活用する。	<p>下記の方針について県と協議し、第3期中期計画期間中に制度を構築することとした。 ・利益剰余金については、県への返納が生じない仕組みを構築。 ・運営費負担金についても政策医療・不採算医療に係る経費の適切な積算を行う。 令和元年10月、がんセンターの取組を参考とするため訪問調査を実施した。 なお機構では、利益剰余金について各病院の医療の質の向上や職員のモチベーションの向上等に資するよう活用を検討していく。</p>	第3期中期計画期間中の制度構築に向けた取組を行っている。	・地方独立行政法人法第40条の規定に基づき、中期目標期間終了時の利益剰余金については、知事の承認のもと、次期中期目標期間における事業に充てることができ、充てたのち剰余がある場合には、知事に納付することが求められる。 ・第1期・第2期中期目標期間終了時の利益剰余金は、県と機構との協議により県への返還が生じたが、第3期以降については、利益剰余金を、医療の質の向上や職員のモチベーション向上に有効に活用したいという機構の要請を受け、運営費負担金における政策医療・不採算医療の適切な積算のあり方も踏まえつつ、県への納付が生じない仕組みを検討していくこととした。 ・利益剰余金の処理方法の見直しに向けては、県からの運営費負担金の適正な積算が必要であることから、機構との密接な連携の下、算出方法を検討していく。 ・機構において、令和元年度のがんセンターの取組調査を皮切りに、第3期中期目標期間を通じて、他県事例調査等に取り組む予定である。																																																																																					
				【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こども、こども、本部)																																																																																								
				【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こども、こども、本部)																																																																																								
2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上																																																																																										
事務部門において、病院特有の事務に精通した職員を確保及び育成することにより、専門性の向上を図ること。	経営管理機能を強化するため、引き続き法人固有の事務職員を採用して業務量に応じた柔軟な職員配置に努め、専門性を十分に発揮できるよう体制を整備する。また、急速な経営環境の変化にも迅速に対応できるように病院運営や医療事務等に精通した人材の確保にも努める。	①階層や職務に応じた効果的な研修の実施、学会発表等への事務職員の参加など ②異動方針の弾力的運用及び各部署におけるOJT(on-the-job training)をはじめとする人材の育成・研修の推進 ③診療情報管理機能の強化	115	①階層や職務に応じた各種研修を実施する。 ・また、事務職員の機構外研修への積極的な参加を促す。 ②職員の適性等を考慮した弾力的な人事異動を行う。	<p>事務職員に対する研修状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受講時期</th> <th>研修名</th> <th>開催状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新採年度</td> <td>新規採用職員研修</td> <td>5、6月 2日間</td> </tr> <tr> <td>係長級昇任時</td> <td>新規役付職員研修</td> <td>5月 1日間</td> </tr> <tr> <td>セクション長昇任時</td> <td>新任監督者研修</td> <td>7月 1日間</td> </tr> <tr> <td>管理者(毎年度)</td> <td>コーチング研修</td> <td>7月 半日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コミュニケーション研修</td> <td>7月 1日間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ファシリテーション研修</td> <td>11月 1日間</td> </tr> <tr> <td>希望により任意参加</td> <td>マンダラボード研修</td> <td>12月 半日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会計基礎研修</td> <td>4月 半日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会計中級研修</td> <td>10月 半日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>未収金回収研修</td> <td>11月 1.5時間</td> </tr> </tbody> </table>	受講時期	研修名	開催状況	新採年度	新規採用職員研修	5、6月 2日間	係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 1日間	セクション長昇任時	新任監督者研修	7月 1日間	管理者(毎年度)	コーチング研修	7月 半日		コミュニケーション研修	7月 1日間		ファシリテーション研修	11月 1日間	希望により任意参加	マンダラボード研修	12月 半日		会計基礎研修	4月 半日		会計中級研修	10月 半日		未収金回収研修	11月 1.5時間	階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を実施した。	・事務職員の定期的な必修研修以外にも、直接的な実務能力の向上に向けて、会計研修(基礎・中級)、未収金回収研修等を実施するなど、事務部門の専門性の向上に努めている。 ・病院特有の事務に精通した職員の確保・養成に向けて、通信教育の団体割引や診療情報管理士資格取得に向けた貸付制度を設けるなど、自己啓発支援を行っている。																																																				
受講時期	研修名	開催状況																																																																																										
新採年度	新規採用職員研修	5、6月 2日間																																																																																										
係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 1日間																																																																																										
セクション長昇任時	新任監督者研修	7月 1日間																																																																																										
管理者(毎年度)	コーチング研修	7月 半日																																																																																										
	コミュニケーション研修	7月 1日間																																																																																										
	ファシリテーション研修	11月 1日間																																																																																										
希望により任意参加	マンダラボード研修	12月 半日																																																																																										
	会計基礎研修	4月 半日																																																																																										
	会計中級研修	10月 半日																																																																																										
	未収金回収研修	11月 1.5時間																																																																																										
			116	③診療情報管理業務に専門的に携わることができる知識・技能を有する職員を育成する。	<p>診療情報管理士資格取得状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">26年度</th> <th colspan="2">27年度</th> <th colspan="2">28年度</th> <th colspan="2">29年度</th> <th colspan="2">30年度</th> <th rowspan="2">元年度</th> </tr> <tr> <th>資格取得者</th> <th>専門課程修了者</th> <th>資格取得者</th> <th>専門課程修了者</th> <th>資格取得者</th> <th>専門課程修了者</th> <th>資格取得者</th> <th>専門課程修了者</th> <th>資格取得者</th> <th>専門課程修了者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>18</td> <td>10</td> <td>18</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 専門課程修了者：資格試験受験資格を有する者</p>	区分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	総合	6	13	6	13	5	11	6	10	7	10	7	こども	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	2	こども	2	4	2	4	3	4	3	4	3	4	3	本部	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	計	10	18	10	18	11	17	12	17	13	17	14	診療情報管理機能の強化をするため、診療情報管理士資格の取得支援制度を活用し、必要な資格者を育成するとともに、適切な人員配置を行っている。	・病院特有の事務に精通した職員の確保・養成に向けて、診療報酬の適正算定に寄与する診療情報管理士資格取得者の育成と効果的な配置に努めている。			
区分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		元年度																																																																																	
	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者																																																																																		
総合	6	13	6	13	5	11	6	10	7	10	7																																																																																	
こども	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	2																																																																																	
こども	2	4	2	4	3	4	3	4	3	4	3																																																																																	
本部	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1																																																																																	
計	10	18	10	18	11	17	12	17	13	17	14																																																																																	

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績	元年度実績 自己評価		県評価	重点	数値	評価																																													
						説明																																																		
3 収益の確保と費用の節減 新たな診療報酬の取得可能性やDPCの係数向上等について積極的に検討を行うほか、診療報酬制度の改定に迅速に対応し、収益の確保を図ること。また、診療報酬請求漏れの防止や未収金の発生防止及び早期回収に努めること。 費用面においては、診療材料・医薬品等の適切な管理によるコスト削減に努めるほか、経営状況の分析を随時行い、費用対効果の改善に向けた進捗管理に取り組むこと。	3 収益の確保と費用の節減 診療報酬制度の改定に迅速に対応し、収益の確保を図る。また、様々な診療報酬の取得可能性やDPCの係数向上等について積極的な検討を行うほか、診療報酬請求漏れの防止、未収金の発生防止や早期回収に努める。費用面においては、診療材料・医薬品等の適切な管理によるコスト削減に努めるほか、経営状況の分析を随時行い、費用対効果の改善に向けた進捗管理に取り組む。	3 収益の確保と費用の節減 ①平均在院日数の短縮に向けた取り組み ②医薬品、診療材料の期限切れ廃棄の縮減 ③未収金対策の強化 ④消費増税対策	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																													
												117	①平均在院日数の短縮に向け、DPC入院期間Ⅱ以内での退院を促進する。 【こころ】①長期入院患者の退院促進に取り組む。	各病院（医事）	DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合 (単位：%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>62.6</td> <td>63.3</td> <td>62.0</td> <td>61.2</td> <td>62.0</td> <td>64.1</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>58.2</td> <td>57.9</td> <td>61.5</td> <td>59.9</td> <td>67.0</td> <td>67.8</td> </tr> </tbody> </table> 長期入院患者率 (単位：%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こころ</td> <td>37.4</td> <td>41.8</td> <td>37.2</td> <td>40.7</td> <td>38.9</td> <td>37.5</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	総合	62.6	63.3	62.0	61.2	62.0	64.1	こども	58.2	57.9	61.5	59.9	67.0	67.8	区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	こころ	37.4	41.8	37.2	40.7	38.9	37.5	A	(総合) DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合は平成30年度から増加した。各診療科に対して上位5疾患をリストアップし、入院期間Ⅱ以内の退院について協力を求めるとともに、クリニカルパス見直し等の取組を行った。 (こころ) 毎月、退院促進委員会を開催し、ACT対象者の選定や地域移行の受入れ施設の状況確認等を行い、長期入院患者の退院促進に取り組んでいる。	・DPC入院期間ⅡはDPC病院の平均在院日数を表しており、この日数内の退院割合は、診療の効率性の観点における指標となりうるが、総合病院・こども病院ともにDPC入院期間Ⅱ以内の退院割合は、平成30年度と同等の水準を維持している。 ・こころの医療センターの長期入院患者率は、平成30年度より減少しており、引き続き、地域と連携した退院促進に取り組んでいる。			
												区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績																																						
												総合	62.6	63.3	62.0	61.2	62.0	64.1																																						
												こども	58.2	57.9	61.5	59.9	67.0	67.8																																						
区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績																																																		
こころ	37.4	41.8	37.2	40.7	38.9	37.5																																																		
118	②診療材料、薬品の廃棄状況を要因別・部門別に明らかにし、破棄・破損について、削減のための対策を講じる。	各病院（企画）	元年度末 破棄・破損額 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>診療材料費</th> <th>薬品費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>5,097</td> <td>4,859</td> <td>9,956</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>41</td> <td>138</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>2,353</td> <td>2,131</td> <td>4,484</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,491</td> <td>7,128</td> <td>14,619</td> </tr> </tbody> </table>	区分	診療材料費	薬品費	合計	総合	5,097	4,859	9,956	こころ	41	138	179	こども	2,353	2,131	4,484	合計	7,491	7,128	14,619	A	(総合) 破棄・破損については、部署、原因、金額等の記録を徹底し、特に高額なものはインシデントレポートの提出を義務化した。また、委員会において事象報告を行い、対応策を議論することにより、破棄・破損の削減に努めた。 (こころ) 診療材料については、昨年に引き続き使用期限チェックを徹底するよう努めた。また、システム上で期限切れのものを「消費」ではなく「廃棄」で処理を徹底するよう職員に周知した。 (こども) 各部署と金額等の情報共有を徹底し、在庫管理に努めた。今後も委員会などで破棄・破損額の情報共有、適切な在庫管理を周知していく。	・経費節減の観点のみならず、使用期限切れ材料・薬品による医療事故の予防等、医療安全上の要請からも、在庫管理の徹底が求められるが、診療材料、薬品の破棄・破損を抑制し経費節減を図るため、記録の徹底、委員会における情報共有等を徹底し、有効な在庫管理に努めている。	29		○																											
区分	診療材料費	薬品費	合計																																																					
総合	5,097	4,859	9,956																																																					
こころ	41	138	179																																																					
こども	2,353	2,131	4,484																																																					
合計	7,491	7,128	14,619																																																					
119	④消費増税の影響に対し、月次決算の集計等により、病院の経営状況の早期把握を図る。	本部（経営）	No.106と同様 理事会等における月次決算の報告回数 (単位：回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	回数	-	-	9	6	6	6	A	No.106と同様 病院の経営状況の早期把握が可能となっている。	・月次決算報告により経営状況の早期把握が可能な体制を確保している。 ・消費税増税や診療報酬改定等、外的要因が病院経営に及ぼす影響を迅速・的確に把握し、分析結果を業務運営に反映することが重要である。																																				
区分	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績																																																		
回数	-	-	9	6	6	6																																																		
第4 財務内容の改善に関する事項 業務運営の改善及び効率化を進めるなどして、第3期中期目標期間を累計した損益計算において、経常収支比率を100%以上とすること。 業務運営に当たっては、日頃から経営状況を的確に把握するとともに、社会保障制度の見直しや診療報酬制度の改定など、病院経営に大きく関わる環境変化に対しても適切な対応を図ること。これら取組を通じて、中長期的な病院運営の健全化や経営基盤の強化を図ること。	第4 予算、収支計画及び資金計画 「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためのとるべき措置」で定めた計画を確実に実施することにより、業務運営の改善及び効率化を進めるなどして、第3期中期目標期間を累計した損益計算において、経常収支比率を100%以上とすることを目指す。 業務運営に当たっては、日頃から経営状況を的確に把握し、社会保障制度の見直しや診療報酬制度の改定など、病院経営に大きく関わる環境変化に対しても適切な対応を図り、経営情報を職員が共有するなど、職員全員の経営意識の向上に努める。これら取組を通じて、中長期的な病院運営の健全化や経営基盤の強化を図る。	第3 予算、収支計画、資金計画及び収支予算等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																												
													120	・新規施設基準取得などによる増収への取組みと業務見直しによる支出節減への取組みを効率的に進めることにより、各年度での3病院黒字化を図る。	各病院（経営）	経常収支の状況 (単位：%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>101.9</td> <td>102.2</td> <td>100.4</td> <td>100.4</td> <td>100.8</td> <td>100.6</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>113.8</td> <td>110.9</td> <td>114.2</td> <td>113.3</td> <td>112.9</td> <td>103.1</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>103.0</td> <td>102.7</td> <td>105.3</td> <td>103.1</td> <td>103.4</td> <td>101.4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>103.0</td> <td>102.9</td> <td>102.6</td> <td>101.9</td> <td>102.2</td> <td>100.9</td> </tr> </tbody> </table>	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	総合	101.9	102.2	100.4	100.4	100.8	100.6	こころ	113.8	110.9	114.2	113.3	112.9	103.1	こども	103.0	102.7	105.3	103.1	103.4	101.4	合計	103.0	102.9	102.6	101.9	102.2	100.9	A	消費増税等の影響により、病院経営は厳しさを増しているが、効率的な病院経営を推進した結果、経常収支比率100%以上の目標は3病院ともに達成できた。	・中期目標においては、第3期中期目標期間を累計した損益計算において、経常収支比率を100%以上とすることを求めている。 ・令和元年度は、平成21年度の法人化移行連続して達成してきた、各病院の単年度における経常収支比率100%以上を継続して達成した。 ・機構全体としては、経常収支で約4.3億円の黒字であるが、平成30年度より約5.7億円の減少となった。 ・収益面では、無菌病棟整備に伴う無菌治療室管理加算増加や外来化学療法件数増加による増収効果がみられたが、一方で、給与費の増加や化学療法関係の材料費の増加、消費税増税や光熱水費契約単価の値上げ等による経費の増加等により、収益の伸び以上に費用が増加した。 ・総合病院では、平均在院日数短縮に向けた取組の結果として、入院患者数及び病床稼働率が減少している。一方で、新規患者獲得に向けて地域の医療機関等との連携関係を強化することにより、入院患者数の増加と病床稼働率の向上に取り組んでおり、今後もこうした収益改善の努力を注視していく。 ・こころの医療センターでは、平均在院日数の短縮や司法精神病床における入院患者数等の減少により医薬収益が減少しており、県外の対象患者についても、要請に応じて積極的に受け入れるなど、病床稼働率の向上に取り組んでいる。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために診療抑制を行った影響で、患者数の減による収益の減少が見込まれる。 ・今後も、収益確保及び業務運営の改善・効率化を一層進めるとともに、消費税増税や診療報酬改定、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革等の環境変化に対して適切な対応を図り、中長期的な病院運営の健全化や経営基盤の強化を図ることが求められる。	30	120
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																		
総合	101.9	102.2	100.4	100.4	100.8	100.6																																																		
こころ	113.8	110.9	114.2	113.3	112.9	103.1																																																		
こども	103.0	102.7	105.3	103.1	103.4	101.4																																																		
合計	103.0	102.9	102.6	101.9	102.2	100.9																																																		